# This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

### IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

#### (19) 世界知的所有権機関 国際事務局



## 

(43) 国際公開日 2001 年3 月29 日 (29.03,2001)

**PCT** 

#### (10) 国際公開番号 WO 01/21576 A1

(51) 国際特許分類?: C07C 233/83, 237/22, 251/38, 317/28, 323/12, 323/41, C07D 213/75, 213/81, 213/82, 239/28, A01N 37/22, 37/50, 43/40

(21) 国際出願番号:

PCT/JP00/06514

(22) 国際出願日:

2000年9月22日 (22.09.2000)

(25) 国際出願の言語:

日本語

(26) 国際公開の言語:

日本語

(30) 優先権データ: 特願平11/270582 1999年9月24日(24.09.1999) JP

(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 日本農 薬株式会社 (NIHON NOHYAKU CO., LTD.) [JP/JP]; 〒103-8236 東京都中央区日本橋1丁目2番5号 Tokyo (JP).

(72) 発明者; および

(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 遠西正範 (TOHNISHI, Masanori) [JP/JP]; 〒599-8123 大阪府 堺市北野田296-1-201 Osaka (JP). 中尾勇美 (NAKAO, Hayami) [JP/JP]; 〒586-0001 大阪府河内長野市木戸町 473-6-902 Osaka (JP). 河野栄司 (KOHNO, Eiji) [JP/JP]; 〒494-0013 愛知県尾西市玉野字杁ノ戸48-1 Aichi (JP). 西田立樹 (NISHIDA, Tateki) [JP/JP]; 〒584-0036 大阪府富田林市甲田3丁目7-22-202 Osaka (JP). 古谷敬 (FURUYA, Takashi) [JP/JP]; 〒598-0021 大阪府泉佐野市日根野2821 Osaka (JP). 清水寿明 (SHIMIZU, Toshiaki) [JP/JP]; 〒586-0001 大阪府河内長野市木戸町974-90-303 Osaka (JP). 瀬尾 明 (SEO, Akira)

[JP/JP]; 〒648-0092 和歌山県橋本市紀見ヶ丘2丁目3番19号 Wakayama (JP). 坂田和之 (SAKATA, Kazuyuki) [JP/JP]; 〒586-0022 大阪府河内長野市本多町5-6-301 Osaka (JP). 藤岡伸祐 (FUJIOKA, Shinsuke) [JP/JP]; 〒586-0024 大阪府河内長野市西之山町1-28 Osaka (JP). 菅野英夫 (KANNO, Hideo) [JP/JP]; 〒567-0832 大阪府茨木市白川3丁目2番2-708 Osaka (JP).

(74) 代理人: 浅村 皓, 外(ASAMURA, Kiyoshi et al.); 〒 100-0004 東京都千代田区大手町2丁目2番1号 新大手町ビル331 Tokyo (JP).

- (81) 指定国 (国内): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, BZ, CA, CH, CN, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EE, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, KE, KG, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NO, NZ, PL, PT, RO, RU, SD, SE, SG, SI, SK, SL, TJ, TM, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VN, YU, ZA, ZW.
- (84) 指定国 (広域): ARIPO 特許 (GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZW), ユーラシア特許 (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ特許 (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE), OAPI 特許 (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

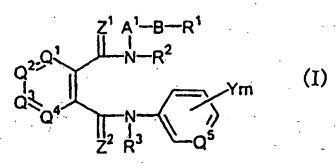
添付公開書類:

— 国際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される 各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語 のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: AROMATIC DIAMIDE DERIVATIVES OR SALTS THEREOF, AGRICULTURAL/HORTICULTURAL CHEMICALS AND METHOD OF USING THE SAME

(54) 発明の名称: 芳香族ジアミド誘導体又はその塩類及び農園芸用薬剤並びにその使用方法



(57) Abstract: Aromatic diamide derivatives represented by general formula (I) or salts thereof and agricultural/horticultural chemicals containing the same as the active ingredient, wherein A<sup>1</sup> represents alkylene, alkenylene or alkynylene; B represents, CO-or -C(=N-OR<sup>4</sup>)- (wherein R<sup>4</sup> represents H, etc.); R<sup>1</sup> to R<sup>3</sup> represent each H, etc.; Q<sup>1</sup> to Q<sup>5</sup> represent each N or carbon; Y represents halogeno, etc.; m is from 0 to 5; and Z<sup>1</sup> and Z<sup>2</sup> represent each O or S.

#### (57) 要約:

本発明は、一般式(I):

$$Q^{2} = Q^{1} - R^{1}$$
 $Q^{2} = Q^{1} - R^{2}$ 
 $Q^{3} = Q^{4} - R^{2}$ 
 $Q^{4} = Q^{5}$ 
(I)

{式中、 $A^1$ はアルキレン、アルケニレン、アルキニレン基;Bは CO-又は-C( $=N-OR^4$ ) -(式中、 $R^4$ はH等); $R^1\sim R^3$ は H等; $Q^1\sim Q^5$ はN又は炭素原子;YはN口ゲン等;mは $0\sim 5$ ; $Z^1$ 、 $Z^2$ はO、S }

で表される芳香族ジアミド誘導体又はその塩類、及び該化合物又はその塩類を有効成分として含有する農園芸用薬剤並びにその使用方法に関する。

#### 明 細 書

芳香族ジアミド誘導体又はその塩類及び農園芸用薬剤並びにその使用方法

#### 5 技術分野

本発明は芳香族ジアミド誘導体又はその塩類及び該化合物又はその塩類を有効 成分として含有する農園芸用薬剤、特に農園芸用殺虫剤並びにその使用方法に関 するものである。

#### 背景技術

10 EPC公開第919542A2号公報に本発明の一般式(I) で表される芳香族 ジアミド誘導体に類似した化合物が開示されている。

#### 発明の開示

本発明者等は新規な農園芸用薬剤、特に農園芸用殺虫剤を開発すべく鋭意研究を重ねた結果、本発明の一般式(I)で表される芳香族ジアミド誘導体又はその塩 類は文献未記載の新規化合物であり、農園芸用薬剤、特に農園芸用殺虫剤として 有用な化合物であることを見いだし、本発明を完成させたものである。

本発明は、一般式(I):

20 
$$Q^{2} \stackrel{Q^{1}}{\underset{Q^{4}}{|}} \stackrel{A^{1}-B-R^{1}}{\underset{Z^{2} \stackrel{N}{|}}{|}} \stackrel{Ym}{\underset{Z^{5}}{|}}$$
 (I)

 $\{$ 式中、 $A^1$ は  $(C_1-C_8)$ アルキレン基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ 基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルカイニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチカルボニル基又はフェニル基から選択される 1以上の置換基を有する置換  $(C_1-C_6)$ アルボニル基又はフェニル基から選択される 1以上の置換基を有する置換  $(C_1-C_6)$ 

 $C_8$ )アルキレン基、 $(C_3-C_8)$ アルケニレン基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、 $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルチオ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、 $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基又はフェニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換  $(C_3-C_8)$ アルケニレン基、 $(C_3-C_8)$  アルキニレン基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、

10  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ 基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチカルボニル基又はフェニル基から選択される 1以上の置換 15 基を有する置換  $(C_3-C_8)$ アルキニレン基を示す。

又、前記( $C_1$ - $C_8$ )アルキレン基、置換( $C_1$ - $C_8$ )アルキレン基、( $C_3$ - $C_8$ )アルケニレン基、置換( $C_3$ - $C_8$ )アルケニレン基、( $C_3$ - $C_8$ )アルキニレン基又は置換( $C_3$ - $C_8$ )アルキニレン基中の任意の飽和炭素原子は( $C_2$ - $C_5$ )アルキレン基で置換されて( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルカン環を示すこともでき、前記( $C_1$ - $C_8$ )20 アルキレン基、置換( $C_1$ - $C_8$ )アルケニレン基、置換( $C_3$ - $C_8$ )アルケニレン基中の任意の2個の炭素原子はアルキレン基又はアルケニレン基と一緒になって( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルカン環又は( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルケン環を示すこともできる。

Bは $-CO-又は-C(=N-OR^4)-(式中、R^4は水素原子、(C_1-25)アルキル基、ハロ(C_1-C_6)アルキル基、(C_3-C_6)アルケニル基、ハロ(C_3-C_6)アルケニル基、(C_3-C_6)アルケニル基、(C_3-C_6)シクロアルキル基、フェニル(C_1-C_4)アルキル基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、(C_1-C_6)アルキル基、ハロ(C_1-C_6)アルキル基、ハロ(C_1-C_6)アルキル基、ハロ(C_1-C_6)アルキルチオ基、ハロ(C_1-C_6)アルコキシ基、ハロ(C_1-C_6)アルキルチオ基、ハ$ 

口  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される 1以上の置換基を環上に有する置換フェニル  $(C_1-C_4)$ アルキル基を示す。)を示す。

 $R^1$ は水素原子、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_2-C_6)$  $C_6$ )アルケニル基、ハロ  $(C_2-C_6)$ アルケニル基、  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、 ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アル コキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、モノ 10  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルア ミノ基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニト ロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ 基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ ア ルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルス 15 ルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスル ホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ C<sub>6</sub>)アルキルアミノ基又は (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基から選択される1 以上の置換基を有する置換フェニル基、フェニルアミノ基、同一又は異なっても 20 良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフ ィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホ ニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ 基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アル 25 コキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を環上に有する置換フェニル アミノ基、フェニルオキシ基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ ·基、ニトロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)ア ルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ

 $(c_1-c_6)$ アルキルチオ基、 $(c_1-c_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(c_1-c_6)$ アルキルスルフィニル基、 $(c_1-c_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(c_1-c_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(c_1-c_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(c_1-c_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(c_1-c_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(c_1-c_6)$ アルキルアミノ基又は  $(c_1-c_6)$ アルコキシカルボニル基から選りでは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 $(c_1-c_6)$ アルキル基、ハロ  $(c_1-c_6)$ アルキル基、 $(c_1-c_6)$ アルキル基、ハロ  $(c_1-c_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(c_1-c_6)$ アルキルチオ基、 $(c_1-c_6)$ アルキルスルフィニル基、 $(c_1-c_6)$ アルキルスルフィニル基、 $(c_1-c_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(c_1-c_6)$ アルキルスルフィニル基、ロロ  $(c_1-c_6)$ アルキルスルカニール基、ロロ  $(c_1-c_6)$ アルキルスルカニール基、モノ  $(c_1-c_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(c_1-c_6)$ アルキルアミノ基又は  $(c_1-c_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニルチオ基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 $(c_1-c_6)$ アルキル基、ハロ  $(c_1-c_6)$ アルキル基、 $(c_1-c_6)$ 

15  $C_6$ )アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、( $(C_1-C_6)$ )アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から

20 選択される1以上の置換基を有する置換複素環基を示す。 $\mathbf{Z}$ 、 $\mathbf{R}^1$ は $\mathbf{A}^1$ と結合して、 $1\sim2$ 個の同一又は異なっても良い酸素原子、硫黄原子又は窒素原子により中断されても良い $4\sim7$ 負環を形成することができる。

 $R^2$ 及び $R^3$ は同一又は異なっても良く、水素原子、  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、 $-A^2-R^5$  [式中、 $A^2$ は-C (=O) -、-C (=S) -、-C ( $=N^2$ )  $R^6$ ) - (式中、 $R^6$ は水素原子、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基、フェニル基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル

キシ基、 $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換フェニル基を示す。)、 $(C_1-C_8)$ アルキレン基、ハロ  $(C_1-C_8)$ アルキレン基、ハロ  $(C_1-C_8)$ アルキレン基、  $(C_3-C_6)$ アルケニレン基、ハロ  $(C_3-C_6)$ アルケニレン基、ハロ  $(C_3-C_6)$ アルキニレン基を示し、

- (1)  $A^2$ が-C (=O) -、-C (=S) -又は-C (=NR<sup>6</sup>) (式中、 R <sup>6</sup>は前記に同じ。)を示す場合、R <sup>5</sup>は水素原子、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、ハ ロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、 ハロ (C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>)シクロアルキル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロ ゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキ ル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキ 15 ルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、 ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハ ロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又 は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカル ボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基、同 一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキ 20 ル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アル コキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、
- $C_6$ )アルキルスルホニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基、モノ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基又は( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシカルボニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換複素環基又は $-A^3$ - $R^7$ (式中、 $A^3$ は-O-、-S-又は-N( $R^8$ ) -(式中、 $R^8$ は水素原子、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルカルボニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルカルボニル基、フェニルカルボニル基、フェニルカルボニル基、

同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基

- $C_6$ )アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換フェニルカルボニル基、フェニル  $(C_1-C_4)$ アルコキシカルボニル基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ ア
- 10 ルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、

 $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルア

- 15 ミノ基又は( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシカルボニル基から選択される 1 以上の置換基を環上に有する置換フェニル( $C_1$ - $C_4$ )アルコキシカルボニル基を示す。)を示し、 $R^7$ は( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、( $C_3$ - $C_6$ )アルケニル基、ハロ( $C_3$ - $C_6$ )アルケニル基、ハロ( $C_3$ - $C_6$ )アルケニル基、( $C_3$ - $C_6$ )アルケニル基、ハロ( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルキル基、ハロ( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルキル基、
- 20  $(C_1-C_6)$ アルキルカルボニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルカルボニル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ
- 25  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は 異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、フェニル  $(C_1-C_4)$ アルキル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、

 $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハ ロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル チオ基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィ ニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル 基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ ア ルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される 1以上の 置換基を環上に有する置換フェニル  $(C_1-C_4)$  アルキル基、複素環基又は同一若 しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキ ル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アル コキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ 10  $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基 又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する 15 置換複素環基を示す。) を示す。

(2)  $A^2$ が  $(C_1-C_8)$ アルキレン基、ハロ  $(C_1-C_8)$ アルキレン基、  $(C_3-C_6)$ アルケニレン基、ハロ  $(C_3-C_6)$ アルケニレン基、  $(C_3-C_6)$ アルキニレン基又 はハロ  $(C_3-C_6)$ アルキニレン基を示す場合、 $R^5$ は水素原子、ハロゲン原子、 シアノ基、ニトロ基、  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアル キル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基、フェニル基、同一又は異なっても 20 良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフ ィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホ ニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ 25 基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アル コキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、複 素環基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ

- (i)  $A^4$ が-O-、-S-、-SO-、 $-SO_2$ -又は-N ( $R^8$ ) (式中、
- 10  $R^8$ は前記に同じ。)を示す場合、 $R^9$ は水素原子、 $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、 $(C_3-C_6)$ アルケニル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ アルケニル基、 $(C_3-C_6)$ アルキニル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ アルキニル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ アルキニル基、 $(C_3-C_6)$  シクロアルキル基、 $(C_1-C_6)$  アルキルカルボニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキルカルボニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキルカルボニル基、フェ
- 15 二ル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチルスルフィニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基、
- 20 モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換フェニル基、フェニル  $(C_1-C_4)$ アルキル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ
- 25  $-C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基、モノ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基又は( $C_1$ - $C_6$ )アルキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を環上に有する置換フェニ

ル  $(C_1-C_4)$ アルキル基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオーンが、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換複素環基を示す。

- (ii)  $A^4$ が-C(=O) -又は-C( $=N-OR^4$ ) -(式中、 $R^4$ は前記に同 10 じ。)を示す場合、 $R^9$ は水素原子、( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、( $C_2$ - $C_6$ )アルケニル基、ハロ( $C_2$ - $C_6$ )アルケニル基、( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルキル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、モノ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ( $C_1$ -
- 15  $C_6$ )アルキルアミノ基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$
- 20 アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、フェニルアミノ基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ
- 基、 $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される 1 以上の置換基を環上に有する置

換フェニルアミノ基、フェニルオキシ基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原 子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ 基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は 異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボ ニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニルオキシ基、フェニル チオ基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 (C1-10  $C_6$ )アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、 $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルチ オ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、 モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキ 15 ルアミノ基又は (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換 基を環上に有する置換フェニルチオ基、複素環基又は同一若しくは異なっても良 く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 (C1-C6)アルキル基、ハロ (C1- $C_6$ )アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフ ィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホ 20 ニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ 基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アル コキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換複素環基を示

25 又、 $R^2$ は $A^1$ 又は $R^1$ と結合して、 $1\sim 2$ 個の同一又は異なっても良い酸素原子、硫黄原子又は窒素原子により中断されても良い $4\sim 7$ 員環を形成することができる。

す。)を示す。〕を示す。

 $Q^1 \sim Q^4$ は同一又は異なっても良く、窒素原子又はX(Xは後記に示す。) で置換されても良い炭素原子を示し、Xは同一又は異なっても良く、ハロゲン原 子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、

- $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換フェニ
- 10 ル基、複素環基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル
- 基、モノ  $(C_1-C_6)$  アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$  アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$  アルコキシカルボニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換複素環基又は $-A^5-R^{10}$  〔式中、 $A^5$ は $-O-、-S-、-SO-、-SO_2-、-C(=O)-、-C(=NOR<sup>4</sup>)-(式中、<math>R^4$ は前記に同じ。)、  $(C_1-C_6)$  アルキレン基、ハロ( $C_1-C_6$ ) アルキレン基、( $C_2-C_6$ ) アルキレン基、( $C_2-C_6$ ) アルキレン基、ハロ( $C_1-C_6$ ) アルキレン基、
- 20  $C_6$ )アルケニレン基、ハロ( $C_2$ - $C_6$ )アルケニレン基、( $C_2$ - $C_6$ )アルキニレン基 又はハロ( $C_3$ - $C_6$ )アルキニレン基を示し、
  - (1) $A^5$ が-O-、-S-、-SO-又は $-SO_2-$ を示す場合、 $R^{10}$ はハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルケニル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$
- 25 アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルア

ミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を 有する置換フェニル基、複素環基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シ アノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハ 5  $\Gamma(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $\Gamma(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $\Gamma(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $\Gamma(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $\Gamma(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $\Gamma(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $C_6$ )アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても 良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から 選択される1以上の置換基を有する置換複素環基又は $-A^6-R^{11}$  (式中、 $A^6$ は  $(C_1-C_6)$ アルキレン基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキレン基、  $(C_3-C_6)$ アルケニレ 10 ン基、ハロ  $(C_3-C_6)$ アルケニレン基、  $(C_3-C_6)$ アルキニレン基又はハロ  $(C_3-C_6)$  $C_6$ )アルキニレン基を示し、 $R^{11}$ は水素原子、ハロゲン原子、  $(C_3-C_6)$ シクロ アルキル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニ ル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ 基、 $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ $(C_1-C_6)$ アルキル基、 $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、 15 ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキ ルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフ ィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニ ル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基から選択される1以上 20 の置換基を有する置換フェニル基又は-A<sup>7</sup>-R<sup>12</sup> (式中、A<sup>7</sup>は-O-、-S ー、-SO-又は-SO<sub>2</sub>-を示し、R<sup>12</sup>は (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、ハロ (C<sub>1</sub>- $C_6$ )アルキル基、  $(C_3-C_6)$ アルケニル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ アルケニル基、  $(C_3-C_6)$  $C_6$ )アルキニル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ アルキニル基、  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、 ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロ ゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキ ル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキ ルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、

ハロ  $(C_1 - C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1 - C_6)$ アルキルスルホニル基、ハ

- $\Gamma(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ( $C_1-C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ( $C_1-C_6$ )アルキルアミノ基又は( $C_1-C_6$ )アルコキシカルボニル基から選択される  $\Gamma(C_1-C_6)$  アルキルアミノ基又は( $\Gamma(C_1-C_6)$  アルコキシカルボニル基から選択される  $\Gamma(C_1-C_6)$  アルチル基、( $\Gamma(C_1-C_6)$  アルキル基、( $\Gamma(C_1-C_6)$  アルキル基、( $\Gamma(C_1-C_6)$  アルキルチン基、( $\Gamma(C_1-C_6)$  アルキルチン基、( $\Gamma(C_1-C_6)$  アルキルスルフィニル基、( $\Gamma(C_1-C_6)$  アルキルスルフィニル基、( $\Gamma(C_1-C_6)$  アルキルスルフィニル基、( $\Gamma(C_1-C_6)$  アルキルスルカニルスルホニル基、モノ( $\Gamma(C_1-C_6)$  アルキルスルホニルストロ( $\Gamma(C_1-C_6)$  アルキルスルホニルストロ)を $\Gamma(C_1-C_6)$  アルキルアミノストロ)を $\Gamma(C_1-C_6)$  アルキルアミノストロ)を示す。)を示す。)を示す。)を示す。)を示し、
- (2)  $A^5$ が-C (=O) -又は-C (=NOR $^4$ ) (式中、 $R^4$ は前記に同じ。)を示す場合、 $R^{10}$ は ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、 ( $C_2$ - $C_6$ )アルケニル基、ハロ ( $C_2$ - $C_6$ )アルケニル基、 ( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルキ 15 ル基、ハロ ( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルキル基、 ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキン基、 ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、モノ ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン 原子、シアノ基、ニトロ基、 ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、 ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、ハロ ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ 基、ハロ ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、ハロ ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ 基、ハロ ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ 基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ
- $E_1$  基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基、モノ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基又は( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、フェニルアミノ
- 基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基、モノ

 $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ( $C_1-C_6$ )アルキルアミノ基又は( $C_1-C_6$ )アルコキシカルボニル基から選択される 1 以上の置換基を環上に有する置換フェニルアミノ基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、( $C_1-C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1-C_6$ )アルキル基、( $C_1-C_6$ )アルコキシ基、( $C_1-C_6$ )アルコキシ基、( $C_1-C_6$ )アルコキシ基、( $C_1-C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1-C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1-C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1-C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1-C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1-C_6$ )アルキルスルホニル基、ハロ( $C_1-C_6$ )アルキルスルホニル基、モノ( $C_1-C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ( $C_1-C_6$ )アルキルアミノ基又は( $C_1-C_6$ )アルコキシカルボニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換複素環基を示し、

- (3)  $A^5$ が( $C_1$ - $C_6$ )アルキレン基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキレン基、( $C_2$ - $C_6$ )アルケニレン基、ハロ( $C_2$ - $C_6$ )アルケニレン基、( $C_2$ - $C_6$ )アルキニレン基又はハロ( $C_3$ - $C_6$ )アルキニレン基を示す場合、 $R^{10}$ は水素原子、ハロゲン原子、( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルキル基、ハロ( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルキル基、ハロ( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルキル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシカルボニル基、フェニル其、同一又は思なってよりく、ハロゲン原子、
- コキシカルボニル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$
- 20 アルキルスルホニル基、モノ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基又は( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、、
- 25  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される 1以上の置換基を有する置換複素環

基又は-A<sup>8</sup>-R<sup>13</sup> (式中、A<sup>8</sup>は-O-、-S-、-SO-又は-SO<sub>2</sub>-を 示し、 $R^{13}$ は  $(C_3-C_6)$  シクロアルキル基、ハロ  $(C_3-C_6)$  シクロアルキル基、 フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハ ロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル チオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィ ニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル 基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ ア ルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される 1以上の 置換基を有する置換フェニル基、複素環基、同一又は異なっても良く、ハロゲン 10 原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ 基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は 15 異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボ ニル基から選択される1以上の置換基を有する置換複素環基又は-A<sup>9</sup>-R<sup>14</sup> (式中、 $A^9$ は  $(C_1-C_6)$ アルキレン基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキレン基、  $(C_2-C_6)$  $C_6$ )アルケニレン基、ハロ  $(C_2-C_6)$ アルケニレン基、  $(C_2-C_6)$ アルキニレン基 又はハロ  $(C_3-C_5)$ アルキニレン基を示し、 $R^{14}$ は水素原子、ハロゲン原子、 20  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、  $(C_1-C_6)$ アル コキシ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキ ルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル 25 スルホニル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、 ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコ キシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$  $(C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキ

ルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル

スルホニル基、モノ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択さ れる1以上の置換基を有する置換フェニル基、フェノキシ基、同一又は異なって も良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1$ 5  $-C_6$ )アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1$  $-C_6$ )アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスル フィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスル ホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミ ノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ ア ルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェノキシ基、 フェニルチオ基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハ  $\Gamma$  ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、 ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル チオ基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィ ニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル 基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ ア ルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される 1以上の 置換基を有する置換フェニルチオ基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、 ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ ア 20 ルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ ア ルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニ ル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル 基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、 同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキ シカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する複素環基を示す。) を示 す。)を示す。〕を示す。

又、芳香環上の隣接した 2 個のX は一緒になって縮合環を形成することができ、 該縮合環は同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$  アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキル基、  $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、ハ  $\Gamma(C_1-C_6)$ アルコキシ基、 $\Gamma(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハ $\Gamma(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、 $\Gamma(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハ $\Gamma(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、 $\Gamma(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハ $\Gamma(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $\Gamma(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $\Gamma(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $\Gamma(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される  $\Gamma(C_1-C_6)$  で

- $Q^5$ は窒素原子又は炭素原子を示し、Yは同一又は異なっても良く、 $\mathcal{N}$ ロゲン 原子、シアノ基、ニトロ基、ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、フェニル基、同 一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキ 10 ル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アル コキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1 - C_6)$ アルキルアミノ基 又は (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する 置換フェニル基、複素環基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、 ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコ キシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキ ルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル 20 スルホニル基、モノ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択さ れる1以上の置換基を有する置換複素環基又は $-A^5-R^{10}$ (式中、 $A^5$ 及び R 10 は前記に同じ。) を示す。
- 25 又、芳香環上の隣接した 2個の Yは一緒になって縮合環を形成することができ、 該縮合環は同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、  $(C_1-C_6)$  アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキル基、  $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$  アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$  アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$  アルキル

スルホニル基、ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルホニル基、フェニル基、同一又は異 なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、ハ  $D(C_1-C_6)$ アルキル基、 $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハ $D(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル 5 スルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキル スルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキル アミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニ ル基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニ トロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキ 10 シ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル スルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルス ルホニル基、モノ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ (C<sub>1</sub> -C<sub>6</sub>)アルキルアミノ基又は (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基から選択される1 以上の置換基を有する置換複素環基から選択される1以上の置換基を有すること もでき、mは0~5の整数を示す。

Z<sup>1</sup>及びZ<sup>2</sup>は同一又は異なっても良く、酸素原子又は硫黄原子を示す。} で表される芳香族ジアミド誘導体又はその塩類及び農園芸用薬剤、特に農園芸用 殺虫剤並びに該殺虫剤の使用方法に関するものである。

#### 発明を実施するための形態

20

本発明の一般式(I) で表される芳香族ジアミド誘導体又はその塩類の定義において「ハロゲン原子」とは塩素原子、臭素原子、沃素原子又はフッ素原子を示し、「 $(C_1-C_6)$ アルキル基」とは、例えばメチル、エチル、n-プロピル、i-プ25 ロピル、n-ブチル、i-ブチル、s-ブチル、t-ブチル、n-ペンチル、n-ペンチル、n-ペンチル、n-ペンチル、n-ペンチル、n-ペンチル、n-ペンチル、n-ペンチル、n-ペンチルをの直鎖又は分枝状の炭素原子数  $1\sim 6$  個のアルキル基を示し、「ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基」とは、同一又は異なっても良い 1 以上のハロゲン原子により置換された直鎖又は分枝状の炭素原子数  $1\sim 6$  個のアルキル基を示し、「 $(C_1-C_8)$ アルキレン基」はメチレン、エチレン、プロピレン、トリメチレン、

ジメチルメチレン、テトラメチレン、イソブチレン、ジメチルエチレン、オクタ メチレン等の直鎖又は分枝状の炭素原子数1~8個のアルキレン基を示す。

「 $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基」とは、シクロプロピル、シクロブチル、シクロペンチル、シクロヘキシル等の炭素原子3~6個の脂環式のアルキル基を示す。

- 又、「R<sup>1</sup>はA<sup>1</sup>と、又はR<sup>2</sup>はA<sup>1</sup>と結合して、1~2個の同一又は異なっても良い酸素原子、硫黄原子又は窒素原子により中断されても良い4~7員環」としては、例えばシクロブタン環、シクロペンタン環、シクロヘキサン環、アゼチジン環、ピロリジン環、ピロリン環、ピペリジン環、イミダゾリジン環、イミダゾリン環、インチダゾリジン環、オキサゾリジン環、チアゾリジン環、インキサゾリジン環、インチ
- P'リジン環、テトラヒドロピリジン環、ピペラジン環、モルホリン環、チオモルホリン環、ジオキサジン環、ジチアジン環等を例示することができ、「 $R^2$ は  $R^1$ と結合して、 $1\sim 2$  個の同一又は異なっても良い酸素原子、硫黄原子又は窒素原子により中断されても良い4~7員環」としては、例えばアゼチジン環、ピロリジン環、ピロリン環、ピペリジン環、イミダゾリジン環、イミダゾリン環、
- 15 オキサゾリジン環、チアゾリジン環、イソキサゾリジン環、イソチアゾリジン環、 テトラヒドロピリジン環、ピペラジン環、モルホリン環、チオモルホリン環、ジ オキサジン環、ジチアジン環等を例示することがでる。

「複素環基」としては、例えばピリジル基、ピリジン-N-オキシド基、ピリミジニル基、フリル基、テトラヒドロフリル基、チエニル基、テトラヒドロチエ20 ニル基、テトラヒドロピラニル基、テトラヒドロチオピラニル基、オキサゾリル基、イソキサゾリル基、オキサジアゾリル基、チアゾリル基、イソチアゾリル基、チアジアゾリル基、イミダゾリル基、トリアゾリル基、ピラゾリル基等を例示することができ、「縮合環」としては、例えばナフタレン、テトラヒドロナフタレン、インデン、インダン、キノリン、キナゾリン、インドール、インドリン、クロマン、イソクロマン、ベングジオキサン、ベングジオキソール、ベングフラン、ジヒドロベングフラン、ベングチオフェン、ジヒドロベングチオフェン、ベングオキサゾール、ベングチアゾール、ベンズイミダゾール、インダゾール等を例示することができる。

「塩類」としては、例えば塩酸塩、硫酸塩、硝酸塩、燐酸塩等の無機酸塩類、

酢酸塩、フマル酸塩、マレイン酸塩、シュウ酸塩、メタンスルホン酸塩、ベンゼンスルホン酸塩、パラトルエンスルホン酸塩等の有機酸塩類、ナトリウムイオン、カリウムイオン、カルシウムイオン等の金属イオン等との塩類を例示することができる。

5 本発明の一般式(I) で表される芳香族ジアミド誘導体又はその塩類は、その構造式中に1つ又は複数個の不斉炭素原子又は不斉中心を含む場合があり、2種以上の光学異性体及びジアステレオマーが存在する場合もあり、本発明は各々の光学異性体及びそれらが任意の割合で含まれる混合物をも全て包含するものである。又、本発明の一般式(I) で表される芳香族ジアミド誘導体又はその塩類は、その構造式中に炭素一炭素二重結合又は炭素-窒素二重結合に由来する2種の幾何異性体が存在する場合もあるが、本発明は各々の幾何異性体及びそれらが任意の割合で含まれる混合物をも全て包含するものである。

本発明の一般式(I) で表される芳香族ジアミド誘導体又はその塩類の好ましい態様としては、 $A^1$ は  $(C_1-C_4)$ アルキレン基、  $(C_3-C_5)$ アルケニレン基又は  $(C_3-C_5)$  アルキニレン基を示し、Bは一COー、-C  $(=N-OR^4)$  - (式中、 $R^4$ は水素原子又は  $(C_1-C_3)$ アルキル基を示す。) を示し、 $R^1$ は  $(C_1-C_3)$ アルキル基、  $(C_1-C_3)$ アルコキシ基、モノ  $(C_1-C_3)$ アルキルアミノ基又は 同一若しくは異なっても良いジ  $(C_1-C_3)$ アルキルアミノ基を示し、 $R^2$ 及び  $R^3$ は水素原子を示し、 $Q^1$ 及び $Q^2$ は炭素原子を示し、Xは同一又は異なっても良く、 $Q^1$ 及び $Q^2$ は炭素原子を示し、 $Q^1$ 0000円のように  $Q^1$ 000円のように  $Q^1$ 000円のように  $Q^1$ 000円のように  $Q^1$ 00円のように  $Q^1$ 0円のように  $Q^1$ 

- も良く、ハロゲン原子、ニトロ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基又はハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基を示し、 $Q^3$ 及び $Q^4$ は炭素原子を示し、 $Q^5$ は窒素原子又は炭素原子を示し、Yは同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基又はハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基を示し、
- 25 mは $1\sim3$ の整数を示し、 $Z^1$ 及び $Z^2$ は酸素原子で表される芳香族ジアミド誘導体又はその塩類である。

本発明の一般式(I) で表される芳香族ジアミド誘導体又はその塩類は、例えば 下記に図示する製造方法により製造することができるが、本発明は特願平10-350768号に開示の方法等でも製造でき、これらに限定されるものではない。 製造方法1.

(式中、 $R^1$ 、 $R^2$  、 $A^1$ 、B、 $Q^1 \sim Q^5$ 、Y、m、 $Z^1$  及び $Z^2$  は前記に同じ。)

10 一般式(II)で表される無水カルボン酸誘導体と一般式(III)で表されるアミン類とを不活性溶媒の存在下に反応させることにより、一般式(IV)で表されるイミド誘導体とし、該イミド誘導体(IV)を単離し又は単離せずして一般式(V)で表されるアミン類と反応させることにより、一般式(I)で表される芳香族ジアミド誘導体を製造することができる。

#### 15 (1). 一般式(II)→一般式 (IV)

本反応で使用できる不活性溶媒としては、本反応の進行を著しく阻害しないものであれば良く、例えばベンゼン、トルエン、キシレン等の芳香族炭化水素類、塩化メチレン、クロロホルム、四塩化炭素等のハロゲン化炭化水素類、クロロベンゼン、ジクロロベンゼン等の塩素化芳香族炭化水素類、ジエチルエーテル、ジオキサン、テトラヒドロフラン等の鎖状又は環状エーテル類、酢酸エチル等のエステル類、ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド等のアミド類、酢酸等の酸類、ジメチルスルホキシド、1、3ージメチルー2ーイミダゾリジノン等の不活性溶媒を例示することができ、これらの不活性溶媒は単独で又は2種以上混合して使用することができる。

25 本反応は等モル反応であるので、各反応剤を等モル使用すれば良いが、いずれ かの反応剤を過剰に使用することもできる。本反応は必要に応じて脱水条件下で 反応を行うこともできる。

反応温度は室温乃至使用する不活性溶媒の還流温度下で行うことができ、反応 時間は反応規模、反応温度等により一定しないが、数分乃至48時間の範囲で適 宜選択すれば良い。

反応終了後、目的物を含む反応系から常法に従って単離すれば良く、必要に応 じて再結晶、カラムクロマトグラフィー等で精製することにより目的物を製造す ることができる。又、反応系から目的物を単離せずに次の反応工程に供すること も可能である。

一般式(II)で表される無水カルボン酸誘導体はJ. Org. Chem., <u>52</u>, 129 (1987)、J. Am. Chem. Soc., <u>51</u>, 1865 (1929)、同, <u>63</u>, 1542 (1941)等に記載の方法により製造することができ、一般式(III)で表されるアミン類はJ. Org. Chem., <u>29</u>, 1 (1964)、Angew. Chem. Int. Ed. Engl., <u>24</u>, 871 (1985)、Synthesis, <u>1984</u>, 667、日本化学会誌, <u>1973</u>, 2351、DE-2606982号公報、特開平1-90163号公報等に記載の方法により製造することができる。又、一般式(V)で表されるアミン類はChem. Pharm. Bull., 30(5), 1921-1924 (1982)、実験化学講座22 有機合成IV(アミノ酸、ペプチド)(1992)等に記載の方法により製造することができる。

#### (2). 一般式(IV)→一般式(I)

本反応で使用できる不活性溶媒は(1)で使用できる不活性溶媒を例示することができる。

20 本反応は等モル反応であるので、各反応剤を等モル使用すれば良いが、一般式 (V) で表されるアミン類を過剰に使用することもできる。

反応温度は室温乃至使用する不活性溶媒の還流温度下で行うことができ、反応時間は反応規模、反応温度等により一定しないが、数分乃至48時間の範囲で適 宜選択すれば良い。

25 反応終了後、目的物を含む反応系から常法に従って単離すれば良く、必要に応じて再結晶、カラムクロマトグラフィー等で精製することにより目的物を製造することができる。

(I-1)

(式中、 $R^1$ 、 $R^2$ 、 $R^3$ 、 $A^1$ 、B、 $Q^1 \sim Q^5$ 、Y及びmは前記に同じ。)

一般式(II-1)で表されるカルボン酸無水物誘導体と一般式(V)で表されるアミン類とを不活性溶媒の存在下に反応させることにより、一般式(VI-2)で表されるカルボン酸アミド類とし、該カルボン酸アミド類(VI-2)を単離し又は単離せずして、R<sup>2</sup>が水素原子を示すカルボン酸アミド類(VI-2)の場合、縮合剤の存在下に縮合反応を行い、一般式(VII-2)で表される化合物とし、該化合物(VII-2)を単離し又は単離せずして、不活性溶媒の存在下に一般式(III-1)で表されるアミン類と反応させ、カルボン酸アミド(VI-2)のR<sup>2</sup>が水素原子以外を示すカルが、対数アミド類(VI-2)の場合、一般式(III-1)で表されるアミン類と縮合剤の存在下に縮合させることにより、一般式(III-1)で表される芳香族ジアミド誘導体を製造することができる。

又は一般式(II-1)で表されるカルボン酸無水物誘導体と一般式(III-1)で表されるアミン類とを不活性溶媒の存在下に反応させることにより、一般式(VI-1)で 表されるカルボン酸アミド類とし、該カルボン酸アミド類(VI-1)を単離し又は単離せずして、R<sup>3</sup>が水素原子を示すカルボン酸アミド類(VI-1)の場合、縮合剤の存在下に縮合反応を行い、一般式(VII-1)で表される化合物とし、該化合物(VII-1)を単離し又は単離せずして、不活性溶媒の存在下に一般式(V)で表されるアミン類と反応させ、R<sup>3</sup>が水素原子以外のカルボン酸アミド類(VI-1)の場 合、一般式(V)で表されるアミン類と縮合剤の存在下に縮合させることにより一般式(I-2)で表される芳香族ジアミド誘導体を製造することができる。

- (1). 一般式(II-1)→一般式(VI-1)又は一般式(II-1)→一般式(VI-2) 本反応は製造方法1-(2)と同様にすることにより目的物を製造することができる。
- 25 (2). 一般式(VII-1) 又は一般式(VII-2) →一般式(I-1)
  本反応は製造方法1-(2) と同様にすることにより目的物を製造することができる。
  - (3). 一般式(VI-1)→一般式(VII-1) 又は一般式(VI-2)→一般式(VII-2) 本反応は、J. Med. Chem., 10, 982 (1967) に記載の方法

に従って目的物を製造することができる。

(4). 一般式(VI-1)又は一般式(VI-2)→一般式(I-1)

一般式(VI-1)又は一般式(VI-2)で表されるカルボン酸アミド誘導体と一般式(V) 又は一般式(III-1)で表されるアミン類を縮合剤及び不活性溶媒の存在下に反応させて製造することができる。本反応は必要に応じて塩基の存在下に反応することもできる。

本反応で使用する不活性溶媒としては、例えばテトラヒドロフラン、ジエチル

エーテル、ジオキサン、塩化メチレン、クロロホルム等を例示することができる。本反応で使用する縮合剤としては、通常のアミド製造に使用されるものであれ び良く、例えば向山試薬(2-クロローNーメチルピリジニウム アイオダイド)、DCC(1,3-ジシクロヘキシルカルボジイミド)、CDI(カルボニルジイミダゾール)、DEPC(シアノリン酸ジエチル)等を例示することができ、その使用量は、一般式(VI-1)又は一般式(VI-2)で表されるカルボン酸アミド 誘導体に対して等モル乃至過剰モルの範囲から適宜選択して使用すれば良い。

15 本反応で使用できる塩基としては、例えばトリエチルアミン、ピリジン等の有機塩基類、炭酸カリウム等の無機塩基類を例示することができ、その使用量は一般式(VI-1)又は一般式(VI-2)で表されるカルボン酸アミド誘導体に対して等モル乃至過剰モルの範囲から適宜選択して使用すれば良い。

反応温度は0℃乃至使用する不活性溶媒の沸点域で行うことができ、反応時間 20 は、反応規模、反応温度等により一定しないが、数分乃至48時間の範囲である。 反応終了後、目的物を含む反応系から常法に従って単離すれば良く、必要に応じて再結晶、カラムクロマトグラフィー等で精製することにより目的物を製造することができる。

以下に一般式(I) で表されるフタル酸ジアミド誘導体の代表的な化合物を第1 表及び第2表に例示するが、本発明はこれらに限定されるものではない。以下の表において、Meとはメチル基を、Etとはエチル基を、Prとはプロピル基を、 Buとはブチル基を、Phとはフェニル基を、Pyrとはピリジル基を、c-は 脂環式炭化水素基を示し、物性は融点 (℃)を示す。

尚、第1表中、Xが結合する $Q^1 \sim Q^4 dQ^1$ が3位、 $Q^2$ が4位、 $Q^3$ が5位、

Q <sup>4</sup>が6位を示すものとする。 一般式(I)

$$Q^{2} \stackrel{Q^{1}}{\underset{Q^{1}}{\bigvee}} \stackrel{Z^{1}}{\underset{N-R^{2}}{\bigvee}} A^{1} - B - R^{1}$$

$$V^{m}$$

$$Z^{2} \stackrel{Q^{1}}{\underset{R^{3}}{\bigvee}} Q^{4}$$

$$Z^{2} \stackrel{Q^{1}}{\underset{R^{3}}{\bigvee}} Q^{5}$$
(I)

第1表 ( $Q^1=Q^2=Q^3=Q^4=C-X$ 、 $Q^5=C$ 、 $Z^1=Z^2=0$  、 $R^3=H$ )

10	No.	-A¹-B-R¹	R²	X	Ym .	物性
	1	CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-F	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	120
-	2	CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-C1	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	103
	3	CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-Br	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	134
	4	CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	120
15	5	CH(Me)CO₂Et	Н	3-F	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	140
	6	CH(Me)CO₂Et	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	145
	. 7	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-F	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	88
	8	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-I	2-Me-4-CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	112
٠.	9	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	. Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	133
20	10	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	6-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	164
	11	CH(Me)CH₂CO₂Et	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	ペースト

第1表 (続き)

No.	-A'-B-R'	R <sup>2</sup>	X	Ym	物性
12	CH (Me) CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Me	Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
13	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Pr-i	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	•
14	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Bu-t	Н -	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
15	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Ĥ	4-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
16	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-CF <sub>3</sub>	2-Me-4-CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	
17	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-0CF <sub>3</sub>	2-C1-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
18	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-1	2-Et-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
19	CH(Me)CH₂CO₂Et	Н	3-1	2-Me-4-CH=C(C1)CF <sub>3</sub>	
20	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-1	2-Me-4-CH=CBr <sub>2</sub>	
21	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	H	3-I	$4-C0_2$ CH(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
22	CH (Me) CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-C} \equiv \text{C-}$	
				(2, 4-Cl <sub>2</sub> -Ph)	
23	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н.	3-I	2-Me-4-C≡C-Bu-t	
24	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-CF <sub>3</sub>	2-F-4-CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	
25	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-1	2-0Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
26	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-C}(CH_3)$ =NOMe	
27	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-I	$2-Me-4-C(CH_3)=NO-$	
				CH <sub>2</sub> -Ph	•
28	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-1	3-0CF <sub>2</sub> CF <sub>2</sub> 0-4	
29	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-1	3-0CF <sub>2</sub> CF <sub>2</sub> -4	
30	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	H	3-1	2-C1-3-0CF <sub>2</sub> CF <sub>2</sub> 0-4	
31	CH (Me) CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-1	3-0CF <sub>2</sub> 0-4	
32	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н .	3-I	3-0CHFCF <sub>2</sub> 0-4	

第1表(続き)

-					·	
	No.	-A¹-B-R¹	R²	X	Ym	物性
	33	CH (Me) CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-I	3-0CF₂CHF0-4	
	34	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-I	2-Me-3-F-4-CF(CF	<sub>3</sub> ) <sub>2</sub>
5	35	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-I	2-Me-5-F-4-CF(CF	,) 2
	36	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-I	2-Me-4-(4-CF <sub>3</sub> -Ph)	ı
	37	$CH(Me)CH_2CO_2Et$	H	3-I	2-Me-4-(4-C1-Ph)	
	38	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-I	2-Me-4-(4-C1-Ph0)	
	39	CH(Me)CO₂Et	H	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-}0\text{CF}_3$	
10	40	CH(Me)CO₂Et	Н	3-I	2-Me-4-OCF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	
	41	CH(Me)CO₂Et	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF}_3$	· ·
-	42	CH(Me)CO₂Et	H	3-1	$2\text{-Me-}3\text{-CF}_2\text{CF}_3$	
	43	CH (Me) CO <sub>2</sub> Et	Н	3-I	2-Me-4-SCF <sub>3</sub>	
	44	CH(Me)CO₂Et	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-SOCF}_3$	
15	45	CH(Me)CO₂Et	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-SO}_2\text{CF}_3$	
	46	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-SCF}_2\text{CF}_3$	
	47	CH(Me)CO <sub>2</sub> Et	Н	3-I	2-Me-4-OCF <sub>2</sub> CHFOCF	3
	48	CH(Me)CO <sub>2</sub> Et	Н	3-I	2-Me-4-(5-CF <sub>3</sub> -2-P	yr-0)
	49	CH(Me)CO₂Et	Н	3-C1	2-Me-4-(3-C1-5-CF	3
20				•	-2-Pyr-0)	
,	50	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-NO <sub>2</sub>	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
	51	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н.	3, 4-Cl <sub>2</sub>	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
	52	CH(Me)CH₂CO₂Et	Н	3-SCF <sub>3</sub>	$2\text{-Me}\text{-}4\text{-}CF(CF_3)_2$	
	53	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-SOCF <sub>3</sub>	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
25	54	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	H	3-S0 <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
		·		• •		

第1表 (続き)

45.

	No.	$-A^{1}-B-R^{1}$	R²	X	Ym	物性
•	55	CH (Me) CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-Ph	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
	56	CH(Me)CH₂CO₂Et	Н	3-0Ph	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	-
<b>5</b> .	57	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	H	3-(4-C1	-PhO) 2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> );	· !
	58	CH(Me)CO₂Et	Н	3-I	2-Me-4-Cl	·
	59	CH (Me) CO₂Et	Н	3-CONHP	r-i 2-Me-4-Cl	
	60	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-CH=CH-	-CH=CH-4 2-Me-4-C1	
	61	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Ме	<b>3</b> - <b>I</b>	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
)	62	CH(Me)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Et	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
	63	$C(Me)_2C \equiv CCO_2Et$	Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
	64	C(Me) <sub>2</sub> CH=CHCO <sub>2</sub> Et	Н	3-1	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	250
	65	CH(CH <sub>2</sub> SMe)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
	66	CH(CF <sub>3</sub> )CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	,H	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
	67	CH(CH <sub>2</sub> OMe)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
	68	CH(Ph)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	H	3-1	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	,
	69	CH(4-C1-Ph)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Et	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	•
	70	CH (Me) CON (Me) 2	Н .	3-I	2-Me-4-CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	122
	71	CH (Me) CON (Me) 2	Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	156
	72	CH (Me) CON (Et) 2	H	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	133
	73	CH (Me) CH₂CONHMe	Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	220
	74	CH(Me)CH₂CONHEt	.Н	3-I	$2\text{-Me}\text{-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	208
	<b>7</b> 5	CH (Me) CH₂CON (Me) Ph	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	200
	76	CH (Me) CH <sub>2</sub> CON (Me) <sub>2</sub>	Н	3-I	2-Me-4-CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	102
	77	CH (Me) CH <sub>2</sub> CON (Me) <sub>2</sub>	H	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	126

第1表(続き)

	No.	-A¹-B-R¹	R²	X	Ym	物性
	78	CH (Me) CH <sub>2</sub> CON (Et) <sub>2</sub>	H	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	137
	79	CH (Me) CH₂CONHEt	Н	4-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
	80	CH (Me) CH₂CONHEt	Н	3-CF <sub>3</sub>	2-Me-4-CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	
	81	CH (Me) CH2CONHEt	Н	3-0CF <sub>3</sub>	2-C1-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
	82	CH (Me) CH₂CONHEt	Н	3-I	2-Et-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
	83	CH(Me)CH₂CONHEt	H	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CH=C(Cl)CF}_3$	
	84	CH(Me)CH₂CONHEt	Н	3-I	2-Me-4-CH=CBr <sub>2</sub>	
	85	CH(Me)CON(Et) <sub>2</sub>	Н	3-I	4-CO <sub>2</sub> CH(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
	86	CH(Me)CON(Et) <sub>2</sub>	Н	3-I	2-Me-4-C≡C-	
					(2, 4-Cl <sub>2</sub> -Ph)	
	87	CH (Me) CH <sub>2</sub> CONHEt	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-C} \equiv \text{C-Bu-t}$	
	88	$CH(Me)CH_2CON(Et)_2$	Н	3-CF <sub>3</sub>	2-F-4-CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	
	89	$CH(Me)CH_2CON(Et)_2$	H	3-I	$2\text{-OMe-4-CF(CF}_3)_2$	
	90	CH(Me)CH <sub>2</sub> CON(Et) <sub>2</sub>	Н	3-I	2-Me-4-C(CH <sub>3</sub> )=NOMe	
	91	CH(Me)CH <sub>2</sub> CON(Et) <sub>2</sub>	Н	3-I	$2-Me-4-C(CH_3)=NO-$	
					CH <sub>2</sub> -Ph	
	92	CH(Me)CH <sub>2</sub> CON(Et) <sub>2</sub>		3-I	3-0CF <sub>2</sub> CF <sub>2</sub> 0-4	•
	93	CH(Me)CH₂CONHEt	Н	3-I	3-0CF <sub>2</sub> CF <sub>2</sub> -4	
	94	CH(Me)CON(Et) <sub>2</sub>	H	3-I	2-C1-3-0CF <sub>2</sub> CF <sub>2</sub> 0-4	
	95	CH (Me) CH <sub>2</sub> CON (Et) <sub>2</sub>	Ή.	3-I	3-0CF <sub>2</sub> 0-4	
	96	CH(Me)CH₂CONHEt	H	3-I	3-0CHFCF <sub>2</sub> 0-4	
•	97	CH(Me)CON(Et) <sub>2</sub>	Н	3-I	3-0CF2CHF0-4	
٠,	.98	CH(Me)CH <sub>2</sub> CON(Et) <sub>2</sub>	Н	3-I	2-Me-3-F-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	·

第1表 (続き)

	No.	-A¹-B-R¹	R²	X	Ym :	物性
	99	CH (Me) CH₂CONHEt	Н	3-I	2-Me-5-F-4-CF(CF <sub>3</sub> )	2
	100	CH(Me)CON(Et) <sub>2</sub>	Н	3-I	2-Me-4-(4-CF <sub>3</sub> -Ph)	
5	101	CH(Me)CH <sub>2</sub> CON(Et) <sub>2</sub>	Н	3-I	2-Me-4-(4-C1-Ph)	·
	102	CH(Me)CH₂CONHEt	Н	3-I	2-Me-4-(4-C1-Ph0)	
	103	CH(Me)CON(Et) <sub>2</sub>	Н	3-I	2-Me-4-0CF <sub>3</sub>	
	104	CH(Me)CH <sub>2</sub> CON(Et) <sub>2</sub>	Н	3-I	2-Me-4-0CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	
	105	CH(Me)CH₂CONHEt	Н	3-I	2-Me-4-CF <sub>3</sub>	
10	106	CH(Me)CH₂CONHEt	Н	3-I	$2\text{-Me}-3\text{-CF}_2\text{CF}_3$	
	107	CH(Me)CON(Et) <sub>2</sub>	Н	3-I	2-Me-4-SCF <sub>3</sub>	
	108	CH(Me)CH <sub>2</sub> CON(Et) <sub>2</sub>	Н	3-1	2-Me-4-SOCF <sub>3</sub>	
	109	CH(Me)CH₂CONHEt	. Н	3-1	$2\text{-Me-}4\text{-SO}_2\text{CF}_3$	
	110	CH(Me)CH₂CONHEt	H	3-I	2-Me-4-SCF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	
15	111	CH(Me)CON(Et) <sub>2</sub>	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-OCF}_2\text{CHFOCF}_3$	
	112	$CH(Me)CH_2CON(Et)_2$	Н	3-1	$2\text{-Me}-4\text{-}(5\text{-CF}_3-2\text{-Pyr})$	-0)
	113	CH(Me)CH₂CONHEt	Н	3-C1	$2-Me-4-(3-C1-5-CF_3)$	
					-2-Pyr-0)	-
	114	CH(Me)CH₂CONHEt	Н	3-NO <sub>2</sub>	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
20	115	CH(Me)CON(Et) <sub>2</sub>	Н	3, 4-Cl <sub>2</sub>	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
	116	CH(Me)CH <sub>2</sub> CON(Et) <sub>2</sub>	Н	3-SCF <sub>3</sub>	$2\text{-Me-}4\text{-CF}(\text{CF}_3)_2$	
•	117	CH(Me)CH₂CONHEt	Н	3-S0CF <sub>3</sub>	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
,	118	CH(Me)CH₂CONHEt	Н	3-S0 <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
	119	CH(Me)CON(Et) <sub>2</sub>	Н	3-Ph	$2\text{-Me-4-CF(CF}_3)_2$	
25	120	CH(Me)CH <sub>2</sub> CON(Et) <sub>2</sub>	H.	3-0Ph	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	

第1表 (続き)

	No.	-A¹-B-R¹	R²	X	Ym	物性
	121	CH (Me) CH₂CONHEt	Н	3-(4-C1-	-PhO) 2-Me-4-CF(	CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>
	122	CH(Me)CON(Et) <sub>2</sub>	H	3-1	2-Me-4-Cl	
<b>5</b> .	123	CH(Me)CH <sub>2</sub> CON(Et) <sub>2</sub>	Н	3-CONHP1	2-Me-4-Cl	
•	124	CH (Me) CH <sub>2</sub> CONHEt	Н	3-СН=СН-	-CH=CH-4 2-Me-4	-C1
	125	CH(Me)CON(Et) <sub>2</sub>	Me	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> )	2
	126	CH(Me)CH <sub>2</sub> CON(Et) <sub>2</sub>	Et	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> )	2
	127	$C(Me)_2C \equiv CCON(Et)_2$	Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> )	2
10	128	C(Me) 2CH=CHCON(Et) 2	Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> )	2
	129	CH(CH <sub>2</sub> SMe)CH <sub>2</sub> CON(Et) <sub>2</sub>	H :	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> )	2
	130	CH(CF <sub>3</sub> )CH <sub>2</sub> CONHEt	Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> )	2
	131	CH(CH <sub>2</sub> OMe)CH <sub>2</sub> CONHEt	Н	<b>3-I</b> .	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> )	2
	132	CH(Ph)CH2CON(Et)2	Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> )	2
15	133	CH(4-C1-Ph)CH₂CONHEt	Н	3-I ·	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> )	2
	134	CH(Me)COMe	Н	3-Ĩ	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> )	<sub>2</sub> 189
	135	CH(Me)COPh	H	3-İ	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> )	<sub>2</sub> 171
	136	CH(Me)CH=NOMe	H	<b>3-I</b> .	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> )	192
	137	CH(Me)CH=NOMe	Н	6-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> )	<b>、ペースト</b>
20	138	CH (Me) CH=NOCH <sub>2</sub> Ph	Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> )	<b>ュペースト</b>
	139	C (Me) <sub>2</sub> CH=NOMe	Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> )	126
	140	CH(Me)C(Me)=NOMe	Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> )	107
	141	CH₂C(Ph)=NOMe	Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> );	106
	142	CH (Me) CH=NOMe	Н	4-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> );	<b>:</b>
25	143	CH (Me) C (Me) = NOMe	Н	3-CF <sub>3</sub>	2-Me-4-CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	•
		· ·				

第1表 (続き)

	No.	-A¹-B-R¹	R²	X	Ym	物性
	144	CH (Me) CH=NOMe	Н	3-0CF <sub>3</sub>	2-C1-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
	145	C(Me) 2CH=NOMe	Н	3-I	2-Et-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
<b>5</b> .	146	CH (Me) CH=NOMe	H	3-I	2-Me-4-CH=C(C1)CF <sub>3</sub>	
	147	CH (Me) C (Me) = NOMe	Н	3-1	$2\text{-Me-}4\text{-CH=Br}_{2}$	
	148	CH (Me) CH=NOMe	Н	3-I	4-CO <sub>2</sub> CH(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
	149	C(Me) 2CH=NOMe	Н	3-I	2-Me-4-C≡C-	÷
					(2, 4-C1 <sub>2</sub> -Ph)	
10	150	CH (Me) CH=NOMe	Н	3-I	2-Me-4-C≡C-Bu-t	
	151	CH <sub>2</sub> C (Me)=NOMe	Н	3-CF <sub>3</sub>	2-F-4-CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	
	152	CH (Me) CH=NOMe	Н	3-I	2-0Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	-
	153	C(Me) 2CH=NOMe	Н	3-I	2-Me-4-C(CH <sub>3</sub> )=NOMe	
•	154	CH (Me) CH=NOMe	Н	3-I	$2-Me-4-C(CH_3)=NO-$	•
15		·			CH <sub>2</sub> -Ph	
	155	CH (Me) C (Me) = NOMe	Н	3-I	3-0CF <sub>2</sub> CF <sub>2</sub> 0-4	
	156	CH(Me)CH=NOMe	Н	3-I	3-0CF <sub>2</sub> CF <sub>2</sub> -4	
	157	C(Me)₂CH=NOMe	Н	3-I	2-C1-3-OCF <sub>2</sub> CF <sub>2</sub> 0-4	
	158	CH(Me)C(Me)=NOMe	• Н	3-I	3-0CF <sub>2</sub> 0-4	
20	159	CH(Me)CH=NOMe	H	3-I	3-0CHFCF <sub>2</sub> 0-4	;
-	160	C(Me) ₂CḤ=NOMe	Н	3-I	3-0CF <sub>2</sub> CHF0-4	
•	161	CH (Me) CH=NOMe	Н	3-I	$2\text{-Me}-3\text{-F}-4\text{-CF(CF}_3)_2$	
	162	CH(Me)C(Me)=NOMe	. Н	3-I	2-Me-5-F-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
-	163	CH (Me) CH=NOMe	Н	3-I	2-Me-4-(4-CF <sub>3</sub> -Ph)	
25	164	C(Me) 2CH=NOMe	Н	<b>3-I</b>	2-Me-4-(4-C1-Ph)	
	٠	•				

第1表 (続き)

•••	No.	-A 1-B-R 1	R <sup>2</sup>	<b>X</b>	Ym	物性
	165	CH (Me) CH=NOMe	Н	3-I	2-Me-4-(4-C1-Ph0)	
	166	CH (Me) C (Me) = NOMe	Н	3-I	2-Me-4-OCF <sub>3</sub>	
5	167	CH(Me)CH=NOMe	Н	3-I	2-Me-4-OCF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	
	168	C(Me) 2CH=NOMe	H	. <b>3</b> –I	2-Me-4-CF <sub>3</sub>	
	169	CH(Me)CH=NOMe	Н	3-I	$2\text{-Me}-3\text{-CF}_2\text{CF}_3$	
	170	CH (Me) C (Me) = NOMe	Н	3-I	2-Me-4-SCF <sub>3</sub>	
	171	CH (Me) CH=NOMe	Н	3-I	2-Me-4-SOCF <sub>3</sub>	
10	172	C (Me) 2CH=NOMe	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-SO}_2\text{CF}_3$	
	173	CH(Me)CH=NOMe	Н	3-I	2-Me-4-SCF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	
	174	CH(Me)CH=NOMe	Н	3-1	2-Me-4-OCF <sub>2</sub> CHFOCF <sub>3</sub>	•
	175	C(Me) 2CH=NOMe	Н	3-I	2-Me-4-(5-CF <sub>3</sub> -2-Pyr	-0)
	176	CH (Me) CH=NOMe	Н	3-C1	2-Me-4-(3-C1-5-CF <sub>3</sub>	•
15		•			-2-Pyr-0)	
	177	C(Me) 2CH=NOMe	Н	3-NO <sub>2</sub>	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	149
	178	CH (Me) CH=NOMe	H	3, 4-Cl <sub>2</sub>	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	_
	179	CH (Me) CH=NOMe	Н	3-SCF <sub>3</sub>	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
	180	C(Me) 2CH=NOMe	,H	3-SOCF <sub>3</sub>	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
20	181	CH (Me) CH=NOMe	· H	3-S0 <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
	182	C (Me) 2CH=NOMe	Н	3-Ph	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
	183	CH (Me) CH=NOMe	H	3-0Ph	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
	184	CH (Me) CH=NOMe	H	3-(4-C1-Ph0	) $2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
	185	C(Me) 2CH=NOMe	H	3-I	2-Me-4-C1	
25	186	CH (Me) CH=NOMe	Н	3-CONHPr-i	2-Me-4-Cl	

第1表 (続き)

No.	-A¹-B-R¹	R	² X	Ym	物性
187	CH (Me) CH=NOMe	Н	3-CH	=CH-CH=CH-4 2-Me-4-C1	
188	CH (Me) CH=NOMe	М	e 3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	•
189	CH (Me) CH=NOMe	E	t 3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
190	CH(CH₂SMe)CH=NOMe	Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
191	CH(CF <sub>3</sub> )CH=NOEt	Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
192	CH(CH <sub>2</sub> OMe)CH=NOMe	Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
193	CH (Ph) CH=NOMe	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	~
194	CH (Me) CH <sub>2</sub> CH=NOMe	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
195	CH (Me) CH=NOCH <sub>2</sub> -	Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
-	(4-t-Bu-Ph)			•	·
196	CH (Me) CH=NOCH <sub>2</sub> -	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF}(\text{CF}_3)_2$	
	(4-t-BuO₂C-Ph)			· ·	
197	CH (Me) CO <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> OEt	Н	3-1	$2\text{-Me-}4\text{-CF}(\text{CF}_3)_2$	
198	CH (Me) CO <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> SEt	ιН	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
199	CH (Me) CO <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> -Ph	Н	3-I	$2-Me-4-CF(CF_3)_2$	
200	CH <sub>2</sub> CH=CHCO <sub>2</sub> Et	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
201	CH <sub>2</sub> C≡CCO <sub>2</sub> Et	Н	3-I	$2\text{-Me}\text{-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
202	CH(Me)CH=CHCO₂Et	. Н.	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
203 (	CH(Me)C≡CCO <sub>2</sub> Et	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
204	CH (Me) CONHEt	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	210
205	CH (Me) CONHPr-n	Н	3-I	$2\text{-Me-4-CF(CF}_3)_2$	201
206	CH (Me) CONHPr-c	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
207	CH (Me) CONHBu-n	Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	214
	187 188 189 190 191 192 193 194 195 196 197 198 199 200 201 202 203 204 205	CH (Me) CH=NOMe  188	187 CH (Me) CH=NOMe H  188 CH (Me) CH=NOMe M  189 CH (Me) CH=NOMe E  190 CH (CH₂ SMe) CH=NOMe H  191 CH (CF₃) CH=NOEt H  192 CH (CH₂ OMe) CH=NOMe H  193 CH (Ph) CH=NOMe H  194 CH (Me) CH₂ CH=NOMe H  195 CH (Me) CH=NOCH₂ H  196 CH (Me) CH=NOCH₂ H  197 CH (Me) CO₂ CH₂ CH₂ OEt H  198 CH (Me) CO₂ CH₂ CH₂ SEt H  199 CH (Me) CO₂ CH₂ CH₂ CEt H  200 CH₂ CH=CHCO₂ Et H  201 CH₂ C ≡ CCO₂ Et H  202 CH (Me) CH=CHCO₂ Et H  203 CH (Me) C ≡ CCO₂ Et H  204 CH (Me) CONHET H  205 CH (Me) CONHET H	187 CH (Me) CH=NOMe H 3-CH 188 CH (Me) CH=NOMe Me 3-I 189 CH (Me) CH=NOMe Et 3-I 190 CH (CH₂SMe) CH=NOMe H 3-I 191 CH (CF₃) CH=NOMe H 3-I 192 CH (CH₂OMe) CH=NOMe H 3-I 193 CH (Ph) CH=NOMe H 3-I 194 CH (Me) CH₂CH=NOMe H 3-I 195 CH (Me) CH=NOCH₂- H 3-I 196 CH (Me) CH=NOCH₂- H 3-I 197 CH (Me) CO₂CH₂CH₂OEt H 3-I 198 CH (Me) CO₂CH₂CH₂OEt H 3-I 199 CH (Me) CO₂CH₂CH₂OEt H 3-I 199 CH (Me) CO₂CH₂CH₂OEt H 3-I 190 CH₂CH=CHCO₂Et H 3-I 190 CH₂CE=CCO₂Et H 3-I 190 CH(Me) CH=CHCO₂Et H 3-I 190 CH (Me) CD=CCO₂Et H 3-I 190 CH (Me) CONHET H 3-I	187 CH (Me) CH=NOMe H 3-CH=CH-CH=CH-4 2-Me-4-C1 188 CH (Me) CH=NOMe Me 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 189 CH (Me) CH=NOMe Et 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 190 CH (CH <sub>2</sub> SMe) CH=NOMe H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 191 CH (CF <sub>3</sub> ) CH=NOME H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 192 CH (CH <sub>2</sub> OMe) CH=NOME H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 193 CH (Ph) CH=NOME H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 194 CH (Me) CH <sub>2</sub> CH=NOME H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 195 CH (Me) CH=NOCH <sub>2</sub> - H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 196 CH (Me) CH=NOCH <sub>2</sub> - H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 197 CH (Me) CD <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> OEt H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 198 CH (Me) CO <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> OEt H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 199 CH (Me) CO <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> OEt H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 199 CH (Me) CO <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> OEt H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 190 CH <sub>2</sub> CH=CHCO <sub>2</sub> Et H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 191 CH <sub>2</sub> C≡CCO <sub>2</sub> Et H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 192 CH (Me) CH=CHCO <sub>2</sub> Et H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 193 CH (Me) CH=CHCO <sub>2</sub> Et H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 194 CH (Me) CH=CHCO <sub>2</sub> Et H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 195 CH (Me) CH=CHCO <sub>2</sub> Et H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 196 CH (Me) CH=CHCO <sub>2</sub> Et H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 197 CH (Me) CH=CHCO <sub>2</sub> Et H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 198 CH (Me) CH=CHCO <sub>2</sub> Et H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 199 CH (Me) CH=CHCO <sub>2</sub> Et H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 190 CH (Me) CONHET H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 190 CH (Me) CONHET H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 190 CH (Me) CONHET H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 190 CH (Me) CONHET H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 190 CH (Me) CONHET H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 190 CH (Me) CONHET H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 190 CH (Me) CONHET H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 190 CH (Me) CONHET H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 190 CH (Me) CONHET H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 190 CH (Me) CONHET H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 190 CH (Me) CONHET H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 190 CH (Me) CONHET H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 190 CH (Me) CONHET H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 190 CH (Me) CONHET H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 190 CH (Me) CONHET H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 190 CH (Me) CONHET H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 190 CH (Me) CONHET H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 190 CH (Me) CONHET H 3-I 2-Me-4-CF (CF <sub>3</sub> ) 2 190 CH (Me) C

第1表 (続き)

	No.	-A 1-B-R 1	R	² X	Ym	物性
	208	CH (Me) CONHCH 2 CH=CH2	Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
	209	CH (Me) CONHCH₂C≡CH	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	·
5	210	CH (Me) CONHCH 2CF 3	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
,	211	CH(Me)CONHCH2CH2SMe	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
	212	CH(Me)CONHCH2CH2SOMe	H	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
	213	CH (Me) CONHCH 2CH 2SO 2Me	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	÷
	214	CH (Me) CONHCH 2 CH 2 OMe	Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
10	215	CH (Me) CONHCH 2-Ph	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	212
	216	CH(Me)CON(n-Pr) <sub>2</sub>	H	3-I	$2\text{-Me-4-CF(CF}_3)_2$	142
	217	$CH(Me)CON(CH_2CH_2)_2O$	Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	165
	218	CH (Me) CON (CH <sub>2</sub> ) <sub>5</sub>	Ή	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	170
	219	CH (Me) CON (CH <sub>2</sub> ) <sub>4</sub>	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	205
15	220	C(Me) 2CONHEt	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	•
	221	C(Me) 2CONHPr-n	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
	222	CH (Me) CONHCH 2 CH=CH 2	Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
	<b>223</b> .	CH (Me) CONHCH2C≡CH	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
-	224	CH (Me) CH=CHCONHMe	H	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
20	225	CH(Me)C≡CCONHEt	H	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
	226	C(Me) <sub>2</sub> CH=CHCONHEt	H	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	245
	227	C(Me) <sub>2</sub> C≡CCONHEt	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	- •
	228	CH (Me) C (=0) H	H	H	2-Me-4-OCF <sub>3</sub>	134
	229	$C(Me)_{2}C(=0)H$	H	H	$2\text{-Me-}4\text{-OCF}_3$	150
25	230	$C(Me)_{2}C(=0)H$	H	Н	2-Me-4-OCF <sub>2</sub> CHFOC <sub>3</sub> F <sub>7</sub> -n	159
	<u> </u>					

第1表 (続き)

	No.	-A¹-B-R¹	R²	* <b>X</b>	Ym	物性
	231	C (Me) <sub>2</sub> C (=0) H	H	Н	2-Me-4-OCF <sub>2</sub> CHFCF <sub>3</sub>	171
	232	$C(Me)_2C(=0)H$	Н	Н.,	2-Me-4-0-(3-C1-5-CF:	- 159
5					2-Pyr)	,
	233	$C(Me)_{2}C(=0)H$	Н	Н	2-Me-4-Cl	229
	234	$C \text{ (Me) }_{2}C \text{ (=0) H}$	Н	Н	2-Me-4-CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	87
	235	$C(Me)_2C(=0)H$	Н	H ·	2-Me-4-CF <sub>2</sub> CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	143
•	236	$C$ (Me) $_{2}C$ (=0) H	Н	Н	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	214
10	237	$C(Me)_2C(=0)H$	Н	3-NO <sub>2</sub>	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	262
	238	$C(Me)_2C(=0)H$	Н	3-F	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	146
	239	C(Me) <sub>2</sub> C(=0)H	Н	3, 4-C1 <sub>2</sub>	-2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	166
	240	$(CH_2)_2C(=0)H$	Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	128
	241	CH (CH <sub>2</sub> SO <sub>2</sub> Me) C (=0) H	Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	106
15	242	$C$ (Me) ( $CH_2SO_2Me$ ) $C$ (=0) $H$	Н	<b>3</b> -I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	118
•	243	C(Me) (CH2SO2Et)C(=0)H	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	103
	244	C (Me) 2CH=NOH	Н	H	2-Me-4-OCF <sub>2</sub> CHFCF <sub>3</sub>	150
	245	C (Me) 2CH=NOH	Н	H ·	2-Me-4-OCF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	182
	246	C (Me) <sub>2</sub> CH=NOH	Н	3-I	2-Me-4-OCF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	189
20	247	C (Me) <sub>2</sub> CH=NOH	H	3-F	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	242
	248	C (Me) <sub>2</sub> CH=NOH	H	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	218
•	249	C (Me) (CH <sub>2</sub> SO <sub>2</sub> Me) CH=NOH	H	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	106
	250	C(Me)(CH <sub>2</sub> SO <sub>2</sub> Et)CH=NOH	Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	112
	251	CH₂CH=NOMe	Ме	Н	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	127
25	252	CH (Me) CH=NOMe	Н	Н	2-Me-4-OCF <sub>3</sub>	133

第1表(続き)

	**	·				
	No.	-A¹-B-R¹	R	<sup>2</sup> X	Ym	物性
	253	CH (Me) CH=NOMe	Н	3-I	2-Me-4-OCF <sub>3</sub>	159
	254	CH (Me) CH=NOMe	Н	3-Br	2-Me-4-OCF <sub>3</sub>	168
5	255	CH (Me) CH=NOMe	Н	Н	2-Me-4-CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	130
	256	CH (Me) CH=NOMe	Н	3-I	2-Me-4-CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	110
	257	CH (Me) CH=NOMe	Н	3-C1	$2\text{-Me-}4\text{-CF}_2\text{CF}_3$	154
	258	CH (Me) CH=NOMe	Н	3-Br	$2\text{-Me-}4\text{-CF}_2\text{CF}_3$	162
	259	CH (Me) CH=NOMe	Н	Н	$2-Me-4-CF(CF_3)_2$	154
10	260	CH (Me) CH=NOMe	Н	3-0CF <sub>3</sub>	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	165
	261	C(Me) 2CH=NOMe	Н	Н	2-Me-4-0CHF <sub>2</sub>	170
	262	C(Me) 2CH=NOMe	Н	3-I	2-Me-4-OCHF <sub>2</sub>	184
-						(E体)
	263	C(Me)₂CH=NOMe	Н	3-I	2-Me-4-OCHF <sub>2</sub>	182
15		·				(乙体)
	264	C(Me) 2CH=NOMe	. Н	Н	$2\text{-Me}\text{-}4\text{-}0\text{CF}_3$	195
	265	C (Me) 2CH=NOMe	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-OCF}_3$	191
	266	C(Me) <sub>2</sub> CH=NOMe	Н	3-C1	2-Me-4-OCF <sub>3</sub>	199
	267	C(Me) 2CH=NOMe	Н	3-Br	$2\text{-Me-4-OCF}_3$	184
20	268	C (Me) 2CH=NOMe	H	3, 4-C1 <sub>2</sub>	2-Me-4-OCF <sub>3</sub>	212
	269	C (Me) 2CH=NOMe	Н	H	2-Me-4-OCF <sub>2</sub> CHF <sub>2</sub>	174
	270	C (Me) 2CH=NOMe	. Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-OCF}_2\text{CHF}_2$	185
	271	C (Me) 2CH=NOMe	Н	Н	2-Me-4-OCF2CHFCF3	160
	272	C (Me) <sub>2</sub> CH=NOMe	Н -	Н	$2\text{-Me-}4\text{-OCF}_2\text{CHFOC}_3\text{F}_7\text{-n}$	140
	•					

第1表 (続き)

		•				
•	No.	-A'-B-R'	R	² X	Ym	物性
	273	C(Me) 2CH=NOMe	Н	Н	2-Me-4-0-(3-C1-5-CF,	- 151
					2-Pyr)	٠
5	274	C(Me)₂CH=NOMe	Н	Н	2-Me-4-Cl	178
	275	C(Me)₂CH=NOMe	H	Н .	2-Me-4-CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	200
	276	C(Me) <sub>2</sub> CH=NOMe	Н	3-I-4-C1	2-Me-4-CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	225
	277	C(Me) 2CH=NOMe	Н	3-I	2-Me-4-CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	147
	278	C(Me) <sub>2</sub> CH=NOMe	Н	3-C1	2-Me-4-CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	202
10	279	C(Me) <sub>2</sub> CH=NOMe	H	3-Br	$2\text{-Me-}4\text{-CF}_2\text{CF}_3$	207
	280	C(Me) <sub>2</sub> CH=NOMe	Н	Н	2-Me-4-CF <sub>2</sub> CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	174
	281	C(Me) 2CH=NOMe	Н	Н	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	178
	282	C(Me) 2CH=NOMe	Н	4-CF <sub>3</sub>	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	155
	283	C(Me) 2CH=NOMe	Н	3-0CF <sub>3</sub>	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	186
15	284	C(Me) 2CH=NOMe	Н	3-F	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	199
	285	C (Me) 2CH=NOMe	Н	3-C1	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	234
	286	C(Me) 2CH=NOMe	Н	3-Br	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	243
	287	C(Me) 2CH=NOMe	Н	3, 4-Cl <sub>2</sub>	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	207
	288	C(Me) ₂CH=NOMe	Ĥ	Н	2-C1-4-CF <sub>3</sub>	154
20	289	C(Me) 2CH=NOMe	H	3-I	2-C1-4-CF <sub>3</sub>	167
	290	C(Me) 2CH=NOEt	H	Н	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	157
•	291	C(Me) 2CH=NOEt	Н	<b>3-I</b> -	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	119
	292	CH (Me) CH=NOPr-n	H	Н	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	172
	293	CH (Me) CH=NOCH <sub>2</sub> Pr-c	Н	Н	2-Me-4-CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	91
25	294	CH(Me)CH=NOCH2CH2SEt	Н	Н .	2-Me-4-CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	^゚ースト
	295	CH (Me) CH=NOCH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> OEt	Н	H ·	2-Me-4-CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	ペースト
					•	

第1表(続き)

-		•				
	No.	-A 1-B-R 1	R²	X	Ym	物性
	296	CH (Me) CH=NOCH2CH=CH2	Н	Н	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	172
	297	C(Me) 2CH=NOCH2CO2Et	Н	3-I	2-Me-4-CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	
5	298	C(Me) 2CH=NOCH2CO2Bu-t	. ∙ H	Н	2-Me-4-OCF <sub>3</sub>	153
	299	C(Me) 2CH=NOCH2CONHEt	Н	Н	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
	300	C(Me) 2CH=NOCH2CONHEt	·	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
	301	C (Me) 2CH=NOCH2CON (Et) 2	H	Н	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	•
	302	C (Me) 2CH=NOCH2CON (Et) 2	H	Н	2-Me-4-OCF <sub>3</sub>	131
10	303	C (Me) 2CH=NOCH2CON (Et) 2	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	
	304	(CH <sub>2</sub> ) <sub>2</sub> CH=NOMe	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	197
	305	(CH₂) ₃CH=NOMe	Н	Н	2-Me-4-0CF <sub>3</sub>	108
	306	(CH <sub>2</sub> ) <sub>3</sub> CH=NOEt	Н	Н	2-Me-4-OCF <sub>3</sub>	107
	307	(CH <sub>2</sub> ) ₄CH=NOMe	Н	Н	2-Me-4-OCF <sub>3</sub>	110
15	308	(CH <sub>2</sub> ) ₄CH=NOEt	Н	Н	2-Me-4-OCF <sub>3</sub>	117
	309	CH (Me) CH₂CH=NOMe	Н	3-I	$2\text{-Me-4-CF(CF}_3)_2$	170
,	310	C (Me) 2CH=NOMe	H	3-I	2-Me-4-OCF <sub>2</sub> CHFCF <sub>3</sub>	188
	311	C(Me) 2CH=NOMe	Н	Н	2-Me-4-0-(3-C1	
		•			-5-CF <sub>3</sub> -2-Pyr)	170
20	312	C(Me) ₂CH=NOMe	Н	Н	3-0CF <sub>2</sub> 0-4	181
	313	C(Me) 2CH=NOMe	Н	Н	3-0CF <sub>2</sub> CF <sub>2</sub> -0-4	191
•	314	CH (Me) CH=NOCH <sub>2</sub> Pr-c	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	142
	315	CH (Me) CH=NOCH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> SEt	Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	165
	316	CH (Me) CH=NOCH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> OEt	H	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	107
25	317	CH (Me) CH=NOCH <sub>2</sub> CH=CH <sub>2</sub> OEt	H	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	- 103
	318	C(Me) 2CH=NOCH2COOBu-t	Н	3-1	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	101
	319	C (Me) 2CH=NOCH2CONEt2	H	<b>3-I</b> .	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	97
		-				

**5** .

10

第1表 (続き)

No.	-A¹-B-R¹	1	R² X	<del></del>	Ym	物性
320	CH (Me) CONHCH2CH2OM	e .	Н	3-I	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	200
321	CH (Me) CONHCH2CH2CH2	₂SMe	H	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	- 203
322	CH(Me)CONHCH2CF3		Н	3-I	$2\text{-Me-}4\text{-CF(CF}_3)_2$	236
<u>.</u>	長 $(Q^1=Q^2=Q^3=Q^4=Q^5=C$ 、			=O, R <sup>3</sup>		
<u>.</u>	$+ \frac{(Q^1 - Q^2 - Q^3 - Q^4 - Q^5 - C)}{(Q^1 - Q^2 - Q^3 - Q^4 - Q^5 - C)}$	Z <sup>1</sup> =S	S, Z <sup>2</sup> =	=0, R <sup>3</sup> =	=H) Ym	物性
No.			х	O, R <sup>3</sup>		物性
No. [I-1	-A¹-B-R¹	R²	х	C1	Ym	物性
No. [I-1 [I-2	-A'-B-R' CH (Me) CH=NOMe	R² ·	X 3-	C1	Ym 2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	物性
第 2 ā No. II-1 II-2 II-3 II-4	-A'-B-R' CH (Me) CH=NOMe CH (Me) C (Me) =NOMe	R <sup>2</sup> H H	Х 3	C1 C1	Ym  2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> 2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	物性

第3表 (R<sup>2</sup>=R<sup>3</sup>=H, Z<sup>1</sup>=Z<sup>2</sup>=0)

	No.	-A1-B-R1	Qi	Q²	Q <sup>3</sup>	Q⁴	Q <sup>5</sup>	Ym	物性
	III-1	CH (Me) CONHMe	C-I	СН	СН	CH	N	2-Me-6-OCF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
	II <b>I-2</b>	CH (Me) CON (Me) 2	C-I	СН	CH	СН	N	$2\text{-Me-}6\text{-}0\text{CF(CF}_3)_2$	
5	111-3	C(Me) <sub>2</sub> CH=NOH	C-I	СН	СН	СН	N	2-Me-6-OCF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	192
	III-4	C(Me) 2CH=NOMe	СН	СН	СН	СН	, <b>N</b>	2-Me-6-OCF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	• .
	III-5	C(Me) 2CH=NOMe	C-I	СН	СН	СН	N	2-Me-6-OCF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	198
	III-6	CH (Me) CONHEt	СН	СН	СН	СН	N	2-Me-6-OCF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	220
	III–7	CH (Me) CON (Et) 2	СН	СН	СН	СН	N	2-Me-6-OCF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
10	8-III	CH(Me)C(=0)H	СН	СН	СН	СН	N	2-Me-6-OCF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	, ,
	III-9	CH (Me) CH=NOH	CH	СН	CH	СН	N	$2\text{-Me-}6\text{-}0\text{CF}(\text{CF}_3)_2$	101
	III-10	CH (Me) CH=NOMe	CH	CH	СН	СН	N	2-Me-6-OCF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	105
	111-11	CH (Me) CH=NOMe	C-I	СН	СН	СН	N	2-Me-6-OCF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	160
	III-12	CH(Me)CONHEt	СН	СН	СН	СН	N	$2\text{-Me-}6\text{-CF(CF}_3)_2$	
15	III-13	CH(Me)CON(Et) <sub>2</sub>	СН	СН	СН	CH	N	$2\text{-Me-}6\text{-CF(CF}_3)_2$	
	III-14	C (Me) 2CH=NOH	СН	СН	СН	СН	N	$2\text{-Me-}6\text{-CF(CF}_3)_2$	208
	III-15	C(Me) 2CH=NOMe	CH	СН	СН	СН	N	$2\text{-Me-}6\text{-CF(CF}_3)_2$	162
	III-16	C(Me) 2CH=NOMe	C-I	СН	CH	СН	N	$2\text{-Me-}6\text{-CF(CF}_3)_2$	
	III-17	CH (Me) CONHEt	CH	СН	СН	СН	N	$2\text{-Me-}6\text{-CF}(\text{CF}_3)_2$	
20	III-18	CH (Me) CON (Et) 2	СН	CH	CH	СН	N	$2\text{-Me-}6\text{-CF(CF}_3)_2$	
	III-19	CH (Me) C (=0) H	CH	CH	CH	СН	N	2-Me-6-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
	III-20	CH (Me) CH=NOH	СН	СН	СН	CH	N	$2\text{-Me-}6\text{-CF}(CF_3)_2$	
	III-21	CH (Me) CH=NOMe	СН	СН	СН	СН	N	2-Me-6-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
-	III-22	CH (Me) CH=NOMe	C-I	CH	СН	СН	N	$2\text{-Me-}6\text{-CF}(\text{CF}_3)_2$	
25	III-23	CH (Me) CONHEt	N	CH	СН	СН	СН	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
	III-24	CH (Me) CH=NOMe	N	CH -	СН	CH.	CH ·	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	

第	3	表	(続	き)
20.0	•	2	(カツム	~ /

III-27 CH(Me)CONHEt CH CH N CH CH 2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-28 CH(Me)CH=NOMe CH CH N CH CH 2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-29 CH(Me)CON(Et) <sub>2</sub> CH CH CH N CH 2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	No.	-A¹-B-R¹	Q¹	Q²	dz	Q <sup>4</sup>	Q <sup>5</sup>	Ym	物性
III-27 CH(Me) CONHEt CH CH N CH CH 2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-28 CH(Me) CH=NOMe CH CH N CH CH 2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-29 CH(Me) CON(Et) <sub>2</sub> CH CH CH N CH 2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-30 CH(Me) CH=NOMe CH CH CH N CH 2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-31 CH(Me) CH=NOMe N CH N CH CH 2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-32 CH(Me) CH=NOMe CH N CH N CH 2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-32 CH(Me) CH=NOMe CH N CH N CH N 2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-33 CH(Me) CON(Et) <sub>2</sub> CH CH N CH N 2-Me-6-OCF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-34 CH(Me) CH=NOMe CH CH N CH N 2-Me-6-OCF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-35 CH(Me) CON(Et) <sub>2</sub> CH CH N CH N 2-Me-6-OCF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	<del></del>	CH (Me) CON (Et) 2	СН	N	СН	СН	СН	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
III-28 CH(Me) CH=NOMe CH CH N CH CH 2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-29 CH(Me) CON(Et) <sub>2</sub> CH CH CH N CH 2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-30 CH(Me) CH=NOMe CH CH CH N CH 2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-31 CH(Me) CH=NOMe N CH N CH CH 2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-32 CH(Me) CH=NOMe CH N CH N CH 2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-33 CH(Me) CON(Et) <sub>2</sub> CH CH N CH N 2-Me-6-OCF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-34 CH(Me) CH=NOMe CH CH N CH N 2-Me-6-OCF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-35 CH(Me) CON(Et) <sub>2</sub> CH CH N CH N 2-Me-6-OCF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	III-26	CH(Me)CH=NOMe	СН	N	CH	СН	СН	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	180
III-29 CH(Me) CON(Et) $_2$ CH CH CH N CH 2-Me-4-CF(CF $_3$ ) $_2$ III-30 CH(Me) CH=NOMe CH CH CH N CH 2-Me-4-CF(CF $_3$ ) $_2$ III-31 CH(Me) CH=NOMe N CH N CH CH 2-Me-4-CF(CF $_3$ ) $_2$ III-32 CH(Me) CH=NOMe CH N CH N CH 2-Me-4-CF(CF $_3$ ) $_2$ III-33 CH(Me) CON(Et) $_2$ CH CH N CH N 2-Me-6-OCF(CF $_3$ ) $_2$ III-34 CH(Me) CH=NOMe CH CH N CH N 2-Me-6-OCF(CF $_3$ ) $_2$ III-35 CH(Me) CON(Et) $_2$ CH CH N CH N 2-Me-6-CF(CF $_3$ ) $_2$	111-27	CH(Me)CONHEt	СН	СН	N·	СН	СН	$2\text{-Me-}4\text{-CF}(\text{CF}_3)_2$	
III-30 CH(Me) CH=NOMe CH CH CH N CH 2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-31 CH(Me) CH=NOMe N CH N CH CH 2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-32 CH(Me) CH=NOMe CH N CH N CH 2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-33 CH(Me) CON(Et) <sub>2</sub> CH CH N CH N 2-Me-6-OCF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-34 CH(Me) CH=NOMe CH CH N CH N 2-Me-6-OCF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-35 CH(Me) CON(Et) <sub>2</sub> CH CH N CH N 2-Me-6-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	III-28	CH (Me) CH=NOMe	СН	СН	N	СН	СН	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
III-31 CH(Me) CH=NOMe N CH N CH CH $2-Me-4-CF(CF_3)_2$ III-32 CH(Me) CH=NOMe CH N CH N CH $2-Me-4-CF(CF_3)_2$ III-33 CH(Me) CON(Et) $_2$ CH CH N CH N $_2-Me-6-OCF(CF_3)_2$ III-34 CH(Me) CH=NOMe CH CH N CH N $_2-Me-6-OCF(CF_3)_2$ III-35 CH(Me) CON(Et) $_2$ CH CH N CH N $_2-Me-6-CF(CF_3)_2$	III-29	CH(Me)CON(Et) <sub>2</sub>	СН	СН	СН	N	СН	2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
III-32 CH(Me) CH=NOMe CH N CH N CH 2-Me-4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-33 CH(Me) CON(Et) <sub>2</sub> CH CH N CH N 2-Me-6-OCF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-34 CH(Me) CH=NOMe CH CH N CH N 2-Me-6-OCF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-35 CH(Me) CON(Et) <sub>2</sub> CH CH N CH N 2-Me-6-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	III-30	CH (Me) CH=NOMe	СН	СН	СН	N	СН	$2\text{-Me-}4\text{-CF}(\text{CF}_3)_2$	153
III-33 CH(Me)CON(Et) <sub>2</sub> CH CH N CH N 2-Me-6-OCF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-34 CH(Me)CH=NOMe CH CH N CH N 2-Me-6-OCF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-35 CH(Me)CON(Et) <sub>2</sub> CH CH N CH N 2-Me-6-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	III-31	CH (Me) CH=NOMe	N	СН	N	СН	СН	$2\text{-Me-}4\text{-CF}(\text{CF}_3)_2$	
III-34 CH(Me) CH=NOMe CH CH N CH N 2-Me-6-OCF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> III-35 CH(Me) CON(Et) <sub>2</sub> CH CH N CH N 2-Me-6-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	III-32	CH (Me) CH=NOMe	СН	N	СН	N	СН	$2\text{-Me-}4\text{-CF}(\text{CF}_3)_2$	
III-35 CH(Me)CON(Et) <sub>2</sub> CH CH N CH N 2-Me-6-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	III-33	CH(Me)CON(Et) <sub>2</sub>	CH	СН	N	CH	N	$2\text{-Me-}6\text{-OCF(CF}_3)_2$	
	III-34	CH (Me) CH=NOMe	СН	CH	N	СН	N	2-Me-6-OCF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	
III-36 CH (Me) CH=NOMe <sub>2</sub> CH CH N CH N 2-Me-6-CF (CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	111-35	CH(Me)CON(Et) <sub>2</sub>	СН	СН	N	СН	N	$2\text{-Me-}6\text{-CF(CF}_3)_2$	
	III-36	CH (Me) CH=NOMe 2	СН	СН	N	СН	N	$2\text{-Me-}6\text{-CF(CF}_3)_2$	

<sup>15</sup> 注:第3表中、Q<sup>5</sup>が窒素原子を示す場合、Ymの置換位置は窒素原子を1位と する。

本発明の一般式(I) で表される芳香族ジアミド誘導体又はその塩類を有効成分 として含有する農園芸用薬剤、特に農園芸用殺虫剤は水稲、果樹、野菜、その他 の作物及び花卉等を加害する各種農林、園芸、貯穀害虫や衛生害虫或いは線虫等 の害虫防除に適しており、例えばリンゴコカクモンハマキ (Adoxophyes orana 5 fasciata)、チャノコカクモンハマキ (Adoxophyes sp.)、リンゴコシンクイ (Grapholita inopinata) 、ナシヒメシンクイ (Grapholita molesta) 、マメ シンクイガ (Leguminivora glycinivorella ) 、クワハマキ (Olethreutes mori) チャノホソガ (Caloptilia thevivora) 、リンゴホソガ (Caloptilia zachrysa)、キンモンホソガ (Phyllonorycter ringoniella)、ナシホソガ (Spulerrina astaurota) 、モンシロチョウ (Piers rapae crucivora ) 、オ 10 オタバコガ類 (Heliothis sp. ) 、コドリンガ (Laspey resia pomonella) 、 コナガ (Plutella xylostella ) 、リンゴヒメシンクイ (Argyresthia conjugella)、モモシンクイガ (Carposina niponensis)、ニカメイガ (Chilo suppressalis)、コブノメイガ (Cnaphalocrocis medinalis)、チャマダラメ イガ (Ephestia elutella ) 、クワノメイガ (Glyphodes pyloalis) 、サンカ 15 メイガ (Scirpophaga incertulas)、イチモンジセセリ (Parnara guttata )、 アワヨトウ (Pseudaletia separata) 、イネヨトウ (Sesamia inferens) 、ハ スモンヨトウ (Spodoptera litura)、シロイチモンジョトウ (Spodoptera exigua )、等の鱗翅目害虫、フタテンヨコバイ (Macrosteles fascifrons)、 ツマグロヨコバイ (Nephotettix cincticeps) 、トビイロウンカ (Nilaparvata 20 lugens)、セジロウンカ(Sogatella furcifera)、ミカンキジラミ (Diaphorina citri)、ブドウコナジラミ (Aleurolobus taonabae)、タバコ コナジラミ (Bemisia tabaci)、オンシツコナジラミ (Trialeurodes vaporariorum )、ニセダイコンナブラムシ (Lipaphis erysimi)、モモアカア 25 ブラムシ (Myzus persicae) 、ツノロウムシ (Ceroplastes ceriferus ) 、ミ カンワタカイガラムシ (Pulvinaria aurantii ) 、ミカンマルカイガラムシ (Pseudaonidia duplex ) 、ナシマルカイガラムシ (Comstockaspis perniciosa)、ヤノネカイガラムシ (Unaspis yanonensis) 等の半翅目害虫、 ネグサレセンチュウ (Pratylenchus sp.) 、ヒメコガネ (Anomala

rufocuprea)、マメコガネ(Popillia japonica )、タバコシバンムシ (Lasioderma serricorne ) 、ヒラタキクイムシ(Lyctus brunneus )、ニジ ュウヤホシテントウ (Epilachna vigintiotopunctata) 、アズキゾウムシ (Callosobruchus chinensis) 、ヤサイゾウムシ (Listroderes costirostris) 、コクゾウムシ (Sitophilus zeamais) 、ワタミゾウムシ (Anthonomus gradis gradis) 、イネミズゾウムシ (Lissorhoptrus oryzophilus ) 、ウリハムシ (Aulacophora femoralis ) 、イネドロオイムシ (Oulema oryzae)、キスジノミハムシ (Phyllotreta striolata)、マツノ キクイムシ (Tomicus piniperda ) 、コロラドポテトビートル (Leptinotarsa decemlineata)、メキシカンビーンビートル (Epilachna varivestis)、コー ンルートワーム類 (Diabrotica sp.) 等の甲虫目害虫、ウリミバエ (Dacus (Zeugodacus) cucurbitae) 、ミカンコミバエ (Dacus (Bactrocera) dorsalis)、イネハモグリバエ (Agromyza oryzae )、タマネギバエ (Delia antiqua ) 、タネバエ (Delia platura ) 、ダイズサヤタマバエ (Asphondylia sp. )、イエバエ (Musca domestica )、アカイエカ (Culex pipiens 15 pipiens ) 等の双翅目害虫、ミナミネグサレセンチュウ (Pratylenchus coffeae)、ジャガイモシストセンチュウ (Globodera rostochiensis )、ネコ ブセンチュウ (Meloidogyne sp. ) 、ミカンネセンチュウ (Tylenchulus semipenetrans ) 、ニセネグサレセンチュウ (Aphelenchus avenae) 、ハガレ センチュウ (Aphelenchoides ritzemabosi) 等のハリセンチュウ目害虫等に対 20 して強い殺虫効果を有するものである。

本発明の一般式(I) で表される芳香族ジアミド誘導体又はその塩類を有効成分とする農園芸用薬剤、特に農園芸用殺虫剤は、水田作物、畑作物、果樹、野菜、その他の作物及び花卉等に被害を与える前記害虫に対して顕著な防除効果を有するものであるので、害虫の発生が予測される時期に合わせて、害虫の発生前又は発生が確認された時点で水田、畑、果樹、野菜、その他の作物、花卉等の水田水、茎葉又は土壌に処理することにより本発明の農園芸用殺虫剤の所期の効果が奏せられるものである。

本発明の農園芸用薬剤は、農薬製剤上の常法に従い、使用上都合の良い形状

に製剤して使用するのが一般的である。

即ち、一般式(I) で表される芳香族ジアミド誘導体又はその塩類は、これらを 適当な不活性担体に、又は必要に応じて補助剤と一緒に適当な割合に配合して溶 解、分離、懸濁、混合、含浸、吸着若しくは付着させ、適宜の剤形、例えば懸濁 剤、乳剤、液剤、水和剤、粒剤、粉剤、錠剤等に製剤して使用すれば良い。

本発明で使用できる不活性担体としては固体又は液体の何れであっても良く、 固体の担体になりうる材料としては、例えばダイズ粉、穀物粉、木粉、樹皮粉、 鋸粉、タバコ茎粉、クルミ殻粉、ふすま、繊維素粉末、植物エキス抽出後の残渣、 粉砕合成樹脂等の合成重合体、粘土類(例えばカオリン、ベントナイト、酸性白 10 土等)、タルク類(例えばタルク、ピロフィライド等)、シリカ類(例えば珪藻 土、珪砂、雲母、ホワイトカーボン [含水微粉珪素、含水珪酸ともいわれる合成 高分散珪酸で、製品により珪酸カルシウムを主成分として含むものもある。])、 活性炭、イオウ粉末、軽石、焼成珪藻土、レンガ粉砕物、フライアッシュ、砂、 炭酸カルシウム、燐酸カルシウム等の無機鉱物性粉末、硫安、燐安、硝安、尿素、 15 塩安等の化学肥料、堆肥等を挙げることができ、これらは単独で若しくは二種以 上の混合物の形で使用される。

液体の担体になりうる材料としては、それ自体溶媒能を有するものの他、溶 媒能を有さずとも補助剤の助けにより有効成分化合物を分散させうることとなる ものから選択され、例えば代表例として次に挙げる担体を例示できるが、これら 20 は単独で若しくは2種以上の混合物の形で使用され、例えば水、アルコール類 (例えばメタノール、エタノール、イソプロパノール、ブタノール、エチレング リコール等)、ケトン類(例えばアセトン、メチルエチルケトン、メチルイソブ チルケトン、ジイソブチルケトン、シクロへキサノン等)、エーテル類(例えば エチルエーテル、ジオキサン、セロソルブ、ジプロピルエーテル、テトラヒドロ 25 フラン等)、脂肪族炭化水素類(例えばケロシン、鉱油等)、芳香族炭化水素類 (例えばベンゼン、トルエン、キシレン、ソルベントナフサ、アルキルナフタレ ン等)、ハロゲン化炭化水素類(例えばジクロロエタン、クロロホルム、四塩化 炭素、塩素化ベンゼン等)、エステル類(例えば酢酸エチル、ジイソプロピルフ タレート、ジブチルフタレート、ジオクチルフタレート等)、アミド類(例えば ジメチルホルムアミド、ジエチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド等)、ニトリル類 (例えばアセトニトリル等)、ジメチルスルホキシド類等を挙げることができる。

他の補助剤としては次に例示する代表的な補助剤をあげることができ、これら の補助剤は目的に応じて使用され、単独で、ある場合は二種以上の補助剤を併用 し、又ある場合には全く補助剤を使用しないことも可能である。

有効成分化合物の乳化、分散、可溶化及び/又は湿潤の目的のために界面活性 剤が使用され、例えばポリオキシエチレンアルキルエーテル、ポリオキシエチレ ンアルキルアリールエーテル、ポリオキシエチレン高級脂肪酸エステル、ポリオ ・キシエチレン樹脂酸エステル、ポリオキシエチレンソルビタンモノラウレート、 ポリオキシエチレンソルビタンモノオレエート、アルキルアリールスルホン酸塩、 ナフタレンスルホン酸縮合物、リグニンスルホン酸塩、高級アルコール硫酸エス テル等の界面活性剤を例示することができる。

又、有効成分化合物の分散安定化、粘着及び/又は結合の目的のために、次に 15 例示する補助剤を使用することもでき、例えばカゼイン、ゼラチン、澱粉、メチ ルセルロース、カルボキシメチルセルロース、アラビアゴム、ポリビニルアルコ ール、松根油、糠油、ベントナイト、リグニンスルホン酸塩等の補助剤を使用す ることもできる。

固体製品の流動性改良のために次に挙げる補助剤を使用することもでき、例え 20 ばワックス、ステアリン酸塩、燐酸アルキルエステル等の補助剤を使用できる。

懸濁性製品の解こう剤として、例えばナフタレンスルホン酸縮合物、縮合燐酸 塩等の補助剤を使用することもできる。

消泡剤としては、例えばシリコーン油等の補助剤を使用することもできる。

有効成分化合物の配合割合は必要に応じて加減することができ、例えば粉剤或25 いは粒剤とする場合は0.01~50重量%、又乳剤或いは水和剤とする場合も同様0.01~50重量%が適当である。

本発明の農園芸用薬剤、特に農園芸用殺虫剤は各種害虫を防除するためにその まま、又は水等で適宜希釈し、若しくは懸濁させた形で病害防除に有効な量を当 該害虫の発生が予測される作物若しくは発生が好ましくない場所に適用して使用 すれば良い。

又、農園芸用薬剤、特に農園芸用殺虫剤は防除対象の植物の種子又は播種するための栽培担体(例えば、播種土壌、育苗マット、水等)等に適用して使用することもでき、稲育苗箱施用、種子粉衣等の施用方法、種子消毒法等の施用方法で 使用することができ、果樹、穀類、野菜等の畑作において発生する害虫に対しては粉衣や浸漬等の種子処理、育苗用の栽培容器や植え穴等の育苗担体等に灌注、表面散布後灌水等をして植物に吸収させて使用することもでき、水耕栽培における水耕液に処理することもできる。

本発明の農園芸用薬剤の使用量は種々の因子、例えば目的、対象害虫、作物 10 の生育状況、害虫の発生傾向、天候、環境条件、剤型、施用方法、施用場所、施 用時期等により変動するが、有効成分化合物として10アール当たり0.1g~ 10kgの範囲から目的に応じて適宜選択すれば良い。

本発明の農園芸用薬剤は、更に防除対象病害虫、防除適期の拡大のため、或いは薬量の低減をはかる目的で他の農園芸用病虫害防除剤と混合して使用することも可能である。

## 実施例

15

25

以下に本発明の代表的な実施例を例示するが、本発明はこれらに限定されるものではない。

実施例1.

20 (1-1). 3-3-ド-1-N-(4-ヘプタフルオロイソプロピル-2-メチルフェニル) <math>- フタルアミド酸の製造

3-ヨードフタル酸無水物3.5gのアセトニトリル30m1懸濁液に、氷冷下、4-ヘプタフルオロイソプロピル-2-メチルアニリン3.5gのアセトニトリル3m1溶液を徐々に滴下し、滴下終了後、3時間室温で攪拌下に反応を行った。反応終了後、析出した結晶を濾取し、少量のアセトニトリルで洗浄することにより、目的物4.0gを得た。

物性:m. p. 174~181℃ 収率:57%

(1-2).3-ヨード-N-(4-ヘプタフルオロイソプロピル-2-メチルフェニル)フタル酸イソイミドの製造

3-ヨード-1-N- (4-ヘプタフルオロイソプロピルー2-メチルフェニル) -フタルアミド酸2. 0gのトルエン10ml懸濁液に、トリフルオロ酢酸無水物1.1gを加え、室温で30分間攪拌下に反応を行った。反応終了後、溶媒を減圧下に留去して目的物の粗生成物2.0gを得た。得られた目的物は精製5 することなく次の反応に使用した。

<sup>1</sup>H-NMR [CDCl<sub>3</sub>/TMS 、δ値(ppm)]

2.4(3H.s), 7.3(1H.d), 7.4(2H.m), 7.5(1H.t), 8.1(1H.d), 8.2(1H.d).

(1-3).  $3-3-ド-N^{1}-(4-\Lambda プタフルオロイソプロピルー2-メチルフェニル) <math>-N^{2}-[1-メチル-2-(N,N-ジメチルカルバモイル) エ 10 チル) フタル酸ジアミド (化合物No.77) の製造$ 

3-ヨードーN-(4-ヘプタフルオロイソプロピルー2-メチルフェニル)フタル酸イソイミド1.0gをアセトニトリル10mlに溶解し、該溶液に3-アミノーN,N-ジメチルブタン酸アミド・塩酸塩0.35g及びトリエチルアミン0.21gを加えて、室温下に10時間攪拌した。反応終了後、反応混液を15 氷水中に注ぎ、酢酸エチルで抽出した。有機層を食塩水で洗浄後、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、減圧下に溶媒を留去して得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィーにより精製し、目的物0.40gを得た。

物性:m. p. 126℃ 収率:32%

3-ヨードーN-(4-ヘプタフルオロイソプロピルー2-メチルフェニル)フタル酸イソイミド0.9gをアセトニトリル10mlに溶解し、該溶液に塩酸1-メチルー2-(メトキシイミノ)エチルアミン0.34g及びトリエチルアミン0.25gを加えて、室温下に10時間攪拌した。反応終了後、反応混液を氷水中に注ぎ、酢酸エチルで抽出した。有機層を食塩水で洗浄後、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、減圧下に溶媒を留去して得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィーにより精製し、目的物0.36gを得た。

物性:m. p. 192℃ 収率:36%

実施例3.

(3-1). 3-3-ド-2-N-[1-メチル-2-(エトキシカルボニル)エチル] -フタルアミド酸の製造

3-ヨードフタル酸無水物2.7gのアセトニトリル30m1懸濁液に、氷5 冷下、3-アミノ酪酸エチル1.4gのアセトニトリル3m1溶液を徐々に滴下し、滴下終了後、3時間室温で攪拌下に反応を行った。反応終了後、析出した結晶を濾取し、少量のアセトニトリルで洗浄することにより、目的物3.8gを得た。

収率:97%

15

10 (3-2). 6-ヨードーN-〔1-メチルー2-(エトキシカルボニル) エチル コーフタル酸イソイミドの製造

3-ヨード-2-N-[1-メチル-2-(エトキシカルボニル)エチル]-フタルアミド酸1.0gのトルエン10ml懸濁液に、トリフルオロ酢酸無水物1.1gを加え、室温で30分間攪拌下に反応を行った。反応終了後、溶媒を減圧下に留去して目的物の粗生成物0.9gを得た。得られた目的物は精製することなく次の反応に使用した。

(3-3).  $3-3-ド-N^1-(4-{}^2/2)$  (3-3).  $3-3-ド-N^1-(4-{}^2/2)$   $(4-{}^2/2)$  (4

20 6-ヨードーN-[1-メチル-2-(エトキシカルボニル)エチル]-フタル酸イソイミド 0.9 gをアセトニトリル 10 m 1 に溶解し、該溶液に4-ヘプタフルオロイソプロピルー2-メチルアニリン 0.5 g及びトリフルオロ酢酸 2滴を加えて、室温下に10時間攪拌した。反応終了後、反応混液を氷水中に注ぎ、酢酸エチルで抽出した。有機層を食塩水で洗浄後、無水硫酸マグネシウムで 25 乾燥し、減圧下に溶媒を留去して得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィーにより精製し、目的物 0.5 0 g を得た。

物性: ペースト状 収率:31%

<sup>&</sup>lt;sup>1</sup>H-NMR [CDC1<sub>3</sub>/TMS 、δ値(ppm)]

<sup>1. 1-1. 4 (5</sup>H. m), 2. 4 (3H. s), 2. 5-2. 6 (2H. m), 4. 1 (2H. q), 4. 4-4. 5 (1H. m),

6.8(1H.d), 7.2(1H.t), 7.4-7.5(2H.m), 7.8(1H.d), 7.9(1H.d), 8.3(1H.d), 8.5(1H.s).

実施例4. 3-ヨードーN¹- (4-ヘプタフルオロイソプロピルー2-メチル フェニル) - N<sup>2</sup>- (3-オキソブタン-2-イル) フタル酸ジアミド (化合物 No. 1 3 4) の製造

3-ヨード-N-(4-ヘプタフルオロイソプロピル-2-メチルフェニル) フタル酸イソイミド1.5gをアセトニトリル10m1に溶解し、該溶液に3 ーアミノブタノン・塩酸塩0.35g及びトリエチルアミン0.29gを加えて、 室温下に10時間攪拌した。反応終了後、反応混液を氷水中に注ぎ、酢酸エチル で抽出した。有機層を食塩水で洗浄後、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、減圧下 に溶媒を留去して得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィーにより精 製し、目的物の、70gを得た。

物性:m. p. 189℃ 収率:41%

以下に本発明の代表的な製剤例及び試験例を示すが、本発明はこれらに限定さ 15 れるものではない。

尚、製剤例中、部とあるのは重量部を示す。

### 製剤例1.

第1表~第3表記載の化合物 50部 キシレン ・40部 ポリオキシエチレンノニルフェニルエーテルと 20 アルキルベンゼンスルホン酸カルシウムとの混合物 10部 以上を均一に混合溶解して乳剤とする。 製剤例2.

第1表~第3表記載の化合物 3部 25 クレー粉末 82部 珪藻土粉末 15部 以上を均一に混合粉砕して粉剤とする。

#### 製剤例3.

第1表~第3表記載の化合物

ベントナイトとクレーの混合粉末

90部

リグニンスルホン酸カルシウム

5部

以上を均一に混合し、適量の水を加えて混練し、造粒、乾燥して粒剤とする。 製剤例4.

5 第1表~第3表記載の化合物

20部

カオリンと合成高分散珪酸

75部

ポリオキシエチレンノニルフェニルエーテルとアル

キルベンゼンスルホン酸カルシウムとの混合物

5部

以上を均一に混合粉砕して水和剤とする。

10 製剤例 5.

第1表~第3表記載の化合物

20部

アルキルナフタレンスルホン酸ナトリウム

3部

プロピレングリコール

5部

ジメチルポリシロキサン

0.25部

15 パラクロロメタキシレノール

0.10部

キサンタンガム

0.30部

水

71.35部

以上を均一に混合湿式粉砕し、水和剤又は水性懸濁剤とする。

試験例1. コナガ (Plutella xylostella ) に対する殺虫試験

20 ハクサイ実生にコナガの成虫を放飼して産卵させ、放飼2日後に産下卵の付いたハクサイ実生を第1表〜第3表記載の化合物を有効成分とする薬剤を50ppmに希釈した薬液に約30秒間浸漬し、風乾後に25℃の恒温室に静置した。薬液浸漬6日後に孵化虫数を調査し、下記の式により死虫率を算出し、下記基準に従って判定を行った。1区10頭3連制

25

無処理区孵化虫数-処理区孵化虫数

補正死虫率(%)=

 $\times 1.00$ 

判定基準. A・・・死虫率100%

B・・・死虫率99%~90%

C・・・死虫率89%~80%

D···死虫率79%~50%

5 試験例2. ハスモンヨトウ (Spodoptera litura ) に対する殺虫試験

第1表~第3表記載の化合物を有効成分とする薬剤を50ppmに希釈した薬液にキャベツ葉片(品種:四季穫)を約30秒間浸漬し、風乾後に直径9cmのプラスチックシャーレに入れ、ハスモンヨトウ2令幼虫を接種した後、蓋をして25℃の恒温室に静置した。接種8日後に生死虫数を調査し、下記の式により死虫率を算出し、判定基準は試験例1に従って行った。1区10頭3連制

15

20

10

試験例3. チャノコカクモンハマキ(Adoxophyes sp.)に対する殺虫試験

第1表~第3表記載の化合物を有効成分とする薬剤を50ppmに希釈した薬液にチャ葉を約30秒間浸漬し、風乾後に直径9cmのプラスチックシャーレに入れ、チャノコカクモンハマキ幼虫を接種した後、25℃、湿度70%の恒温室に静置した。接種8日後に生死虫数を調査し、試験例1の判定基準に従って判定を行った。1区10頭3連制

試験の結果、コナガに対してB以上の殺虫活性を示した化合物は2~11、7 0~78、134、136~141、177、204、205、207、215 ~219、226、229、230~237、239、241~296、298、 25 302、304、306、309、III-3、III-5、III-9~ III-11、III-14、III-15、III-26及びIII-30で あり、ハスモンヨトウに対してB以上の殺虫活性を示した化合物は11、71~ 74、77、78、136~140、204、205、207、216、226、 246、248、256、258、260、263、265、272、275、 277~279、284~286、291、292、309、III-3、III-5及びIII-1であり、チャノコカクモンハマキに対してB以上の殺虫活性を示した化合物は7、11、70~72、74~78、134、136~140、204、205、207、216、218、219、226、2465~250、253、254、256、258、259、263、265、266、271~273、275~279、281、283、285、286、290、291、296、298、304、309、III-3、III-5、III-10、III-11、III-15及びIII-26であった。

# 請求の範囲

## 1. 一般式(I)

5

$$Q^{2} \stackrel{Q^{1}}{\longrightarrow} N - R^{2}$$

$$Q^{3} \stackrel{Q^{4}}{\longrightarrow} N - R^{2}$$

$$Z^{2} \stackrel{N}{\longrightarrow} N - Q^{5}$$
(I)

 ${ (式中、<math>A^1$ は  $(C_1-C_8)$  アルキレン基、同一又は異なっても良く、ハロゲン 原子、シアノ基、ニトロ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ 基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ ア ルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルス ルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスル ホニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ カルボニル基又はフェニル基から選択される1以上の置換基を有する置換 (C<sub>1</sub>-15  $C_8$ )アルキレン基、  $(C_3-C_8)$ アルケニレン基、同一又は異なっても良く、ハロ ゲン原子、シアノ基、ニトロ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、 $(C_1-C_6)$  アルコ キシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキ ルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル 20 スルホニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコ キシカルボニル基又はフェニル基から選択される1以上の置換基を有する置換  $(C_3-C_8)$ アルケニレン基、 $(C_3-C_8)$  アルキニレン基又は同一若しくは異なっ ても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ 25 基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基又はフェニル基から選択される1以上の置換

基を有する置換 (C3-C8)アルキニレン基を示す。

又、前記( $C_1$ - $C_8$ )アルキレン基、置換( $C_1$ - $C_8$ )アルキレン基、( $C_3$ - $C_8$ )アルケニレン基、置換( $C_3$ - $C_8$ )アルケニレン基、( $C_3$ - $C_8$ )アルキニレン基又は置換( $C_3$ - $C_8$ )アルキニレン基中の任意の飽和炭素原子は( $C_2$ - $C_5$ )アルキレン基で置換されて( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルカン環を示すこともでき、前記( $C_1$ - $C_8$ )アルキレン基、置換( $C_1$ - $C_8$ )アルキレン基、( $C_3$ - $C_8$ )アルケニレン基、置換( $C_3$ - $C_8$ )アルケニレン基中の任意の2個の炭素原子はアルキレン基又はアルケニレン基と一緒になって( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルカン環又は( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルケン環を示すこともできる。

- Bは-CO-又は-C(=N-OR<sup>4</sup>)-(式中、R<sup>4</sup>は水素原子、( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、( $C_3$ - $C_6$ )アルケニル基、ハロ( $C_3$ - $C_6$ )アルケニル基、( $C_3$ - $C_6$ )アルケニル基、( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルキル基、フェニル( $C_1$ - $C_4$ )アルキル基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルカフィニル基、テノ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基、テノ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルボニル基、モノ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基又は( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を環上に有する置換フェニル( $C_1$ - $C_4$ )アルキル基を示す。)を示す。
- $R^1$ は水素原子、 $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、 $(C_2-C_6)$ アルケニル基、ハロ  $(C_2-C_6)$ アルケニル基、 $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、 $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキン基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、 $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ

ルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルス ルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスル ホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルアミノ基又は  $(C_1$ - $C_6$ )アルコキシカルボニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換フェニル基、フェニルアミノ基、同一又は異なっても 良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$  $(C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフ ィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホ ニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ 基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アル コキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を環上に有する置換フェニル アミノ基、フェニルオキシ基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ 基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ ア ルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ ア ルキルスルホニル基、モノ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルアミノ基、同一又は異なっても良 いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選 択される1以上の置換基を有する置換フェニルオキシ基、フェニルチオ基、同一 又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル 基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコ キシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ 25 アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換 フェニルチオ基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シ アノ基、ニトロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、 (C<sub>1</sub>-

 $C_6$ )アルコキシ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基、モノ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基又は( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換複素環基を示す。又、 $R^1$ は $A^1$ と結合して、 $1\sim 2$ 個の同一又は異なっても良い酸素原子、硫黄原子又は窒素原子により中断されても良い $4\sim 7$ 員環を形成することができる。

R<sup>2</sup>及びR<sup>3</sup>は同一又は異なっても良く、水素原子、 (C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>)シクロアルキ ル基、 $-A^2-R^5$  (式中、 $A^2$ は-C (=O) -、-C (=S) -、-C (=N  $R^6$ ) - (式中、 $R^6$ は水素原子、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ 基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ ア ルキルアミノ基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基、フェニル基又は同一若し くは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル 15 基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコ キシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換 20 フェニル基を示す。)、  $(C_1-C_8)$ アルキレン基、ハロ  $(C_1-C_8)$ アルキレン基、  $(C_3-C_6)$ アルケニレン基、ハロ $(C_3-C_6)$  アルケニレン基、  $(C_3-C_6)$ アルキニ レン基又はハロ (C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>)アルキニレン基を示し、

(1)  $A^2$ が-C (=O) - 、-C (=S) - 又は-C  $(=NR^6)$  - (式中、  $R^6$  は前記に同じ。)を示す場合、 $R^5$  は水素原子、 $(C_1-C_6)$  アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキル基、 $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、 $(C_3-C_6)$  シクロアルキル基、ハロ  $(C_3-C_6)$  シクロアルキル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 $(C_1-C_6)$  アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキル基、  $(C_1-C_6)$  アルキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキシ

ルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、 ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハ ロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又 は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカル 5 ボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基、同 一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキ ル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アル コキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ 10  $C_6$ )アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基 又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する 置換複素環基又は $-A^3-R^7$ (式中、 $A^3$ は-O-、-S-又は-N( $R^8$ ) -(式中、 $R^8$ は水素原子、  $(C_1-C_6)$ アルキルカルボニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アル キルカルボニル基、  $(C_1$ - $C_6)$ アルコキシカルボニル基、フェニルカルボニル基、 同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アル キル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ ア ルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ 20  $C_6$ )アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1 - C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1 - C_6)$  $C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基 又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する 置換フェニルカルボニル基、フェニル  $(C_1-C_4)$ アルコキシカルボニル基又は同 一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ ア ルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ 25 アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルア

ミノ基又は( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を 環上に有する置換フェニル( $C_1$ - $C_4$ )アルコキシカルボニル基を示す。)を示し、  $R^7$ は( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、( $C_3$ - $C_6$ )アルケニル 基、ハロ( $C_3$ - $C_6$ )アルケニル基、( $C_3$ - $C_6$ )アルキニル基、ハロ( $C_3$ - $C_6$ )アル キニル基、( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルキル基、ハロ( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルキル基、

 $(C_1-C_6)$ アルキルカルボニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルカルボニル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシオ

- 10 基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$  アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$  アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$  アルキルアミノ基、同一又は 異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$  アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$  アルコキシカルボニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換フェニル基、フェニル  $(C_1-C_6)$
- 基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される 1 以上の置換基を環上に有する置換フェニル  $(C_1-C_4)$ アルキル基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アル
- 25 コキシ基、 $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される 1 以上の置換基を有する

置換複素環基を示す。)を示す。

- (2)  $A^2$ が  $(C_1-C_8)$ アルキレン基、ハロ  $(C_1-C_8)$ アルキレン基、  $(C_3-C_6)$ アルケニレン基、ハロ  $(C_3-C_6)$ アルケニレン基、  $(C_3-C_6)$ アルキニレン基又はハロ  $(C_3-C_6)$ アルキニレン基を示す場合、 $R^5$ は水素原子、ハロゲン原子、
- 5 シアノ基、ニトロ基、  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフ
- 10 ィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルカルボニル基なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルカルボニル基なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基とは、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、は
- 15  $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基、エノ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基、モノ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ( $C_1$ - $C_6$ )アルキ
- 20 ルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される 1 以上の置換 基を有する置換複素環基又は $-A^4-R^9$  (式中、 $A^4$  は-O-、-S-、-S O-、 $-SO_2-$ 、-N ( $R^8$ ) (式中、 $R^8$ は前記に同じ。)、-C (=O) -又は-C ( $=NOR^4$ ) (式中、 $R^4$  は前記に同じ。) を示し、
  - (i) A<sup>4</sup> が-O-、-S-、-SO-、-SO<sub>2</sub>-又は-N (R<sup>8</sup>) (式中、
- $R^{8}$ は前記に同じ。)を示す場合、 $R^{9}$ は水素原子、  $(C_{1}-C_{6})$ アルキル基、ハロ  $(C_{1}-C_{6})$ アルキル基、  $(C_{3}-C_{6})$ アルケニル基、ハロ  $(C_{3}-C_{6})$ アルケニル基、  $(C_{3}-C_{6})$ アルキニル基、ハロ  $(C_{3}-C_{6})$ アルキニル基、ハロ  $(C_{3}-C_{6})$ アルキニル基、  $(C_{3}-C_{6})$  アルキルカルボニル基、ハロ  $(C_{3}-C_{6})$  シクロアルキル基、 $(C_{1}-C_{6})$  アルキルカルボニル基、ハロ  $(C_{1}-C_{6})$  アルキルカルボニル基、ハロ  $(C_{1}-C_{6})$  アルキルカルボニル基、フェ

ニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、(C<sub>1</sub>- $C_6$ )アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、 $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルチ オ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニ 5 ル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、 モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキ ルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換 基を有する置換フェニル基、フェニル (C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)アルキル基、同一又は異なって も良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1$  $-C_6$ )アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$  $-C_6$ )アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスル フィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスル ホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミ ノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ ア ルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を環上に有する置換フェニ ル (C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)アルキル基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン 原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ 基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ 20  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は 異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボ

ニル基から選択される1以上の置換基を有する置換複素環基を示す。

(ii) A <sup>4</sup>が-C (=O) -又は-C (=N-OR <sup>4</sup>) - (式中、R <sup>4</sup> は前記に 同じ。)を示す場合、R $^9$ は水素原子、 $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ ア ルキル基、  $(C_2-C_6)$ アルケニル基、ハロ  $(C_2-C_6)$ アルケニル基、  $(C_3-C_6)$  シ クロアルキル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、 ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキ ルチオ基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ 

- $C_6$ )アルキルアミノ基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオー
- 5  $C_6$ )アルキルスルフィニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、フェニルアミノ基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、
- 10 ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、 $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ 基、 $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$
- 15  $-C_6$ )アルコキシカルボニル基から選択される 1 以上の置換基を環上に有する置換フェニルアミノ基、フェニルオキシ基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキン基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ
- 20  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は 異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換フェニルオキシ基、フェニルチオ基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシストロースは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロースに
- $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基、モノ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ( $C_1$ - $C_6$ )アルキ

ルアミノ基又は( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を環上に有する置換フェニルチオ基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基、モノ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基、モノ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基又は( $C_1$ - $C_6$ )アルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換複素環基を示す。)を示す。〕を示す。

又、 $R^2$ は $A^1$ 又は $R^1$ と結合して、 $1\sim 2$ 個の同一又は異なっても良い酸素原子、硫黄原子又は窒素原子により中断されても良い $4\sim 7$ 員環を形成することができる。

 $Q^1 \sim Q^4$ は同一又は異なってもよく、窒素原子又はX(Xは後記に示す。) 15 で置換されても良い炭素原子を示し、Xは同一又は異なっても良く、ハロゲン原 子、シアノ基、ニトロ基、 (C3-C6)シクロアルキル基、ハロ (C3-C6)シクロ アルキル基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基、フェニル基、同一又は異なっ ても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、 $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル 20 スルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキル スルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキル アミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニ ル基、複素環基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 25  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハ ロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル チオ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルフィニル基、ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルフィ ニル基、、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルホニル基、ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルホニル

基、モノ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基又は( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシカルボニル基から選択される 1以上の置換基を有する置換複素環基又は $-A^5$ - $R^{10}$ (式中、 $A^5$ は-O-、-S-、-SO-、 $-SO_2$ -、-C(=O) -、-C( $=NOR^4$ ) -(式中、 $R^4$ は 前記に同じ。)、( $C_1$ - $C_6$ )アルキレン基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキレン基、( $C_2$ - $C_6$ )アルケニレン基、ハロ( $C_2$ - $C_6$ )アルケニレン基、ハロ( $C_2$ - $C_6$ )アルキニレン基又はハロ( $C_3$ - $C_6$ )アルキニレン基を示し、

- (1)  $A^5$ が-O-、-S-、-SO-又は $-SO_2-$ を示す場合、 $R^{10}$ はハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルケニル基、フェニル
- 10 基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$  アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$  アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$  アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$  アルキルスルホニル基、モノ
- 15  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$
- 20  $\Gamma(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、 $\Gamma(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハ $\Gamma(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、 $\Gamma(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハ $\Gamma(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $\Gamma(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $\Gamma(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $\Gamma(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される $\Gamma(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $\Gamma(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から
- 25 は  $(C_1-C_6)$ アルキレン基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキレン基、  $(C_3-C_6)$ アルケニレン基、ハロ  $(C_3-C_6)$ アルケニレン基、  $(C_3-C_6)$ アルキニレン基又はハロ  $(C_3-C_6)$ アルキニレン基を示し、 $R^{11}$ は水素原子、ハロゲン原子、  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ

基、 $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、 $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、 $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、( $C_1-C_6$ )アルキルスルカフィニル基、( $C_1-C_6$ )アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニ ル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される 1以上の置換基を有する置換フェニル基又は $-A^7-R^{12}$  (式中、 $A^7$ は-O-、 $-S-C_6$ )アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ アルキール基、ハロ  $(C_3-C_6)$ アルキニル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ アルキニル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ アルキニル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ アルキール基、ハロ  $(C_3-C_6)$ アルキール基、ハロ  $(C_3-C_6)$ アルキール基、ハロ  $(C_3-C_6)$  アルキール基  $(C_3-C_6)$  アルキール基  $(C_3-C_6)$  アルキール基  $(C_3-C_6)$  アルキール基  $(C_3-C_6)$  アルキール基  $(C_3-C_6)$  アルキール  $(C_3-C_6)$  アル

- $C_6$ )アルキニル基、ハロ( $C_3$ - $C_6$ )アルキニル基、( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルキル基、ハロ( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルキル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオースルフィニル基、
- 15 ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$
- 20 アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアシアルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルア  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される 1以上の置換基を

有する置換複素環基を示す。) を示す。)を示し、

(2)  $A^5$ が-C (=O) -又は-C (=NOR $^4$ ) - (式中、 $R^4$ は前記に同じ。) を示す場合、 $R^{10}$ は ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ ( $C_1$ - $C_6$ )アルケニル基、( $C_3$ - $C_6$ )アルケニル基、( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルキ

ル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ ア ルキルチオ基、モノ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン 原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ 基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は 異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボ ニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、フェニルアミノ 基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ 15  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルア ミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を 環上に有する置換フェニルアミノ基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、 ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ ア ルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ ア ルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニ ル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル 基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、 同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキ シカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換複素環基を示し、 25 (3)  $A^5$ が  $(C_1-C_6)$ アルキレン基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキレン基、  $(C_2-C_6)$ 

(3)  $A^5$ が ( $C_1$ - $C_6$ )アルキレン基、ハロ ( $C_1$ - $C_6$ )アルキレン基、 ( $C_2$ - $C_6$ ) アルケニレン基、ハロ ( $C_2$ - $C_6$ )アルケニレン基、 ( $C_2$ - $C_6$ )アルキニレン基又はハロ ( $C_3$ - $C_6$ )アルキニレン基を示す場合、 $R^{10}$ は水素原子、ハロゲン原子、 ( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルキル基、ハロ ( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルキル基、( $C_1$ - $C_6$ )アル

コキシカルボニル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シ アノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハ ロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ 5  $C_6$ )アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても 良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から 選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基、同一又は異なっ ても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、 $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、 10  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル スルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキル スルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキル アミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ 15  $C_6$ )アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換複素環 基又は $-A^8-R^{13}$ (式中、 $A^8$ は-O-、-S-、-SO-又は $-SO_2-$ を 示し、 $R^{13}$ は  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、 フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハ ロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル 20 チオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィ ニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル 基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ ア ルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の 置換基を有する置換フェニル基、複素環基、同一又は異なっても良く、ハロゲン 25 原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ

基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ

 $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $\iota$ 

 $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は 異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボ ニル基から選択される1以上の置換基を有する置換複素環基又は-A<sup>9</sup>-R<sup>14</sup> (式中、 $A^9$ は  $(C_1-C_6)$ アルキレン基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキレン基、  $(C_2-C_6)$ 5  $C_6$ )アルケニレン基、ハロ  $(C_2-C_6)$ アルケニレン基、  $(C_2-C_6)$ アルキニレン基 又はハロ  $(C_3-C_5)$ アルキニレン基を示し、 $R^{14}$ は水素原子、ハロゲン原子、  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、  $(C_1-C_6)$ アル コキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキ ルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル スルホニル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、 ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコ キシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキ ルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル スルホニル基、モノ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択さ れる1以上の置換基を有する置換フェニル基、フェノキシ基、同一又は異なって も良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1$  $-C_6$ )アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$  $-C_6$ )アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスル フィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスル ホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミ ノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ ア ルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェノキシ基、 25 フェニルチオ基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハ ロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル チオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィ

ニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニルチオ基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、

- 5 ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、
- 10 同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する複素環基を示す。)を示す。)を示す。

又、芳香環上の隣接した2個のXは一緒になって縮合環を形成することができ、 該縮合環は同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、

- 15  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有することもできる。
- $Q^5$ は窒素原子又は炭素原子を示し、Yは同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、ハロ( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルキル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基、モノ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基、モノ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基

又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される 1以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、 同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択さ

れる1以上の置換基を有する置換複素環基又は $-A^5-R^{10}$ (式中、 $A^5$ 及び

10 R <sup>10</sup>は前記に同じ。)を示す。

又、芳香環上の隣接した2個のYは一緒になって縮合環を形成することができ、 該縮合環は同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハ ロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル スルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキル 15 スルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、フェニル基、同一又は異 なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、ハ ロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル スルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキル スルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキル アミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニ ル基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニ トロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキ 25 シ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル スルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルス ルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1$ 

 $-C_6$ )アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される 1以上の置換基を有する置換複素環基から選択される 1以上の置換基を有することもでき、mは  $0\sim5$  の整数を示す。

 $Z^{1}$ 及び $Z^{2}$ は同一又は異なっても良く、酸素原子又は硫黄原子を示す。 $}$ 6 で表される芳香族ジアミド誘導体又はその塩類。

- $A^{1}$ が  $(C_{1}$ - $C_{8})$ アルキレン基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原 子、シアノ基、ニトロ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、 ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキ ルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフ ィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニ 10 ル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシカル ボニル基又はフェニル基から選択される1以上の置換基を有する置換  $(C_1-C_8)$ アルキレン基、  $(C_3-C_8)$ アルケニレン基、同一又は異なっても良く、ハロゲン 原子、シアノ基、ニトロ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、 $(C_1-C_6)$  アルコキシ 基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ ア ルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルス ルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスル ホニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ カルボニル基又はフェニル基から選択される1以上の置換基を有する置換 (C3- $C_8$ )アルケニレン基、 $(C_3-C_8)$  アルキニレン基又は同一若しくは異なっても良 20 く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハ ロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$
- 25 アルキルスルホニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルチオ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、 $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基又はフェニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換  $(C_3-C_8)$ アルキニレン基を示す。

又、前記  $(C_1-C_8)$  アルキレン基、置換  $(C_1-C_8)$  アルキレン基、  $(C_3-C_8)$  アルケニレン基、置換  $(C_3-C_8)$  アルケニレン基、  $(C_3-C_8)$  アルキニレン基又は

置換  $(C_3-C_8)$ アルキニレン基中の任意の飽和炭素原子は  $(C_2-C_5)$ アルキレン 基で置換されて  $(C_3-C_6)$ シクロアルカン環を示すこともでき、前記  $(C_1-C_8)$  アルキレン基、置換  $(C_1-C_8)$ アルキレン基、  $(C_3-C_8)$ アルケニレン基、置換  $(C_3-C_8)$ アルケニレン基中の任意の 2 個の炭素原子はアルキレン基又はアルケ ニレン基と一緒になって  $(C_3-C_6)$ シクロアルカン環又は  $(C_3-C_6)$ シクロアルケン環を示すこともできる。

Bが-CO-又は-C(=N-OR $^4$ )-(式中、R $^4$ は水素原子、( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_3$ - $C_6$ )アルケニル基、ハロ( $C_3$ - $C_6$ )アルケニル基、( $C_3$ - $C_6$ )アルケニル基、( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルキル基、10 フェニル( $C_1$ - $C_4$ )アルキル基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキシ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルカフィニル基、モノ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基、モノ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基又は( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を環上に有する置換フェニル( $C_1$ - $C_4$ )アルキル基を示す。)を示す。

 $R^1$ が水素原子、 $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、 $(C_2-C_6)$ アルケニル基、ハロ  $(C_2-C_6)$ アルケニル基、 $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、 $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシストルチオ基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、カロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、カロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル  $(C_1-C_6)$ アルキルスルカム  $(C_1-C_6)$ 

 $C_6$ )アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1 以上の置換基を有する置換フェニル基、フェニルアミノ基、同一又は異なっても 良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、ハロ (C<sub>1</sub>- $C_6$ )アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ 5  $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフ ィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホ ニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ 基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アル コキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を環上に有する置換フェニル 10 アミノ基、フェニルオキシ基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ 基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ ア ルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ ア ルキルスルホニル基、モノ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルアミノ基、同一又は異なっても良 いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選 択される1以上の置換基を有する置換フェニルオキシ基、フェニルチオ基、同一 又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル 基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコ キシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ 20 アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換 フェニルチオ基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シ アノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハ  $D(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハ $D(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ 

アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換複素環基を示す。又、 $R^1$ は $A^1$ と結合して、 $1\sim2$ 個の同一又は異なっても良い酸素原子、硫黄原子又は窒素原子により中断されても良い $4\sim7$ 員環を形成することができる。

 $R^2$ 及び $R^3$ が同一又は異なっても良く、水素原子、  $(C_1-C_6)$ アルキル基を示し、

 $Q^{1} \sim Q^{4}$ が同一又は異なっても良く、窒素原子又はX(X は後記に示す。) で置換されても良い炭素原子を示し、X は同一又は異なっても良く、ハロゲン原

- 10 子、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$  アルキル基、ハロ $(C_1-C_6)$  アルキル基、 $(C_2-C_6)$  アルケニル基、ハロ  $(C_2-C_6)$  アルケニル基、( $C_2-C_6$ ) アルケニル基、ハロ  $(C_2-C_6)$  アルキニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、ハロ $(C_1-C_6)$  アルキルチオ基を示す。又、芳香環上の隣接した 2 個のX は一緒になって縮合環を形成することができ、該縮合環は同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 $(C_1-C_6)$  アルキ
- 15 ル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基とはハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有することもできる。
- $Q^5$ が窒素原子又は炭素原子を示し、Yが同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、ハロ( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルキル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ国、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ国、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチ科
- $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1 C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1 C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1 C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1 C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1 C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1 C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、

ニトロ基、 $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、 $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、 $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、カロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換複素環基又は $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する

又、芳香環上の隣接した2個のYは一緒になって縮合環を形成することができ、 該縮合環は同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、ハ ロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル スルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキル スルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、フェニル基、同一又は異 なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、ハ  $\Gamma$  ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、 ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、ハ $\Gamma$  ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル スルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキル スルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキル アミノ基、同一又は異なっても良いジ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルアミノ基又は (C<sub>1</sub>-20 C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニ ル基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニ トロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキ シ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル 25 スルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルス ルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1$  $-C_6$ )アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換複素環基から選択される1以上の置換基を有すること

もでき、mは0~5の整数を示し、

 $Z^{1}$ 及び $Z^{2}$ は酸素原子を示す請求項1記載の芳香族ジアミド誘導体又はその 塩類。

- 3.  $A^1$ が  $(C_1-C_8)$ アルキレン基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原 5 子、シアノ基、ニトロ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、 ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、 ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルメルホニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ  $(C_1-C_6)$ アルキルメルホニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチカル
- 10 ボニル基又はフェニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換( $C_1$ - $C_8$ )アルキレン基、  $(C_3$ - $C_8$ )アルケニレン基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルス
- 15 ルフィニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルチオ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、 $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基又はフェニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換  $(C_3-C_8)$ アルケニレン基、 $(C_3-C_8)$  アルキニレン基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$
- 20  $C_6$ )アルコキシ基、ハロ  $(C_1 C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1 C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1 C_6)$ アルキルチオ基、 $(C_1 C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1 C_6)$ アルキルスルフィニル基、 $(C_1 C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1 C_6)$ アルキルスルホニル基、  $(C_1 C_6)$ アルキルチオ  $(C_1 C_6)$ アルキルメルホニル基、  $(C_1 C_6)$ アルキルチオ  $(C_1 C_6)$ アルコキシカルボニル基又はフェニル基から選択される 1 以上の置換基を有 する置換  $(C_3 C_8)$ アルキニレン基を示し、

又、前記  $(C_1-C_8)$  アルキレン基、置換  $(C_1-C_8)$  アルキレン基、  $(C_3-C_8)$  アルケニレン基、置換  $(C_3-C_8)$  アルケニレン基、  $(C_3-C_8)$  アルキニレン基又は置換  $(C_3-C_8)$  アルキニレン基中の任意の飽和炭素原子は  $(C_2-C_5)$  アルキレン基で置換されて  $(C_3-C_6)$  シクロアルカン環を示すこともでき、前記  $(C_1-C_8)$ 

示す。)を示す。

アルキレン基、置換  $(C_1-C_8)$ アルキレン基、  $(C_3-C_8)$ アルケニレン基、置換  $(C_3-C_8)$ アルケニレン基中の任意の 2 個の炭素原子はアルキレン基又はアルケニレン基と一緒になって  $(C_3-C_6)$ シクロアルカン環又は  $(C_3-C_6)$ シクロアルケン環を示すこともできる。

- Bが-CO-又は-C( $=N-OR^4$ )-(式中、 $R^4$ は水素原子、( $C_1-C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1-C_6$ )アルキル基、( $C_3-C_6$ )アルケニル基、ハロ( $C_3-C_6$ )アルケニル基、( $C_3-C_6$ )アルケニル基、ハロ( $C_3-C_6$ )アルケニル基、( $C_3-C_6$ )シクロアルキル基、フェニル( $C_1-C_4$ )アルキル基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、( $C_1-C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1-C_6$ )アルキル基、( $C_1-C_6$ )アルコキシ基、ハロ( $C_1-C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1-C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1-C_6$ )アルキルチオ基、( $C_1-C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1-C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1-C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1-C_6$ )アルキルスルホニル基、モノ( $C_1-C_6$ )アルキルスルホニル基、同一又は異なっても良いジ( $C_1-C_6$ )アルキルアミノ基又は( $C_1-C_6$ )アルコキシカルボニル基から 選択される 1以上の置換基を環上に有する置換フェニル( $C_1-C_4$ )アルキル基を
- $R^1$ が水素原子、 $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、 $(C_2-C_6)$ アルケニル基、ハロ  $(C_2-C_6)$ アルケニル基、 $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、 $(C_1-C_6)$ アルコキン基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキン基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキン基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、 $(C_1-C_6)$ アルコキン基、 $(C_1-C_6)$ アルコキンスルフィニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルカコィニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、 $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、 $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される 1以上の置換基を有する置換フェニル基、フェニルアミノ基、同一又は異なっても

良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ 基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される 1以上の置換基を環上に有する置換フェニルアミノ基、フェニルオキシ基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルメルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルカルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルカルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルカルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルカルチオ

- $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキルスルフィニル基、( $(C_1-C_6)$  アルキルスルフィニル基、( $(C_1-C_6)$  アルキルスルホニル基、ハロ  $((C_1-C_6)$  アルキルスルホニル基、モノ  $((C_1-C_6)$  アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $((C_1-C_6)$  アルキルアミノ基又は  $((C_1-C_6)$  アルコキシカルボニル基から選
- 打ち 択される 1 以上の置換基を有する置換フェニルオキシ基、フェニルチオ基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$  アルキル基、 $(C_1-C_6)$  アルキル基、 $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、( $(C_1-C_6)$  アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキルチオ基、  $((C_1-C_6)$  アルキルスルフィニル基、ハロ  $((C_1-C_6)$  アルキルスルフィニル基、  $((C_1-C_6)$  アルキルスルフィニル基  $((C_1-C_6)$  アルキルスルフィニル  $((C_1-C_6)$   $((C_1-C_6))$   $((C_1-C_6)$   $((C_1-C_6)$   $((C_1-C_6))$   $((C_1-C_6)$   $((C_1-C_6))$   $((C_1-C_6)$   $((C_1-C_6))$   $((C_1-C_6))$   $((C_1-C_6))$  ((
- 20 アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$  アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換 フェニルチオ基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$
- $C_6$ )アルコキシ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基、モノ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基又は( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシカルボニル基から

選択される1以上の置換基を有する置換複素環基を示す。又、 $R^1$ は $A^1$ と結合して、 $1\sim2$ 個の同一又は異なっても良い酸素原子、硫黄原子又は窒素原子により中断されても良い $4\sim7$ 員環を形成することができる。

 $R^2$ 及び $R^3$ が同一又は異なっても良く、水素原子、( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基を 5 示し、

 $Q^1 \sim Q^4$ が同一又は異なっても良く、X(Xは後記に示す。)で置換されても良い炭素原子を示し、Xは同一又は異なっても良く、Nログン原子、= Nロ基、 $(C_1-C_6)$ アルキル基、Nロ  $(C_1-C_6)$  アルキール基、Nロ  $(C_2-C_6)$  アルケニル基、Nロ  $(C_2-C_6)$  アルケニル基、Nロ  $(C_2-C_6)$  アルケニル基、Nロ  $(C_2-C_6)$  アルカニル  $(C_2-C_6)$  アルカニル  $(C_1-C_6)$  アルカニル  $(C_1-C_6)$  アルカニル  $(C_1-C_6)$  アルカニル  $(C_1-C_6)$  アルカルチャル  $(C_1-C_6)$  アルカル  $(C_1-C_6$ 

 $Q^5$ が窒素原子又は炭素原子を示し、Yが同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ 20 基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、25 ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基又はハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基又はハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基から選択される 1以上の置換基を有する置換フェニル基、フェノキシ基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニ

ル基又はハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェノキシ基、ピリジルオキシ基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基 又はハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置換ピリジルオキシ基を示す。

又、芳香環上の隣接した2個のYは一緒になって縮合環を形成することができ、該縮合環は同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、 $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、フェニル基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルカニン基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルカニンストローのでは、ハログン原子、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルカニンストローのでは、ハログン原子、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルカニル基本ののでは、ハログンのでは、カログンのでは、カログンのでは、カログローのでは、カ

 $Z^{1}$ 及び $Z^{2}$ は酸素原子を示す請求項2記載の芳香族ジアミド誘導体又はその 塩類。

- 20 4. 請求項1~3いずれか1項記載の芳香族ジアミド誘導体又はその塩類を 有効成分として含有することを特徴とする農園芸用薬剤。
  - 5. 農園芸用薬剤が殺虫剤である請求項4記載の農園芸用薬剤。
- 6. 有用植物から害虫を防除するために請求項4又は5記載の農園芸用薬剤 の有効量を対象作物植物体又は土壌に処理することを特徴とする農園芸用薬剤の 25 使用方法。

nternational application No.

PCT/JP00/06514

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl <sup>7</sup> C07C233/83, 237/22, 251/38, 317/28, 323/12, 323/41, C07D213/75, 213/81, 213/82, 239/28, A01N37/22, 37/50, 43/40							
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC							
B. FIELDS SEARCHED							
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)  Int.Cl <sup>7</sup> C07C233/83, 237/22, 251/38, 317/28, 323/12, 323/41, C07D213/75, 213/81, 213/82, 239/28, A01N37/22, 37/50, 43/40							
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched							
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) CAPLUS (STN), REGISTRY (STN)							
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT							
Category* Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages Relevant to claim No.							
X EP, 919542, A2 (NIHON NOHYAKU CO., LTD.), 02 June, 1999 (02.06.99),							
Claims; Compound Nos.1973-1987							
& CZ, 9803799, A3 & AU, 9893292, A							
& ZA, 9810677, A & HU, 9802725, A2 & CN, 1222506, A & JP, 11-240857, A							
& BR, 9805060, A & KR, 99045504, A							
X EP, 799825, A1 (NIHON NOHYAKU CO., LTD.), 08 October, 1997 (08.10.97),							
Claims; Compound No.41							
& JP, 9-323974, A & CA, 2201437, A							
& KR, 97069989, A & BR, 9701612, A & US, 5843868, A & KR, 99008488, A							
& TW, 366261, A							
X VATULINA, G. G. et al., "Search for radioprotectors in 1,2 a series of glutamic derivatives"							
KhimFarm. Zh., 1986, Vol.20, No.9, p.1078-1083							
p.1078 Compound VIII							
Throther demonstrate limit in the continue of							
Further documents are listed in the continuation of Box C. See patent family annex.							
* Special categories of cited documents:  "I" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to							
considered to be of particular relevance understand the principle or theory underlying the invention							
date considered novel or cannot be considered to involve an inventive							
"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is step when the document is taken alone cited to establish the publication date of another citation or other "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be							
special reason (as specified) considered to involve an inventive step when the document is							
means combination being obvious to a person skilled in the art							
"P" document published prior to the international filing date but later "&" document member of the same patent family than the priority date claimed							
Date of the actual completion of the international search  Date of mailing of the international search report							
24 October, 2000 (24.10.00) 07 November, 2000 (07.11.00)							
24 October, 2000 (24.10.00) 07 November, 2000 (07.11.00)							
Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office  O7 November, 2000 (07.11.00)  Authorized officer							

A. 発明の属	する分野の分類	i(国際特許分類	(IPC)	)
---------	---------	----------	-------	---

Int. C1. C07C233/83, 237/22, 251/38, 317/28, 323/12, 323/41, C07D213/75, 213/81, 213/82, 239/28, A01N37/22, 37/50, 43/40

### B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int. C1. C07C233/83, 237/22, 251/38, 317/28, 323/12, 323/41, C07D213/75, 213/81, 213/82, 239/28, A01N37/22, 37/50, 43/40

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語)

CAPLUS (STN), REGISTRY (STN)

## C. 関連すると認められる文献

	0 C 10 O O O O O O O O O O O O O O O O O O	
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Х	EP, 919542, A2 (NIHON NOHYAKU CO., LTD.) 2.6月.1999 (02.06.99) 特許請求の範囲, 化合物No.1973-1987 &CZ, 9803799, A3 &AU, 9893292, A &ZA, 9810677, A &HU, 9802725, A2 &CN, 1222506, A &JP, 11-240857, A &BR, 9805060, A &KR, 99045504, A	1-6
X	EP, 799825, A1 (NIHON NOHYAKU CO., LTD.) 8.10月.1997 (08.10.97) 特許請求の範囲, 化合物No.41 &JP, 9-323974, A &CA, 2201437, A &KR, 97069989, A &BR, 9701612, A &US, 5843868, A &KR, 99008488, A &TW, 366261, A	1-4

# 区欄の続きにも文献が列挙されている。

□ パテントファミリーに関する別紙を参照。

- \* 引用文献のカテゴリー
- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す もの
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 文献(理由を付す)
- 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

- の日の後に公表された文献
- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

24. 10. 00

国際調査報告の発送日

07.11.00

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁(ISA/JP)

郵便番号100-8915

東京都千代田区設が関三丁目4番3号

特許庁審査官(権限のある職員) 番見 武志

4H 9547

電話番号 03-3581-1101 内線 3443

ン(続き).  用文献の	関連すると認められる文献	関連する
ウテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	請求の範囲の番号
X	VATULINA, G. G. et al. "Search for radioprotectors in a series	1, 2
	of glutamic derivatives"  KhimFarm. Zh., 1986, Vol. 20, No. 9, p. 1078-1083	
	p. 1078 化合物VIII	
		<u> </u>
		İ
• .		
	•	
		-
ļ		
		i.
٠		
		ſ.
• .		
·		
		•.

# Translation

# PATENT COOPERATION TREATY

# **PCT**

# INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

(PCT Article 36 and Rule 70)

Applicant's or agent's file reference E5544-00	FOR FURTHER ACTION	SeeNotificat Examination	ionofTransmittalofInternational Preliminary Report (Form PCT/IPEA/416)			
International application No. PCT/JP00/06514	International filing date (day/m 22 September 2000 (22		Priority date (day/month/year) 24 September 1999 (24.09.99)			
International Patent Classification (IPC) or national classification and IPC C07C 233/83, 237/22, 251/38, 317/28, 323/12, 323/41, C07D 213/75, 213/81, 213/82, 239/28, A01N 37/22, 37/50, 43/40						
Applicant	NIHON NOHYAKU CO	o., LTD.				
<ul> <li>This REPORT consists of a total of</li> <li>This report is also accompan</li> </ul>	ption, claims and/or drawings which have					
3. This report contains indications relating to the following items:  I Basis of the report  II Priority  III Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability  IV Lack of unity of invention  V Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement  VI Certain documents cited  VII Certain defects in the international application  VIII Certain observations on the international application						
Date of submission of the demand		ompletion of	this report			
09 November 2000 (09.1	1.00)	07 Feb	ruary 2001 (07.02.2001)			
Name and mailing address of the IPEA/JP	Authorize	d officer				
Facsimile No.	Telephone	Telephone No.				

# INTERNATIONAL LIMINARY EXAMINATION REPORT

International application No.

PCT/JP00/06514

I. Ba	isis of the re	eport ·	
1. W	ith regard to	o the elements of the international application:*	
Ιſ	the inte	ernational application as originally filed	
$\overline{\triangleright}$	the desc	cription:	
_	pages	1-54	as ariainally filed
	pages		, as originally filed filed with the demand
	pages	, filed with the letter of	med with the demand
ī	the clair		
	pages pages		, as originally filed
	pages	, as amended (together with any state	
	pages	1	filed with the demand
	, J	<del></del>	2001 (02.02.2001)
_	the drav	vings:	
	pages		, as originally filed
	pages	,	
	pages	, filed with the letter of	
	the sequer	nce listing part of the description:	
	pages	·	an autotooli (Cl. 1)
	pages -		
	pages	, filed with the letter of	illed with the demand
The	the lang the lang or 55.3).	guage of a translation furnished for the purposes of international search (under Rule 23.1(b)).  Guage of publication of the international application (under Rule 48.3(b)).  Guage of the translation furnished for the purposes of international preliminary examination (in the purpose).	which is:
	7	ed in the international application in written form.	i
	7	ether with the international application in computer readable form.	
	٦.	d subsequently to this Authority in written form.	
	1	d subsequently to this Authority in computer readable form.	
	The stat	tement that the subsequently furnished written sequence listing does not go beyond the onal application as filed has been furnished.	e disclosure in the
		ement that the information recorded in computer readable form is identical to the written	sequence listing has
. [	The ame	ndments have resulted in the cancellation of:	
		ne description, pages	
	1 1	ne claims, Nos.	
		te drawings, sheets/fig	
. 🔲	This repo	ort has been established as if (some of) the amendments had not been made, since they have been disclosure as filed, as indicated in the Supplemental Box (Rule 70.2(c)).**	een considered to go
in ii	lacement she his report a 70.17).	eets which have been furnished to the receiving Office in response to an invitation under Artic as "originally filed" and are not annexed to this report since they do not contain amen	le 14 are referred to dments (Rule 70.16
		t sheet containing such amendments must be referred to under item 1 and annexed to this repor	ı. İ

PCT/JP00/06514

atement			
Novelty (N)	Claims		YES
	Claims	1-6	NO
Inventive step (IS)	Claims		YES
	Claims	1-6	NO NO
Industrial applicability (IA)	Claims	1-6	YES
	Claims		NO

2. Citations and explanations

Document 1: EP, 919542, A2 (Nihon Nohyaku Co., Ltd.) 2 June 1999 (02.06.99) Document 2: EP, 799825, A1 (Nihon Nohyaku Co., Ltd.) 8 October 1997 (08.10.97)

Documents 1 and 2 are cited in the ISR.

Document 1 (Claims, Compound No. 1973-1987) describes the compounds specified in the Claims of this application as insecticides. Therefore, the inventions set forth in Claims 1-6 do not appear to be novel and do not appear to involve an inventive step.

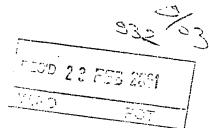
Document 2 (Claims, Compound No. 41) describes the compounds specified in the Claims of this application as herbicides. Therefore, the inventions set forth in Claims 1-4 do not appear to be novel and do not appear to involve an inventive step.

In an Amendment dated 2 February 2001, the applicant has sought to avoid the failure to satisfy the requirements for novelty and inventive step by excluding the specific compounds described in documents 1 and 2 from Claims 1-6. However, for reasons (1) and (2) below, the inventions set forth in Claims 1-6 still do not appear to be novel and do not appear to involve an inventive step.

- (1) The compounds excluded by the applicant do not correspond to Compound Nos. 1975 and 1977 of document 1 or Compound No. 41 of document 2. The reason is that in the compounds excluded by the applicant are those in which m=2, but the compounds in documents 1 and 2 are those in which m=1 in the Claims of this application.
- (2) Even if Compound Nos. 1975 and 1977 of document 1 and Compound No. 41 of document 2 were successfully excluded from the claims, the inventions set forth in Claims 1-6 of this application do not appear to be novel and do not appear to involve an inventive step. The applicant asserts that documents 1 and 2 disclose those compounds only by describing their properties, but after referring to the Claims of documents 1 and 2, this examination concludes that those compounds are disclosed in the same manner as the other compounds.



РСТ



## 国際予備審査報告

(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

出願人又は代理人 の書類記号 E5544-00	今後の手続きに			の送付通知)を参照する			
国際出願番号     国際出願日     優先日       PCT/JP00/06514     (日.月.年)     22.09.00     (日.月.年)     24.09.99							
国際特許分類 (IPC) Int. Cl. 7 C07C23 A01N37/22, 37/50, 43/40	3/83, 237/22, 251	/38, 317/28, 323/	12, 323/41, (	CO7D213/75, 2	13/81, 213/82, 239/28,		
出願人 (氏名又は名称) 日本農薬株式会社	Ė						
1. 国際予備審査機関が作成したこの国		と法施行規則第57	7条(P C T	36条)の規	定に従い送付する。		
2. この国際予備審査報告は、この表紙	(を含めて全部で	3	_ ページか	らなる。	•		
査機関に対してした訂正を含む (PCT規則70.16及びPCT	図 この国際予備審査報告には、附属書類、つまり補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関に対してした訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面も添付されている。 (PCT規則70.16及びPCT実施細則第607号参照) この附属書類は、全部で 19 ページである。						
3. この国際予備審査報告は、次の内容	を含む。						
I X 国際予備審査報告の基礎							
Ⅱ □ 優先権							
Ⅲ ☐ 新規性、進歩性又は産業 <sub>-</sub>	ヒの利用可能性に·	ついての国際予備	#審査報告 <i>の</i>	)不作成			
IV 開の単一性の欠如					İ		
V X PCT35条(2)に規定す	る新規性、進歩性	又は産業上の利	用可能性に <sup>・</sup>	ついての見解、	、それを裏付けるため		
の文献及び説明 VI bる種の引用文献							
VII 国際出願の不備			•				
VⅢ □ 国際出願に対する意見							
					ł		
	<del></del>	-	·	·			
<b>国際文件等水本的上班人</b> 可加工人。					-		

国際予備審査の請求書を受理した日 09.11.00	国際予備審査報告を作成した日 07.02.01
名称及びあて先 日本国特許庁(IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官(権限のある職員) 4H 9547 爾見 武志 電話番号 03-3581-1101 内線 3443

<b>子備審查報告</b>	国際出願省号	Р
基礎		

I.	Ē	国際予備審査報	最告の基礎				
1. この国際予備審査報告は下記の出願書類に基づいて作成された。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に 応答するために提出された差し替え用紙は、この報告書において「出願時」とし、本報告書には添付しない。 PCT規則70.16,70.17)							
		出願時の国際	<b>景出願書類</b>				
	X	明細書 明細書 明細書	第 <u>1-54</u> 第 <u>.</u>	_ ページ、 _ ページ、 _ ページ、 _ ページ、	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求書と		
	X	請求の範囲 請求の範囲 請求の範囲 請求の範囲	第	項、 項、 項、 	出願時に提出されたもの PCT19条の規定に基 国際予備審査の請求書と 02.02.01	らづき補正されたもの	
		図面 図面	第	ページ/図、 ページ/図、 ページ/図、	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求書と		
		明細書の配列	表の部分 第  表の部分 第  表の部分 第	ページ、 ページ、 ページ、	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求書と		
	<ul> <li>2. 上記の出願書類の言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願の言語である。</li> <li>上記の書類は、下記の言語である 部である。</li> <li>国際調査のために提出されたPCT規則23.1(b)にいう翻訳文の言語         PCT規則48.3(b)にいう国際公開の言語         国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語     </li> <li>3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。</li> <li>この国際出願に含まれる書面による配列表</li> <li>この国際出願と共に提出されたフレキシブルディスクによる配列表</li> <li>出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出されたフレキシブルディスクによる配列表</li> <li>出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出されたフレキシブルディスクによる配列表</li> </ul>						
	[	書の提出 書面によ	があった			超える事項を含まない旨の陳述 した配列が同一である旨の陳述	
4.	4. 補正により、下記の書類が削除された。         明細書 第						
5.	5. この国際予備審査報告は、補充欄に示したように、補正が出願時における開示の範囲を越えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上記1. における判断の際に考慮しなければならず、本報告に添付する。)						

v.	新規性、進歩性又は産業上の利用可能性について 文献及び説明	ての法第12条	(РСТЗ5条(2))	に定める見解、	それを裏付ける
1.	見解				
ŧ	所規性(N)	請求の範囲 _ 請求の範囲 _	1-6		
ì	進歩性 (IS)	請求の範囲 _ 請求の範囲 _	1-6		
į	産業上の利用可能性(IA)	請求の範囲 請求の範囲	1 – 6		

## 文献及び説明(PCT規則70.7)

文献1:EP, 919542, A2 (NIHON NOHYAKU CO., LTD.) 2.6月.1999(02.06.99) 文献2:EP, 799825, A1 (NIHON NOHYAKU CO., LTD.) 8.10月.1997 (08.10.97) (文献1.2は国際調査報告で引用されている。)

文献1には、殺虫剤として本願の請求の範囲に特定される化合物 (特許請求の範 囲,化合物No.1973-1987参照)が記載されている。よって、請求の範囲1-6は新規 性及び進歩性を有しない。

文献 2 には、除草剤として本願の請求の範囲に特定される化合物 (特許請求の範 囲,化合物No.41参照)が記載されている。よって、請求の範囲1-4は新規性及び進 歩性を有しない。

なお、出願人は02.02.01付け手続補正書において、請求の範囲1-6から文献1,2に記載された特定の化合物を除くことによって、新規性及び進歩性の欠如の回避を試みているようであるが、以下の理由(1),(2)により依然として請求の範囲1-6は新規性及び進歩性を有しない。(1)出願人の除いた化合物は、文献1に記載された化合物No.1975,1977、及び文献2に記載された化合物No.41に該当しない。なぜならば、出願人の除いた化合物はm=2のものであるが、文献1,2に記載された上記化合物は、本願の請求の範囲においてm=1の化合物がからである

1の化合物だからである。 (2) 仮に、文献 1 に記載された化合物No. 1975, 1977、及び文献 2 に記載された化合物No. 41を本願の請求の範囲から適切に除外したとしても、本願の請求の範囲 1 - 6 は 新規性及び進歩性を有しない。なぜならば、物性値が記載されている化合物のみが文献1,2に開示されているとする出願人の主張は正当とはいえず、文献1,2の特許 請求の範囲等の記載を参照すれば、他の化合物についても同様に開示されていると結 論づけられるからである。

# 請求の範囲

# 1. (補正後) 一般式(I)

 ${式中、<math>A^1$ は  $(C_1-C_8)$ アルキレン基、同一又は異なっても良く、ハロゲン 原子、シアノ基、ニトロ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ 基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ ア ルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルス ルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスル ホニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ カルボニル基又はフェニル基から選択される1以上の置換基を有する置換 (C<sub>1</sub>-15  $(C_8)$ アルキレン基、  $(C_3-C_8)$ アルケニレン基、同一又は異なっても良く、ハロ ゲン原子、シアノ基、ニトロ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、 $(C_1-C_6)$  アルコ キシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキ ルスルフィニル基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルホニル基、ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル 20 スルホニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコ キシカルボニル基又はフェニル基から選択される1以上の置換基を有する置換  $(C_3-C_8)$ アルケニレン基、 $(C_3-C_8)$  アルキニレン基又は同一若しくは異なっ ても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、ハロ(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ 25 基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基又はフェニル基から選択される1以上の置換

基を有する置換 (C3-C8)アルキニレン基を示す。

又、前記( $C_1$ - $C_8$ )アルキレン基、置換( $C_1$ - $C_8$ )アルキレン基、( $C_3$ - $C_8$ )アルケニレン基、置換( $C_3$ - $C_8$ )アルケニレン基、( $C_3$ - $C_8$ )アルキニレン基又は置換( $C_3$ - $C_8$ )アルキニレン基中の任意の飽和炭素原子は( $C_2$ - $C_5$ )アルキレン基で置換されて( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルカン環を示すこともでき、前記( $C_1$ - $C_8$ )アルキレン基、置換( $C_3$ - $C_8$ )アルケニレン基、置換( $C_3$ - $C_8$ )アルケニレン基中の任意の2個の炭素原子はアルキレン基又はアルケニレン基と一緒になって( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルカン環又は( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルケン環を示すこともできる。

Bは-CO-又は-C( $=N-OR^4$ )-(式中、 $R^4$ は水素原子、( $C_1-C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1-C_6$ )アルキル基、( $C_3-C_6$ )アルケニル基、ハロ( $C_3-C_6$ )アルケニル基、( $C_3-C_6$ )アルケニル基、( $C_3-C_6$ )アルケニル基、 クロアルキル基、クロアルキル基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、( $C_1-C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1-C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1-C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1-C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1-C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1-C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1-C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1-C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1-C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1-C_6$ )アルキルスルカニル基、ハロ( $C_1-C_6$ )アルキルスルカニル基、カロ( $C_1-C_6$ )アルキルスルホニル基、モノ( $C_1-C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ( $C_1-C_6$ )アルキルアミノ基又は( $C_1-C_6$ )アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を環上に有する置換フェニル( $C_1-C_4$ )アルキル基を示す。)を示す。

 $R^1$ は水素原子、 $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、 $(C_2-C_6)$ アルケニル基、ハロ  $(C_2-C_6)$ アルケニル基、 $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、 $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、コェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、 $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ

ルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルス ルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスル ホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換フェニル基、フェニルアミノ基、同一又は異なっても 良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフ ィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホ 10 ニル基、ハロ  $(C_1 - C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1 - C_6)$ アルキルアミノ 基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アル コキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を環上に有する置換フェニル アミノ基、フェニルオキシ基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ 基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ ア ルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ 15  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ ア ルキルスルホニル基、モノ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルアミノ基、同一又は異なっても良 いジ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルアミノ基又は (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基から選 択される1以上の置換基を有する置換フェニルオキシ基、フェニルチオ基、同一 20 又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル 基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコ キシ基、 $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ 25アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルアミノ基又は (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換 フェニルチオ基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シ アノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ 

 $C_6$ )アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換複素環基を示す。又、 $R^1$ は $A^1$ と結合して、 $1\sim 2$ 個の同一又は異なっても良い酸素原子、硫黄原子又は窒素原子により中断されても良い4~7員環を形成することができる。

 $R^2$ 及び $R^3$ は同一又は異なっても良く、水素原子、  $(C_3-C_6)$ シクロアルキ ル基、 $-A^2-R^5$  [式中、 $A^2$ は-C (=O) -、-C (=S) -、-C (=N 10  $R^6$ ) - (式中、 $R^6$ は水素原子、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ 基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ ア ルキルアミノ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基、フェニル基又は同一若し くは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル 基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコ 15 キシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルアミノ基又は (C1-C6)アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換 20 フェニル基を示す。)、  $(C_1-C_8)$ アルキレン基、ハロ  $(C_1-C_8)$ アルキレン基、  $(C_3-C_6)$ アルケニレン基、ハロ $(C_3-C_6)$  アルケニレン基、  $(C_3-C_6)$ アルキニ レン基又はハロ  $(C_3-C_6)$ アルキニレン基を示し、

(1)  $A^2$ が-C (=O) - 、-C (=S) - 又は-C  $(=NR^6)$  - (式中、  $R^6$  は前記に同じ。)を示す場合、 $R^5$  は水素原子、( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルキル基、ハロ( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルキル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキャル基、ハロ( $C_1$ -C

ルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、 ハロ  $(C_1 - C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1 - C_6)$ アルキルスルホニル基、ハ ロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又 は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカル 5 ボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基、同 一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキ ル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アル コキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ 10  $C_6$ )アルキルスルホニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基、モノ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基 又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する 置換複素環基又は $-A^3-R^7$  (式中、 $A^3$ は-O-、-S-又は-N ( $R^8$ ) -(式中、 $R^8$ は水素原子、  $(C_1-C_6)$ アルキルカルボニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アル キルカルボニル基、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基、フェニルカルボニル基、 15 同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アル キル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ ア ルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$  $(C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ 20  $C_6$ )アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基 又は (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する 置換フェニルカルボニル基、フェニル  $(C_1-C_4)$ アルコキシカルボニル基又は同 一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)ア 25 ルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、 $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルア

ミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を 環上に有する置換フェニル (C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)アルコキシカルボニル基を示す。)を示し、  $R^7$ は  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_3-C_6)$ アルケニル 基、ハロ  $(C_3-C_6)$ アルケニル基、  $(C_3-C_6)$ アルキニル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ アル 5 キニル基、 $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、ハロ $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルカルボニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルカルボニル基、  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) アルコキシカルボニル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン 原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ 10 基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は 異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボ ニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、フェニル (C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)アルキル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハ ロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル チオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィ ニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル 基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ ア 20 ルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の 置換基を環上に有する置換フェニル(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)アルキル基、複素環基又は同一若 しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキ ル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アル コキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ 25  $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $C_6$ )アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基 又は (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する

置換複素環基を示す。)を示す。

- (2)  $A^2$ が (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルキレン基、ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルキレン基、 (C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>) アルケニレン基、ハロ  $(C_3-C_6)$ アルケニレン基、  $(C_3-C_6)$ アルキニレン基又 はハロ  $(C_3 - C_6)$ アルキニレン基を示す場合、R  $^5$ は水素原子、ハロゲン原子、 シアノ基、ニトロ基、 (C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>)シクロアルキル基、ハロ (C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>)シクロアル キル基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基、フェニル基、同一又は異なっても 良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフ ィニル基、ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルフィニル基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルホ 10 ニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ 基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アル コキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、複 素環基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、(C<sub>1</sub>- $(C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチ オ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニ ル基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルホニル基、ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルホニル基、 モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキ ルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換 20 基を有する置換複素環基又は $-A^4-R^9$ (式中、 $A^4$  は-O-、-S-、-SO-、 $-SO_2-$ 、 $-N(R^8)-$ (式中、 $R^8$ は前記に同じ。)、-C(=O)-又は-C(=NOR $^4$ )-(式中、 $R^4$  は前記に同じ。)を示し、 (i)  $A^4$  が-O-、-S-、-SO-、 $-SO_2-$ 又は-N ( $R^8$ ) - (式中、  $R^8$ は前記に同じ。)を示す場合、 $R^9$ は水素原子、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハ 25 ロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_3-C_6)$ アルケニル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ アルケニル基、  $(C_3-C_6)$ アルキニル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ アルキニル基、  $(C_3-C_6)$ シクロアルキ ル基、ハロ (C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>)シクロアルキル基、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルカルボニル基、ハ
  - 補正された用紙(条約第34条)

ロ  $(C_1-C_6)$ アルキルカルボニル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基、フェ

ニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、(C<sub>1</sub>- $C_6$ )アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチ オ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニ 5 ル基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルホニル基、ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルホニル基、 モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキ ルアミノ基又は (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換 基を有する置換フェニル基、フェニル (C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)アルキル基、同一又は異なって も良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、ハロ (C<sub>1</sub> 10  $-C_6$ )アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1$  $-C_6$ )アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスル フィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスル ホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミ ノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ ア 15 ルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を環上に有する置換フェニ ル (C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)アルキル基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン 原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ 基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1 - C_6)$ アルキルスルフィニル基、 $(C_1 - C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ 20  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は 異なっても良いジ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルアミノ基又は (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシカルボ ニル基から選択される1以上の置換基を有する置換複素環基を示す。

(ii)  $A^4$ が-C (=O) -又は-C  $(=N-OR^4)$  - (式中、 $R^4$  は前記に 25 同じ。)を示す場合、 $R^9$  は水素原子、 $(C_1-C_6)$  アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキル基、 $(C_2-C_6)$  アルケニル基、ハロ  $(C_2-C_6)$  アルケニル基、 $(C_3-C_6)$  シクロアルキル基、 $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、 のロ  $(C_1-C_6)$  アルキルチオ基、エノ  $(C_1-C_6)$  アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$  アルキルチオ基、モノ  $(C_1-C_6)$  アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$  アルキルチオ基、モノ  $(C_1-C_6)$  アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$  アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$  アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$  アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$  アルキルアミノ

C<sub>6</sub>)アルキルアミノ基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルコキシ基、ハロ  $(C_1 - C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1 - C_6)$ アルキルチオ基、ハ ロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ 5  $C_6$ ) アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$  アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルアミノ基、同一又は異なっても 良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から 選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、フェニルアミノ基、同一又 は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、 10 ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アル キルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アル キルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アル キルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1$ -C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を環上に有する置 15 換フェニルアミノ基、フェニルオキシ基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原 子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ 基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ 20  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は 異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボ ニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニルオキシ基、フェニル チオ基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 (C<sub>1</sub>- $C_6$ )アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ 25  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチ オ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニ ル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、 モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキ ルアミノ基又は( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を環上に有する置換フェニルチオ基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基、モノ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基又は( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換複素環基を示す。)を示す。)を示す。

又、 $R^2$ は $A^1$ 又は $R^1$ と結合して、 $1\sim 2$ 個の同一又は異なっても良い酸素原子、硫黄原子又は窒素原子により中断されても良い $4\sim 7$ 員環を形成することができる。

 $Q^{1} \sim Q^{4}$ は同一又は異なってもよく、窒素原子又はX(Xは後記に示す。) で置換されても良い炭素原子を示し、Xは同一又は異なっても良く、ハロゲン原 15 子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロ アルキル基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基、フェニル基、同一又は異なっ ても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル 20 スルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキル スルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキル アミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニ 25 ル基、複素環基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハ  $\Gamma$  (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルチオ基、ハ $\Gamma$  (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル チオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィ ニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル

基、モノ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基又は( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換複素環基又は $-A^5$ - $R^{10}$  〔式中、 $A^5$ は-O-、-S-、-SO-、 $-SO_2$ -、-C(=O) -、-C(= $NOR^4$ ) - (式中、 $R^4$ は前記に同じ。)、( $C_1$ - $C_6$ )アルキレン基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキレン基、( $C_2$ - $C_6$ )アルケニレン基、ハロ( $C_2$ - $C_6$ )アルキニレン基又はハロ( $C_3$ - $C_6$ )アルキニレン基を示し、

(1)  $A^5$ が-O-、-S-、-SO-又は $-SO_2-$ を示す場合、 $R^{10}$ はハ ロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルケニル基、フェニル 10 基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルア 15 ミノ基又は (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を 有する置換フェニル基、複素環基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シ アノ基、ニトロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、 (C<sub>1</sub>- $C_6$ )アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハ ロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ 20  $C_6$ )アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても 良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から 選択される1以上の置換基を有する置換複素環基又は $-A^6-R^{11}$ (式中、 $A^6$ は  $(C_1-C_6)$ アルキレン基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキレン基、  $(C_3-C_6)$ アルケニレ 25 ン基、ハロ  $(C_3-C_6)$ アルケニレン基、  $(C_3-C_6)$ アルキニレン基又はハロ  $(C_3-C_6)$ 

 $C_6$ )アルキニレン基を示し、 $R^{11}$ は水素原子、ハロゲン原子、  $(C_3 - C_6)$ シクロ

アルキル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニ

ル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ

 $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、 ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキ ルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフ ィニル基、 $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニ 5 ル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基から選択される1以上 の置換基を有する置換フェニル基又は $-A^7-R^{12}$ (式中、 $A^7$ は-O-、-S-、-SO-又は-SO $_2$ -を示し、R $^{1\,2}$ は(C $_1$ -C $_6$ )アルキル基、ハロ(C $_1$ - $C_6$ )アルキル基、  $(C_3-C_6)$ アルケニル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ アルケニル基、  $(C_3-C_6)$ 10  $C_6$ )アルキニル基、ハロ  $(C_3 - C_6)$ アルキニル基、  $(C_3 - C_6)$ シクロアルキル基、 ハロ (C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>)シクロアルキル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロ ゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキ ル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキ ルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、 ハロ  $(C_1 - C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1 - C_6)$ アルキルスルホニル基、ハ 15 ロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又 は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカル ボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基又は 同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ 20  $C_6$ )アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルア ミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を 25 有する置換複素環基を示す。)を示す。)を示し、

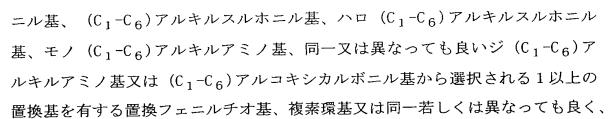
(2)  $A^5$ が-C (=O) -又は-C (=NOR  $^4$ ) - (式中、 $R^4$ は前記に同じ。)を示す場合、 $R^{10}$ は ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、ハロ ( $C_1$ - $C_6$ )アルケニル基、( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルキ

ル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ ア ルキルチオ基、モノ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1 - C_6)$ アルキルアミノ基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン 原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシ基、ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルチオ 基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は 異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボ 10 ニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、フェニルアミノ 基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ 15  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルア ミノ基又は (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を 環上に有する置換フェニルアミノ基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、 ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ ア ルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ ア 20 ルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニ ル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル 基、ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルホニル基、モノ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルアミノ基、 同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキ シカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換複素環基を示し、 25 (3)  $A^{5}$ が ( $C_{1}$ - $C_{6}$ )アルキレン基、ハロ ( $C_{1}$ - $C_{6}$ )アルキレン基、( $C_{2}$ - $C_{6}$ ) アルケニレン基、ハロ  $(C_2-C_6)$ アルケニレン基、  $(C_2-C_6)$ アルキニレン基又 はハロ  $(C_3 - C_6)$ アルキニレン基を示す場合、R  $^{10}$  は水素原子、ハロゲン原子、

 $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、  $(C_1-C_6)$ アル

コキシカルボニル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シ アノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルコキシ基、ハロ  $(C_1 - C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1 - C_6)$ アルキルチオ基、ハ ロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ 5  $C_6$ )アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても 良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から 選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基、同一又は異なっ ても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、 10  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル スルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキル スルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキル アミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換複素環 基又は $-A^8-R^{13}$  (式中、 $A^8$ は-O-、-S-、-SO-又は $-SO_2-$ を 示し、 $R^{13}$ は  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、 フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハ ロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル 20 チオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィ ニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル 基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ ア ルキルアミノ基又は (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基から選択される1以上の 置換基を有する置換フェニル基、複素環基、同一又は異なっても良く、ハロゲン 25 原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ 基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ

 $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は 異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボ ニル基から選択される1以上の置換基を有する置換複素環基又は-A $^9$ -R $^{1}$ 4 (式中、 $A^9$ は ( $C_1$ - $C_6$ )アルキレン基、ハロ ( $C_1$ - $C_6$ )アルキレン基、 ( $C_2$ - $(C_6)$ アルケニレン基、ハロ  $(C_2-C_6)$ アルケニレン基、  $(C_2-C_6)$ アルキニレン基 又はハロ  $(C_3-C_5)$  アルキニレン基を示し、R  $^{1.4}$  は水素原子、ハロゲン原子、  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、ハロ  $(C_3-C_6)$ シクロアルキル基、  $(C_1-C_6)$ アル コキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$  $(C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキ ルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル 10 スルホニル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、 ニトロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコ キシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$  $C_6$ )アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキ ルスルフィニル基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルホニル基、ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル スルホニル基、モノ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択さ れる1以上の置換基を有する置換フェニル基、フェノキシ基、同一又は異なって も良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1$ -C<sub>6</sub>)アルキル基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシ基、ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシ基、 (C<sub>1</sub> 20  $-C_6$ )アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスル フィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスル ホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミ ノ基、同一又は異なっても良いジ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基又は( $C_1$ - $C_6$ )ア ルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェノキシ基、 25 フェニルチオ基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハ ロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル チオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィ



- 5 ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、
- 10 同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$  アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$  アルコキシカルボニル基から選択される 1 以上の置換基を有する複素環基を示す。)を示す。)を示す。)

又、芳香環上の隣接した2個のXは一緒になって縮合環を形成することができ、 該縮合環は同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、

- 15  $(C_1-C_6)$ アルキル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有することもできる。
- $Q^5$ は窒素原子又は炭素原子を示し、Yは同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、ハロ( $C_3$ - $C_6$ )シクロアルキル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキ 25 ル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルコキシ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルチオ基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、ハロ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルフィニル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルカフィニル基、( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基、モノ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルスルホニル基、モノ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基

又、芳香環上の隣接した2個のYは一緒になって縮合環を形成することができ、 該縮合環は同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 (C₁-C6)アルキル基、ハ ロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル スルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキル 15 スルホニル基、ハロ  $(C_1 - C_6)$ アルキルスルホニル基、フェニル基、同一又は異 なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、ハ ロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキル スルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキル 20 スルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキル アミノ基、同一又は異なっても良いジ( $C_1$ - $C_6$ )アルキルアミノ基又は( $C_1$ -C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニ ル基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニ トロ基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキ 25 シ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル スルフィニル基、  $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキルス ルホニル基、モノ  $(C_1-C_6)$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても良いジ( $C_1$ 

 $-C_6$ ) アルキルアミノ基又は  $(C_1-C_6)$  アルコキシカルボニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換複素環基から選択される 1 以上の置換基を有することもでき、mは  $0\sim5$  の整数を示す。

 $Z^{1}$ 及び $Z^{2}$ は同一又は異なっても良く、酸素原子又は硫黄原子を示す。

5 但し、

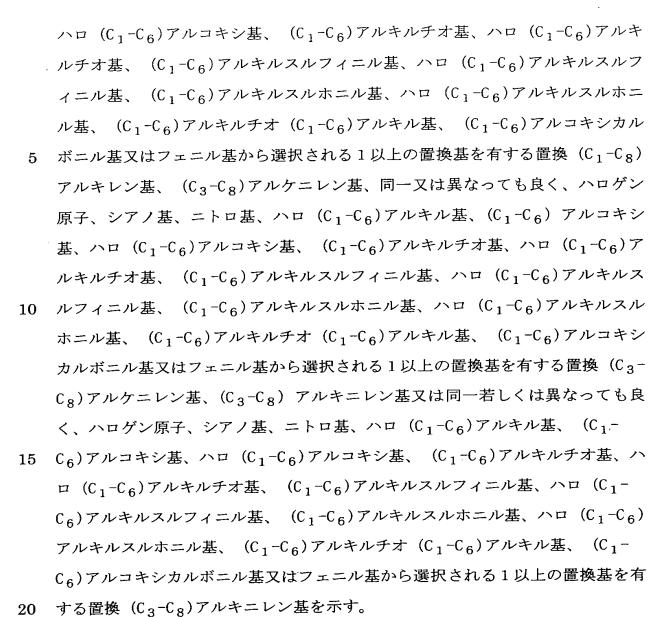
15

- (1)  $Q^1$ 、 $Q^2$ 、 $Q^3$ 、 $Q^4$ 及び $Q^5$ が同時に炭素原子を示し、 $R^2$ 及び $R^3$ が同時に水素原子を示し、 $Z^1$ 及び $Z^2$ が同時に酸素原子を示し、Xがヨウ素原子を示し、MがZの整数を示し、YがZ-メチル基及び $Z^4$ -ペンタフルオロエチル基を示す場合、 $Z^4$ が一 $Z^4$ -を示し、 $Z^4$ のを示し、 $Z^4$ のを示し、 $Z^4$ のを示し、 $Z^4$ のを示し、 $Z^4$ のを示し、 $Z^4$ のである。
  - (2) Q  $^1$  、Q  $^2$  、Q  $^3$  、Q  $^4$  及び Q  $^5$  が同時に炭素原子を示し、R  $^2$  及び R  $^3$  が同時に水素原子を示し、Z  $^1$  及び Z  $^2$  が同時に酸素原子を示し、X がヨウ素原子を示し、mが 2 の整数を示し、Y が 2 メチル基及 び 4 ヘプタフルオロイソプロピル基を示す場合、A  $^1$  が C H  $_2$  C H  $_2$  を示し、B が C O を示し、R  $^1$  がエトキシ基を示す場合を除く。
- (3) Q  $^1$  が窒素原子を示し、Q  $^2$ 、Q  $^3$ 、Q  $^4$  及びQ  $^5$  が同時に置換基を有しない 炭素原子を示し、R  $^2$  及びR  $^3$  が同時に水素原子を示し、Z  $^1$  及びZ  $^2$  が同時に 酸素原子を示し、mが 2 の整数を示し、Y が 2 メチル基及び 3 クロロ基を示す場合、A  $^1$  が- C H  $_2$  C H  $_2$  C H  $_2$  を示し、B が- C O を示し、R  $^1$  がエト 20 キシ基を示す場合を除く。
  - (4)  $Q^1$ 、 $Q^2$ 、 $Q^3$ 、 $Q^4$ 及び $Q^5$ が同時に置換基を有しない炭素原子を示し、 $R^2$ 及び $R^3$ が同時に水素原子を示し、 $Z^1$ 及び $Z^2$ が同時に酸素原子を示し、 $M^3$ 0の整数を示す場合、 $A^1$ が-CHCH $_2$ CH $_2$ -を示し、 $M^3$ -CO-を

25 COOCH<sub>3</sub>

示し、 $R^1$ がメトキシ基を示す場合を除く。 $}$ で表される芳香族ジアミド誘導体又はその塩類。

2.  $A^1$ が  $(C_1-C_8)$ アルキレン基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、ハロ  $(C_1-C_6)$ アルキル基、  $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、



又、前記  $(C_1-C_8)$ アルキレン基、置換  $(C_1-C_8)$ アルキレン基、  $(C_3-C_8)$ アルケニレン基、置換  $(C_3-C_8)$ アルケニレン基、  $(C_3-C_8)$ アルキニレン基又は

## EP · US



#### 国際調査報告

(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

出願人又は代理人 の書類記号 E5544-00	今後の手続きについては、国際 及び	祭調査報告の送付通知様ま プ下記5を参照すること。			
国際出願番号 PCT/JP00/06514	国際出願日 (日.月.年) 22.09.	優先日 (日.月.年)	24.09.99		
出願人(氏名又は名称) 日本農薬株式	<b>C</b> 会社				
国際調査機関が作成したこの国際調3 この写しは国際事務局にも送付される		 CT18条)の規定に従V	、出願人に送付する。		
この国際調査報告は、全部で4	ページである。				
│ │ この調査報告に引用された先行も	<b>技術文献の写しも添付されている</b>	5.	•		
	1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。  □ この国際調査機関に提出された国際出願の翻訳文に基づき国際調査を行った。				
b. この国際出願は、ヌクレオチト この国際出願に含まれる書		)、次の配列表に基づき国	国際調査を行った。		
	れたフレキシブルディスクによ				
	関に提出された書面による配列				
	関に提出されたフレキシブルデ る配列表が出願時における国際		る事項を含まない旨の陳述		
■ 書面による配列表に記載した配列とフレキシブルディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述 書の提出があった。					
2. 請求の範囲の一部の調査が	『できない(第1欄参照)。				
3. 党明の単一性が欠如してい	る(第Ⅱ欄参照)。				
4. 発明の名称は 💢 出願	(人が提出したものを承認する。)				
□ 次に	示すように国際調査機関が作成	なした。			
_		<u> </u>			
5. 要約は 出願	i人が提出したものを承認する。				
国防	欄に示されているように、法施 調査機関が作成した。出願人は 際調査機関に意見を提出するこ	は、この国際調査報告の発			
6. 要約書とともに公表される図は、 第図とする。 □ 出願	j人が示したとおりである。	X な	L		
□ 出願	人は図を示さなかった。				
本区	は発明の特徴を一層よく表して	いる。			

#### 第Ⅲ欄 要約(第1ページの5の続き)

本発明は、一般式(I):

$$Q^{2}$$
 $Q^{1}$ 
 $Q^{1}$ 
 $Q^{2}$ 
 $Q^{1}$ 
 $Q^{2}$ 
 $Q^{3}$ 
 $Q^{4}$ 
 $Q^{2}$ 
 $Q^{3}$ 
 $Q^{4}$ 
 $Q^{5}$ 
 $Q^{5}$ 
 $Q^{5}$ 
 $Q^{5}$ 

{式中、 $A^1$ はアルキレン、アルケニレン、アルキニレン基; B は CO- 又は-C( $=N-OR^4$ )-(式中、 $R^4$ は H 等);  $R^1\sim R^3$ は H 等;  $Q^1\sim Q^5$ は N 又は炭素原子; Y はハロゲン等; m は  $O\sim 5$ ;  $Z^1$ 、  $Z^2$ は O、 S }

で表される芳香族ジアミド誘導体又はその塩類、及び該化合物又はその塩類を有効成分として含有する農園芸用薬剤並びにその使用方法に関する。

Α.	発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC))	,			
Int.	C1. C07C233/83, 237/22, 251/38, 317/28, 323/12, 323/41, C07	7D213/7	5, 213/81,	213/82, 2	39/28,
AO1N	37/22, 37/50, 43/40				

::-

調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int. C1. C07C233/83, 237/22, 251/38, 317/28, 323/12, 323/41, C07D213/75, 213/81, 213/82, 239/28, A01N37/22, 37/50, 43/40

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語)

CAPLUS (STN), REGISTRY (STN)

C.	関連する	と認め	られる文献
----	------	-----	-------

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
X	EP, 919542, A2 (NIHON NOHYAKU CO., LTD.) 2.6月.1999 (02.06.99) 特許請求の範囲, 化合物No.1973-1987 &CZ, 9803799, A3 &AU, 9893292, A &ZA, 9810677, A &HU, 9802725, A2 &CN, 1222506, A &JP, 11-240857, A &BR, 9805060, A &KR, 99045504, A	1-6
X	EP, 799825, A1 (NIHON NOHYAKU CO., LTD.) 8.10月.1997 (08.10.97) 特許請求の範囲, 化合物No.41 & JP, 9-323974, A & CA, 2201437, A & KR, 97069989, A & BR, 9701612, A & US, 5843868, A & KR, 99008488, A & TW, 366261, A	1-4

#### 区欄の続きにも文献が列挙されている。

□ パテントファミリーに関する別紙を参照。

- \* 引用文献のカテゴリー
- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す もの
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 文献(理由を付す)
- 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

- の日の後に公表された文献
- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

24.10.00

国際調査報告の発送日

07.11.00

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 

H | 9547

電話番号 03-3581-1101 内線 3443

C(続き).	関連すると認められる文献	
引用文献の ・ カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
X	VATULINA, G. G. et al. "Search for radioprotectors in a series of glutamic derivatives" KhimFarm. Zh., 1986, Vol. 20, No. 9, p. 1078-1083 p. 1078 化合物VIII	1, 2
	-	
		,



# PATENT COOPERATION TREATY PCT

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

(PCT Article 18 and Rules 43 and 44)

Applicant's or agent's file reference £5544-00	FOR FURTHER ACTION		mittal of International Search Report well as, what applicable, item 5 below.	
International application No.	International Filing date (day/	nonth/year)	(Earliest) Priority Date (day/month/year)	
PCT/JP00/06514	22.09	.00	24.09.99	
Applicant: NIHON NOHYAKU	CO., LTD.			
being transmitted to the International Bureau	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		mitted to the applicant according to Article 18. A copy is	
This international search report consists of a t		sheets.	•	
It is also accompanied by a copy	of each prior art document cited	l in this report.		
unless other wise indicated under this	s item.		onal application in the language in which it was filed,	
			ion, the international search was carried out on the basis of	
the sequence listing:	•			
contained in the international	application in written form.			
filed together with the international application in computer readable form.				
furnished subsequently to this	Authority in written form.			
furnished subsequently to this Authority in computer readable form.				
the statement that the subseque been furnished.	the statement that the subsequently furnished written sequence listing does not go beyond the disclosure in the international application as filed has been furnished.			
the statement that the information	the statement that the information recorded in computer readable form is identical to the written sequence listing has been furnished.			
2. Certain claims were found uns	2. Certain claims were found unsearchable (See Box I).			
3. Unity of invention is lacking (See Box II).				
4. With regard to the title,				
X the text is approved as submit	ted by the applicant.			
the text has been established by this Authority to read as follows:				
5. With regard to the abstract,				
the text is approved as submit				
the text has been established, a	according to Rule 38.2(b), by th mational search report, submit	is Authority as it appears in comments to this Authority.	Box III. The applicant may, within one month from	
6. The figure of the drawings to be publish	ed with the abstract is Figure No	), ———	[ <del>.</del> ]	
as suggested by the applicant.			X None of the figures.	
because the applicant failed to	suggest a figure.			
because this figure better char	racterizes the invention.			





International application No.

### PCT/JP00/06514

I.	I. Basis of the report				
1.	With re	egard to	the elements of the international application:*		
		the inte	ernational application as originally filed.		
	x	the des	scription:		
		pages	1-54		
		pages	, filed with the letter of		
		pages			
	X	the cla	2_6	, as originally filed,	
		claims	, as amended (together with any	statement under Article 19)	
		claims		, filed with the demand,	
		claims		2. 02. 01	
		the dra	awingss:	or originally filed	
		pages		, as originary med,	
		pages pages	, filed with the letter of		
			quence listing part of the description:		
	لـــا	pages		, as originally filed,	
		pages	, filed with the letter of	, filed with the demand,	
		pages			
2.	With appli	regard i	to the language, all the elements marked above were available or furnished to this Authority in the l was filed, unless oterwise indicated under this item.		
	Thes			which is:	
		the lan	nguage of a translation furnished for the purposes of international search (under Rule 23.1(b)).	•	
		the lan	nguage of publication of the intenational application (under Rule 48.3(b)).		
	the language of the translation furnished for the purposes of international preliminary examination (under Rule 55.2 and/or 55.3)				
3.	3. With regard to any nucleotide and/or amino acid sequence disclosed in the international application, the international preliminary examination was carried out on the basis of the sequence listing:				
		contai	ned in the international application in written form.		
	filed together with the international application in computer readable form.				
	furnished subsequently to this Authority in written form.				
			hed subsequently to this Authority in computer readable form.	- the intermetional application as	
		filed h	tatement that the subsequently furnished written sequence listing does not go beyond the disclosure in the furnished.		
		The st	tatement that the information recorded in computer readable form is identical to the written sequence	e listing has been furnished.	
4.		The ar	mendments have resulted in the cancellation of:		
			the description, pages		
		님	the claims, Nos.		
		$\vdash$	the drawings, sheets/fig		
5.		This redisclo	report has been established as if (some of) the amendments had not been made, since they have been sure as filed, as indicated in the Supplemental Box (Rule 70.2(c)).**	considered to go beyond the	
*	Replac as "or	cement s iginally	sheets which have been furnished to the receiving Office in response to an invitation under Article filed" and are not annexed to this report since they do not contain amendments (Rule 70.16 and	14 are referred to in this report 70.17).	
**			ent sheet containing such amendments must be referred to under item I and annexed to this report		

Int.	SEFICATION OF SUBJECT MATTER C1 <sup>7</sup> C07C233/83, 237/22, 251/38/81, 213/82, 239/28, A01N37/22, 3	8, 317/28, 323/12, 323/4 37/50, 43/40	41, C07D213/75,	
According to	o International Patent Classification (IPC) or to both na	tional classification and IPC		
	S SEARCHED			
Int.	ocumentation searched (classification system followed Cl <sup>7</sup> C07C233/83, 237/22, 251/38/81, 213/82, 239/28, A01N37/22,	8, 317/28, 323/12, 323/4	41, C07D213/75,	
Documentat	ion searched other than minimum documentation to the	extent that such documents are included	in the fields searched	
	ata base consulted during the international search (name	e of data base and, where practicable, sear	rch terms used)	
CAPI	JUS (STN) , REGISTRY (STN)			
C. DOCU	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT			
Category*	Citation of document, with indication, where ap		Relevant to claim No.	
х	EP, 919542, A2 (NIHON NOHYAKU C	O., LTD.),	1-6	
	02 June, 1999 (02.06.99), Claims; Compound Nos.1973-1987	`	l	
	& CZ, 9803799, A3 & AU, 98932	292, A	l	
-	& ZA, 9810677, A & HU, 98027	725, A2		
•	& CN, 1222506, A & JP, 11-24 & BR, 9805060, A & KR, 99045	10857, A 5504, A		
v	·		1-4	
Х	EP, 799825, A1 (NIHON NOHYAKU C 08 October, 1997 (08.10.97),	.O., BID.,,	<b>.</b> -	
	Claims; Compound No.41			
	& JP, 9-323974, A & CA, 2201437, A			
	& KR, 97069989, A & BR, 9701612, A & US, 5843868, A & KR, 99008488, A			
	& TW, 366261, A			
		for radiamentarious in	1,2	
x	VATULINA, G. G. et al., "Search a series of glutamic derivative	g"	1,2	
	KhimFarm. Zh., 1986, Vol.20,	No.9, p.1078-1083		
	p.1078 Compound VIII	_		
Furthe	r documents are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.		
Special	categories of cited documents:	"T" later document published after the inter	mational filing date or	
"A" docum	ent defining the general state of the art which is not	priority date and not in conflict with th understand the principle or theory under	e application but cited to	
"E" earlier	ered to be of particular relevance document but published on or after the international filing	"X" document of particular relevance; the c	laimed invention cannot be	
date "L" docum	date considered novel or cannot be considered to involve an inventive document which may throw doubts on priority claim(s) or which is step when the document is taken alone			
special	cited to establish the publication date of another citation or other  special reason (as specified)  "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is			
"O" docume	ent referring to an oral disclosure, use, exhibition or other	combined with one or more other such combination being obvious to a person		
"P" docume	ent published prior to the international filing date but later c priority date claimed	"&" document member of the same patent f		
Date of the actual completion of the international search  Date of mailing of the international search report				
24 0	October, 2000 (24.10.00)	07 November, 2000 (0	7.11.00)	
	Name and mailing address of the ISA/  Japanese Patent Office  Authorized officer			
	,	Telephone No		

Box III TEXT OF THE ABSTRACT (Continuation of Item 5 of the first sheet)

$$Q^{2}$$
 $Q^{1}$ 
 $Q^{2}$ 
 $Q^{1}$ 
 $Q^{2}$ 
 $Q^{1}$ 
 $Q^{2}$ 
 $Q^{3}$ 
 $Q^{4}$ 
 $Q^{2}$ 
 $Q^{4}$ 
 $Q^{5}$ 
 $Q^{5}$ 
 $Q^{5}$ 
 $Q^{5}$ 
 $Q^{5}$ 

(57) Abstract: Aromatic diamide derivatives represented by general formula (I) or salts thereof and agricultural/horticultural chemicals containing the same as the active ingredient, wherein A<sup>1</sup> represents alkylene, alkenylene or alkynylene; B represents, CO-or -C(=N-OR<sup>4</sup>)- (wherein R<sup>4</sup> represents H, etc.); R<sup>1</sup> to R<sup>3</sup> represent each H, etc.; Q<sup>1</sup> to Q<sup>5</sup> represent each N or carbon; Y represents halogeno, etc.; m is from 0 to 5; and Z<sup>1</sup> and Z<sup>2</sup> represent each O or S.



#### **PCT**

# NOTICE INFORMING THE APPLICANT OF THE COMMUNICATION OF THE INTERNATIONAL APPLICATION TO THE DESIGNATED OFFICES

小 松 (PCT Bule 47.1(c), fir

(PCT Rule 47.1(c), first sentence)

2-1, Ohtemachi 2-chome Chiyoda-ku, Tokyo 100-0004 JAPON

FIEC

ASAMURA, Kiyoshi

From the INTERNATIONAL BUREAU

Room 331, New Ohtemachi Bldg.

Date of mailing (day/month/year)
29 March 2001 (29.03.01)

Applicant's or agent's file reference

E5544-00

**Applicant** 

International filing date (day/month/year)
22 September 2000 (22.09.00)

Priority date (day/month/year)

IMPORTANT NOTICE

24 September 1999 (24.09.99)

International application No. PCT/JP00/06514

NIHON NOHYAKU CO., LTD. et al

 Notice is hereby given that the International Bureau has communicated, as provided in Article 20, the international application to the following designated Offices on the date indicated above as the date of mailing of this Notice: AU,KR,US

In accordance with Rule 47.1(c), third sentence, those Offices will accept the present Notice as conclusive evidence that the communication of the international application has duly taken place on the date of mailing indicated above and no copy of the international application is required to be furnished by the applicant to the designated Office(s).

2. The following designated Offices have waived the requirement for such a communication at this time:

AE,AG,AL,AM,AP,AT,AZ,BA,BB,BG,BR,BY,BZ,CA,CH,CN,CR,CU,CZ,DE,DK,DM,DZ,EA,EE,EP,ES,FI,GB,GD,GE,GH,GM,HR,HU,ID,IL,IN,IS,KE,KG,KZ,LC,LK,LR,LS,LT,LU,LV,MA,MD,MG,MK,MN,MW,MX,MZ,NO,NZ,OA,PL,PT,RO,RU,SD,SE,SG,SI,SK,SL,TJ,TM,TR,TT,TZ,UA,UG,UZ,VN,YU,ZA,The communication will be made to those Offices only upon their request. Furthermore, those Offices do not require the applicant to furnish a copy of the international application (Rule 49.1(a-bis)).

3. Enclosed with this Notice is a copy of the international application as published by the International Bureau on 29 March 2001 (29.03.01) under No. WO 01/21576

#### REMINDER REGARDING CHAPTER II (Article 31(2)(a) and Rule 54.2)

If the applicant wishes to postpone entry into the national phase until 30 months (or later in some Offices) from the priority date, a demand for international preliminary examination must be filed with the competent International Preliminary Examining Authority before the expiration of 19 months from the priority date.

It is the applicant's sole responsibility to monitor the 19-month time limit.

Note that only an applicant who is a national or resident of a PCT Contracting State which is bound by Chapter II has the right to file a demand for international preliminary examination.

#### REMINDER REGARDING ENTRY INTO THE NATIONAL PHASE (Article 22 or 39(1))

If the applicant wishes to proceed with the international application in the national phase, he must, within 20 months or 30 months, or later in some Offices, perform the acts referred to therein before each designated or elected Office.

For further important information on the time limits and acts to be performed for entering the national phase, see the Annex to Form PCT/IB/301 (Notification of Receipt of Record Copy) and Volume II of the PCT Applicant's Guide.

The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland Authorized officer

J. Zahra

Telephone No. (41-22) 338.83.38

Facsimile No. (41-22) 740.14.35

From the INTERNATIONAL BUREAU

PCT

小 松

NOTIFICATION CONCERNING AS A SAME OF SUBMISSION OR TRANSMITTAL TOKY OF PRIORITY DOCUMENT

(PCT Administrative Instructions, Section 411)

13. 1.29

ASAMURA, Kiyoshi

Room 331, New Ohtemachi Bldg.

2-1, Ohtemachi 2-chome Chiyoda-ku, Tokyo 100-0004

JAPON

Date of mailing (day/month/year) . 22 January 2001 (22.01.01)	
Applicant's or agent's file reference E5544-00	IMPORTANT NOTIFICATION
International application No.	International filing date (day/month/year)
PCT/JP00/06514	22 September 2000 (22.09.00)
International publication date (day/month/year)	Priority date (day/month/year)
Not yet published	24 September 1999 (24.09.99)

Applicant

NIHON NOHYAKU CO., LTD. et al

- 1. The applicant is hereby notified of the date of receipt (except where the letters "NR" appear in the right-hand column) by the International Bureau of the priority document(s) relating to the earlier application(s) indicated below. Unless otherwise indicated by an asterisk appearing next to a date of receipt, or by the letters "NR", in the right-hand column, the priority document concerned was submitted or transmitted to the International Bureau in compliance with Rule 17.1(a) or (b).
- 2. This updates and replaces any previously issued notification concerning submission or transmittal of priority documents.
- 3. An asterisk(\*) appearing next to a date of receipt, in the right-hand column, denotes a priority document submitted or transmitted to the International Bureau but not in compliance with Rule 17.1(a) or (b). In such a case, the attention of the applicant is directed to Rule 17.1(c) which provides that no designated Office may disregard the priority claim concerned before giving the applicant an opportunity, upon entry into the national phase, to furnish the priority document within a time limit which is reasonable under the circumstances.
- 4. The letters "NR" appearing in the right-hand column denote a priority document which was not received by the International Bureau or which the applicant did not request the receiving Office to prepare and transmit to the International Bureau, as provided by Rule 17.1(a) or (b), respectively. In such a case, the attention of the applicant is directed to Rule 17.1(c) which provides that no designated Office may disregard the priority claim concerned before giving the applicant an opportunity, upon entry into the national phase, to furnish the priority document within a time limit which is reasonable under the circumstances.

Priority date

Priority application No.

Country or regional Office or PCT receiving Office

Date of receipt of priority document

24 Sept 1999 (24.09.99)

11/270582

JP

22 Dece 2000 (22.12.00)

The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland

Authorized officer

Y. KUWAHARA

Telephone No. (41-22) 338.83.38

Facsimile No. (41-22) 740.14.35

77

#### CLAIMS

1. (Amended) An aromatic diamide derivative represented by the following general formula (I) or a salt thereof:

$$Q^{2}$$
 $Q^{1}$ 
 $Q^{1}$ 
 $Q^{2}$ 
 $Q^{1}$ 
 $Q^{2}$ 
 $Q^{1}$ 
 $Q^{2}$ 
 $Q^{3}$ 
 $Q^{4}$ 
 $Q^{5}$ 
 $Q^{5}$ 
 $Q^{5}$ 
 $Q^{5}$ 

{wherein  $A^1$  is a  $(C_1-C_8)$  alkylene group; a substituted  $(C_1-C_8)$  alkylene group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$ 10  $C_6$ ) alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl groups and phenyl group; a  $(C_3-C_8)$ alkenylene group; a substituted (C3-C8) alkenylene group 15 having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl 20

groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups,  $(C_1-C_6)$  -

alkylthio  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl groups and phenyl group; a  $(C_3-C_6)$  alkynylene group; or a substituted  $(C_3-C_8)$  alkynylene group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$ 

10  $C_6$ ) alkylsulfonyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl groups and phenyl group;

in the  $(C_1-C_8)$  alkylene group, the substituted  $(C_1-C_8)$  alkylene group, the  $(C_3-C_8)$  alkenylene group, the substituted  $(C_3-C_8)$  alkenylene group, the  $(C_3-C_8)$ -alkynylene group or the substituted  $(C_3-C_8)$  alkynylene group, any saturated carbon atom may be substituted with a  $(C_2-C_5)$  alkylene group to form a  $(C_3-C_6)$  cycloalkane ring; further in the  $(C_1-C_8)$  alkylene group, the substituted  $(C_1-C_8)$  alkylene group, the  $(C_3-C_8)$  alkenylene group or the substituted  $(C_3-C_8)$  alkenylene group or an alkenylene group to form a  $(C_3-C_6)$  cycloalkane ring or a  $(C_3-C_6)$  cycloalkene ring;

20

B is -CO- or -C(=N-OR<sup>4</sup>)- (wherein R<sup>4</sup> is a 25 hydrogen atom; a  $(C_1-C_6)$  alkyl group; a halo  $(C_1-C_6)$  alkyl group; a  $(C_3-C_6)$  alkenyl group; a halo  $(C_3-C_6)$  alkenyl group; a  $(C_3-C_6)$  alkynyl group; a  $(C_3-C_6)$  cycloalkyl group; a phenyl  $(C_1-C_4)$  alkyl group; or a substituted phenyl  $(C_1-C_4)$ 

C<sub>4</sub>) alkyl group having, on the ring, one or more same or
different substituents selected from halogen atoms,
cyano group, nitro group, (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkyl groups, halo(C<sub>1</sub>C<sub>6</sub>) alkyl groups, (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkoxy groups, halo(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkoxy
groups, (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylthio groups, halo(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylthio
groups, (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylsulfinyl groups, halo(C<sub>1</sub>C<sub>6</sub>) alkylsulfinyl groups, (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylsulfonyl groups,
halo(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylsulfonyl groups, mono(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylamino
groups, di(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylamino groups wherein the two alkyl
groups may be the same or different, and (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)alkoxycarbonyl groups);

 $R^1$  is a hydrogen atom; a  $(C_1-C_6)$  alkyl group; a halo  $(C_1-C_6)$  alkyl group; a  $(C_2-C_6)$  alkenyl group; a halo  $(C_2-C_6)$  alkenyl group; a  $(C_3-C_6)$  cycloalkyl group; a halo  $(C_3-C_6)$  cycloalkyl group; a  $(C_1-C_6)$  alkoxy group; a halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy group; a  $(C_1-C_6)$  alkylthio group; a halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio group; a mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino group; a  $di(C_1-C_6)$  alkylamino group wherein the two alkyl groups may be the same or different; a phenyl group; a 20 substituted phenyl group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio 25 groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1 C_6$ ) alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups,  $di(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl

groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$ alkoxycarbonyl groups; a phenylamino group; a substituted phenylamino group having, on the ring, one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $halo(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl 10 groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkylamino groups, di  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkoxycarbonyl groups; a phenyloxy group; a substituted phenyloxy group having one or more same or 15 different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups, di(C1-C6) alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$ alkoxycarbonyl groups; a phenylthio group; a 25 substituted phenylthio group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$ 

 $C_6$ ) alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy

groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups,  $di(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$ alkoxycarbonyl groups; a heterocyclic group; or a substituted heterocyclic group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, 10 cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1 C_6$ ) alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, 15 halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups,  $di(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-$ C<sub>6</sub>) alkoxycarbonyl groups;

R<sup>1</sup> may bond with A<sup>1</sup> to form a 4- to 7-membered 20 ring which may contain, as a ring-constituting atom(s), one or two same or different atoms selected from oxygen, sulfur and nitrogen atoms;

 $R^2$  and  $R^3$  may be the same or different and are each a hydrogen atom, a  $(C_3-C_6)$  cycloalkyl group or  $-A^2-R^5$  [wherein  $A^2$  is -C (=0)-, -C (=S)-, -C (=NR $^6$ )- (wherein  $R^6$  is a hydrogen atom; a  $(C_1-C_6)$  alkyl group; a  $(C_1-C_6)$  alkoxy group; a mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino group; a di  $(C_1-C_6)$ - alkylamino group wherein the two alkyl groups may be

the same or different; a  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl group; a phenyl group; or a substituted phenyl group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl 5 groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkylamino groups, di  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl groups), a  $(C_1-C_8)$  alkylene group, a halo  $(C_1-C_8)$  alkylene group, a  $(C_3-C_6)$  alkenylene group, a halo  $(C_3-C_6)$  alkenylene group, a  $(C_3-C_6)$  alkynylene group or a halo  $(C_3-C_6)$  alkynylene group; 15

(1) when A² is -C(=O)-, -C(=S)- or -C(=NR<sup>6</sup>) (wherein R<sup>6</sup> has the same definition as given above), R<sup>5</sup>
 is a hydrogen atom; a (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkyl group; a halo(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkyl group; a (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkoxy group; a (C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>) cycloalkyl
 group; a halo(C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>) cycloalkyl group; a phenyl group; a
 substituted phenyl group having one or more same or
 different substituents selected from halogen atoms,
 cyano group, nitro group, (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkyl groups, halo(C<sub>1</sub> C<sub>6</sub>) alkyl groups, (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkoxy groups, halo(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkoxy
 groups, (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylthio groups, halo(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylthio
 groups, (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylsulfinyl groups, halo(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylsulfinyl groups, (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylsulfonyl groups,
 halo(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylsulfonyl groups, mono(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylamino

groups,  $di(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$ alkoxycarbonyl groups; a heterocyclic group; a substituted heterocyclic group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  -10 alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups,  $di(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$ alkoxycarbonyl groups; or  $-A^3-R^7$  (wherein  $A^3$  is -0-, -Sor  $-N(R^{\theta})$  - (wherein  $R^{\theta}$  is a hydrogen atom; a  $(C_1-C_6)$  alkylcarbonyl group; a halo(C1-C6) alkylcarbonyl group; a  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl group; a phenylcarbonyl group; a substituted phenylcarbonyl group having one or more same or different substituents selected from halogen 20 atoms, cyano group, nitro group, (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups,  $di(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$ alkoxycarbonyl groups; a phenyl  $(C_1-C_4)$  alkoxycarbonyl

group; or a substituted phenyl(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)alkoxycarbonyl group having, on the ring, one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$ 5  $C_6$ ) alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino 10 groups,  $di(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1 C_6$ ) alkoxycarbonyl groups); and  $R^7$  is a  $(C_1-C_6)$  alkyl group; a halo  $(C_1-C_6)$  alkyl group; a  $(C_3-C_6)$  alkenyl group; a halo  $(C_3-C_6)$  alkenyl group; a  $(C_3-C_6)$  alkynyl group; a 15 halo  $(C_3-C_6)$  alkynyl group; a  $(C_3-C_6)$  cycloalkyl group; a halo  $(C_3-C_6)$  cycloalkyl group; a  $(C_1-C_6)$  alkylcarbonyl group; a halo  $(C_1-C_6)$  alkylcarbonyl group; a  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl group; a phenyl group; a substituted phenyl group having one or more same or different 20 substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl 25 groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups,  $di(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl

groups; a phenyl  $(C_1-C_4)$  alkyl group; a substituted phenyl( $C_1-C_4$ ) alkyl group having, on the ring, one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$ 10  $C_6$ ) alkylamino groups, di  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl groups; a heterocyclic group; or a substituted heterocyclic group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, 20 halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups,  $di(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-$ C<sub>6</sub>) alkoxycarbonyl groups);

(2) when A² is a (C₁-C₀) alkylene group, a
25 halo(C₁-C₀) alkylene group, a (C₃-C₀) alkenylene group, a
halo(C₃-C₀) alkenylene group, a (C₃-C₀) alkynylene group or a halo(C₃-C₀) alkynylene group, R⁵ is a hydrogen atom; a
halogen atom; a cyano group; a nitro group; a (C₃-C₀)-

cycloalkyl group; a halo(C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>)cycloalkyl group; a (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkoxycarbonyl group; a phenyl group; a substituted phenyl group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkylsulfonyl groups, mono ( $C_1-C_6$ ) alkylamino groups, 10  $di(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl groups; a heterocyclic group; a substituted heterocyclic group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, 15 nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$ 20  $C_6$ ) alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups,  $di(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl groups; or  $-A^4-R^9$  (wherein  $A^4$  is -O-, -S-, -SO-,  $-SO_2-$ ,  $-N(R^8)$  -  $(R^8$  has the same definition as given above), -C(=0) - or  $-C(=NOR^4)$  -  $(R^4$  has the same definition as given above);

(i) when  $A^4$  is -O-, -S-, -SO-, -SO<sub>2</sub>- or -N( $R^8$ ) -

 $(R^8 \text{ has the same definition as given above}), R^9 is a$ hydrogen atom; a  $(C_1-C_6)$  alkyl group; a halo  $(C_1-C_6)$  alkyl group; a  $(C_3-C_6)$  alkenyl group; a halo  $(C_3-C_6)$  alkenyl group; a  $(C_3-C_6)$  alkynyl group; a halo  $(C_3-C_6)$  alkynyl group; a  $(C_3-C_6)$  cycloalkyl group; a halo  $(C_3-C_6)$  cycloalkyl group; a  $(C_1-C_6)$  alkylcarbonyl group; a halo  $(C_1-C_6)$  alkylcarbonyl group; a  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl group; a phenyl group; a substituted phenyl group having one or more same or different substituents selected from 10 halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl 15 groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkylamino groups, di  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl groups; a phenyl  $(C_1-C_4)$  alkyl group; a substituted phenyl  $(C_1-C_4)$  alkyl group having, on the 20 ring, one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$ 25  $C_6$ ) alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups, di  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or

different, and (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkoxycarbonyl groups; a
heterocyclic group; or a substituted heterocyclic group
having one or more same or different substituents
selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,

5 (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkyl groups, halo(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkyl groups, (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkoxy groups, halo(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkoxy groups, (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylthio
groups, halo(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylthio groups, (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylsulfinyl
groups, halo(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylsulfinyl groups, (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylsulfonyl groups, halo(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylsulfonyl groups,

10 mono(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylamino groups, di(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylamino groups
wherein the two alkyl groups may be the same or
different, and (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkoxycarbonyl groups;

(ii) when  $A^4$  is -C(=0) or  $-C(=N-OR^4)$  -  $(R^4$  has the same definition as given above),  $R^9$  is a hydrogen 15 atom; a  $(C_1-C_6)$  alkyl group; a halo  $(C_1-C_6)$  alkyl group; a  $(C_2-C_6)$  alkenyl group; a halo  $(C_2-C_6)$  alkenyl group; a  $(C_3-C_6)$ C<sub>6</sub>) cycloalkyl group; a halo(C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>) cycloalkyl group; a  $(C_1-C_6)$  alkoxy group; a halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy group; a  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkylthio group; a halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio group; a mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino group; a di  $(C_1-C_6)$  alkylamino group wherein the two alkyl groups may be the same or different; a phenyl group; a substituted phenyl group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  -25 alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$ -

alkylsulfonyl groups, halo(C1-C6)alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups, di  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl groups; a phenylamino group; a substituted phenylamino group having, on the ring, one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, 10  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups, di(C,-C6) alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl groups; a phenyloxy group; a substituted phenyloxy group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$ 20  $C_6$ ) alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups, di  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl groups; a phenylthio group; a substituted phenylthio group having, on the ring, one or more same or different

substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups,  $di(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl groups; a heterocyclic group; or a substituted 10 heterocyclic group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, 15  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups, di(C1-C6) alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl 20

 $R^2$  may bond with  $A^1$  or  $R^1$  to form a 4- to 7-membered ring which may contain, as a ring-constituting atom(s), one or two same or different atoms selected from oxygen, sulfur and nitrogen atoms;

groups)];

25

 $Q^1$  to  $Q^4$  may be the same or different and are each a nitrogen atom or a carbon atom which may be substituted with X, and X may be the same or different,

and is a halogen atom; a cyano group; a nitro group; a  $(C_3-C_6)$  cycloalkyl group; a halo  $(C_3-C_6)$  cycloalkyl group; a  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl group; a phenyl group; a substituted phenyl group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$ 

- 10  $C_6$ ) alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups, di  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl groups; a heterocyclic group; a
- substituted heterocyclic group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo $(C_1-C_6)$  alkylthio
- groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups, di  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$ -
- alkoxycarbonyl groups; or  $-A^5-R^{10}$  [wherein  $A^5$  is -O-, -S-, -SO-,  $-SO_2-$ , -C (=O)-, -C (=NOR $^4$ )- (R $^4$  has the same definition as given above), a ( $C_1-C_6$ ) alkylene group, a halo ( $C_1-C_6$ ) alkylene group, a ( $C_2-C_6$ ) alkenylene group, a

halo  $(C_2-C_6)$  alkenylene group, a  $C_2-C_6)$  alkynylene group or a halo  $(C_2-C_6)$  alkynylene group;

(1) when  $A^5$  is -O-, -S-, -SO- or -SO<sub>2</sub>-,  $R^{10}$  is a halo(C3-C6)cycloalkyl group; a halo(C3-C6)cycloalkenyl group; a phenyl group; a substituted phenyl group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio 10 groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo(C1-C6)alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups, di  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or 15 different, and (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkoxycarbonyl groups; a heterocyclic group; a substituted heterocyclic group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups, di  $(C_1-C_6)$  alkylamino 25 groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl groups; or  $-A^6-R^{11}$ (wherein  $A^6$  is a  $(C_1-C_6)$  alkylene group, a halo  $(C_1-C_6)$  alkylene group, a  $(C_3-C_6)$  alkenylene group, a halo  $(C_3-C_6)$  -

alkenylene group, a  $(C_3-C_6)$  alkynylene group or a halo  $(C_3-C_6)$ C<sub>6</sub>) alkynylene group, and R<sup>11</sup> is a hydrogen atom; a halogen atom; a  $(C_3-C_6)$  cycloalkyl group; a halo $(C_3-C_6)$ cycloalkyl group; a (C1-C6) alkoxycarbonyl group; a 5 phenyl group; a substituted phenyl group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group, (C1-C6) alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, 10 halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkylamino groups, di  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl groups; or  $-A^7-R^{12}$  (wherein  $A^7$  is -O-, -S-, -SO- or -SO<sub>2</sub>-, and  $R^{12}$  is a (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)alkyl group; a halo  $(C_1-C_6)$  alkyl group; a  $(C_3-C_6)$  alkenyl group; a halo  $(C_3-C_6)$  alkenyl group; a  $(C_3-C_6)$  alkynyl group; a halo  $(C_3-C_6)$  alkynyl group; a  $(C_3-C_6)$  cycloalkyl group; a halo(C3-C6)cycloalkyl group; a phenyl group; a substituted phenyl group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino

groups, di(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) - alkoxycarbonyl groups; a heterocyclic group; or a substituted heterocyclic group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group, (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkyl groups, halo(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkyl groups, (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkoxy groups, halo(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkoxy groups, (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylthio groups, halo(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylthio groups, (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylsulfinyl groups, halo(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) - alkylsulfinyl groups, (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylsulfonyl groups, halo(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) (2) when  $A^5$  is -C(=0) - or  $-C(=NOR^4)$  -  $(R^4$  has 15 the same definition as given above),  $R^{10}$  is a  $(C_1-C_6)$ alkyl group; a halo  $(C_1-C_6)$  alkyl group; a  $(C_2-C_6)$  alkenyl group; a halo  $(C_2-C_6)$  alkenyl group; a  $(C_3-C_6)$  cycloalkyl group; a halo  $(C_3-C_6)$  cycloalkyl group; a  $(C_1-C_6)$  alkoxy group; a  $(C_1-C_6)$  alkylthio group; a mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino 20 group; a  $di(C_1-C_6)$  alkylamino group wherein the two alkyl groups may be the same or different; a phenyl group; a substituted phenyl group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  -

alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups,  $di(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$ -5 alkoxycarbonyl groups; a phenylamino group; a substituted phenylamino group having, on the ring, one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, 10 halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups, di(C1-C6)alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl groups; a heterocyclic group; or a substituted heterocyclic group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino 25 groups,  $di(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$ alkoxycarbonyl groups;

(3) when  $A^5$  is a  $(C_1-C_6)$  alkylene group, a

halo  $(C_1-C_6)$  alkylene group, a  $(C_2-C_6)$  alkenylene group, a halo  $(C_2-C_6)$  alkenylene group, a  $(C_2-C_6)$  alkynylene group or a halo  $(C_2-C_6)$  alkynylene group,  $R^{10}$  is a hydrogen atom; a halogen atom; a  $(C_3-C_6)$  cycloalkyl group; a halo  $(C_3-C_6)$  $C_6$ ) cycloalkyl group; a  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl group; a phenyl group; a substituted phenyl group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, 10 halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkylamino groups, di  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein 15 the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl groups; a heterocyclic group; a substituted heterocyclic group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group, (C1-C6) alkyl groups, halo(C1-20  $C_6$ ) alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, (C1-C6) alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino 25 groups,  $di(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$ alkoxycarbonyl groups; or  $-A^8-R^{13}$  (wherein  $A^8$  is -O-, -S-, -SO- or -SO<sub>2</sub>-, and  $R^{13}$  is a  $(C_3-C_6)$  cycloalkyl group;

a halo  $(C_3-C_6)$  cycloalkyl group; a phenyl group; a substituted phenyl group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino 10 groups,  $\text{di}(C_1-C_6)\,\text{alkylamino}$  groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-$ C<sub>6</sub>) alkoxycarbonyl groups; a heterocyclic group; a substituted heterocyclic group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, 15 cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino 20 groups,  $di(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$ alkoxycarbonyl groups; or  $-A^9-R^{14}$  (wherein  $A^9$  is a  $(C_1 C_6$ ) alkylene group, a halo  $(C_1-C_6)$  alkylene group, a  $(C_2-C_6)$ 25  $C_6$ ) alkenylene group, a halo  $(C_2-C_6)$  alkenylene group, a  $(C_2-C_6)$  alkynylene group or a halo  $(C_3-C_5)$  alkynylene group, and  $R^{14}$  is a hydrogen atom; a halogen atom; a  $(C_3-C_6)$ -

cycloalkyl group; a halo  $(C_3-C_6)$  cycloalkyl group; a

 $(C_1-C_6)$  alkoxy group; a halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy group; a  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkylthio group; a halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio group; a  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkylsulfinyl group; a halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl group; a  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl group; a halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl group; a phenyl group; a substituted phenyl group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio 10 groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups, di  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or 15 different, and  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl groups; a phenyloxy group; a substituted phenyloxy group having one or more same or different substituents selected from halogen. atoms, cyano group, nitro group, (C1-C6) alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$ 20  $C_6$ ) alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups, di $(C_1-C_6)$ alkylamino groups wherein 25 the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl groups; a phenylthio group; a substituted phenylthio group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms,

cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups,  $di(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$ alkoxycarbonyl groups; a heterocyclic group; or a substituted heterocyclic group having one or more same 10 or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups,  $di(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$ -20 alkoxycarbonyl groups))];

the two Xs bonding to the adjacent two carbon atoms constituting the aromatic ring containing  $Q^1$  to  $Q^4$  may bond to each other to form a condensed ring; the condensed ring may have one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,

 $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  - alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups, di  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl groups;

 $Q^5$  is a nitrogen atom or a carbon atom; Y may be the same or different, and is a halogen atom; a cyano group; a nitro group; a halo( $C_3$ -10  $C_6$ ) cycloalkyl group; a phenyl group; a substituted phenyl group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, 15  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono $(C_1-C_6)$ alkylamino groups,  $\operatorname{di}(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl groups; a heterocyclic group; a substituted heterocyclic group having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl 25 groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  -

alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups, di  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$  alkoxycarbonyl groups; or  $-A^5-R^{10}$  ( $A^5$  and  $R^{10}$  each have the same definition as given above);

the two Ys bonding to the adjacent two carbon atoms constituting the aromatic ring containing O5 may bond to each other to form a condensed ring; the condensed ring may have one or more same or different substituents selected from halogen atoms,  $(C_1-C_6)$  alkyl 10 groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl 15 groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, phenyl group, substituted phenyl groups having one or more same or different substituents selected from halogen atoms, cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  $C_6$ ) alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy 20 groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups,  $di(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl 25 groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$ alkoxycarbonyl groups, heterocyclic groups, and substituted heterocyclic groups having one or more same or different substituents selected from halogen atoms,

cyano group, nitro group,  $(C_1-C_6)$  alkyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkoxy groups,  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylthio groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfinyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  - alkylsulfinyl groups,  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, halo  $(C_1-C_6)$  alkylsulfonyl groups, mono  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups, di  $(C_1-C_6)$  alkylamino groups wherein the two alkyl groups may be the same or different, and  $(C_1-C_6)$  - alkoxycarbonyl groups;

m is an integer of 0 to 5;

 $Z^1$  and  $Z^2$  may be the same or different and are each an oxygen atom or a sulfur atom; provided that (1) when each of  $Q^1$ ,  $Q^2$ ,  $Q^3$ ,  $Q^4$  and  $Q^5$  simultaneously represents a carbon atom, each of  $R^2$  and  $R^3$  simultaneously represents a hydrogen atom, each of  $Z^1$  and  $Z^2$  simultaneously represents an oxygen atom, X is an iodine atom, X is an integer of 2, X is 2-methyl group or 4-pentafluoroethyl group,  $X^1$  is  $X^2$ -methyl group; then  $X^2$  is not an ethoxy group;

- 20 (2) when each of Q<sup>1</sup>, Q<sup>2</sup>, Q<sup>3</sup>, Q<sup>4</sup> and Q<sup>5</sup> simultaneously represents a carbon atom, each of R<sup>2</sup> and R<sup>3</sup> simultaneously represents a hydrogen atom, each of Z<sup>1</sup> and Z<sup>2</sup> simultaneously represents an oxygen atom, X is an iodine atom, m is an integer of 2, Y is 2-methyl group or 4-heptafluoroisopropyl group, A<sup>1</sup> is -CH<sub>2</sub>CH<sub>2</sub>- and B is -CO-; then R<sup>1</sup> is not an ethoxy group;
  - (3) when  $Q^1$  represents a nitrogen atom, each of  $Q^2$ ,  $Q^3$ ,  $Q^4$  and  $Q^5$  simultaneously represents a carbon

#### 102/1

atom which does not have a substituent, each of  $R^2$  and  $R^3$  simultaneously represents a hydrogen atom, each of  $Z^1$  and  $Z^2$  simultaneously represents an oxygen atom, m is an integer of 2, Y is 2-methyl group or 3-chloro group,  $A^1$  is  $-CH_2CH_2CH_2$ — and B is -CO—; then  $R^1$  is not an ethoxy group;

(4) when each of Q¹, Q², Q³, Q⁴ and Q⁵ simultaneously represents a carbon atom which does not have a substituent, each of R² and R³ simultaneously represents a hydrogen atom, each of Z¹ and Z² simultaneously represents an oxygen atom, m is an integer of O, A¹ is -CHCH₂CH₂- and B is -CO-; COOCH₃

then  $R^1$  is not a methoxy group}.

### PATENT COOPERATION TP 'ATY

	From the INTERNATIONAL BUREAU	
PCT	То:	
NOTIFICATION OF ELECTION (PCT Rule 61.2)	Commissioner US Department of Commerce United States Patent and Trademark Office, PCT 2011 South Clark Place Room CP2/5C24 Arlington, VA 22202	
Date of mailing: 29 March 2001 (29.03.01)	ETATS-UNIS D'AMERIQUE in its capacity as elected Office	
International application No.:	Applicant's or agent's file reference:	
PCT/JP00/06514	E5544-00	
International filing date: 22 September 2000 (22.09.00)	Priority date: 24 September 1999 (24.09.99)	
Applicant: TOHNISHI, Masanori et al		
1. The designated Office is hereby notified of its election made:    X   in the demand filed with the International preliminary Examining Authority on:   09 November 2000 (09.11.00)		
The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes	Authorized officer:	

Facsimile No.: (41-22) 740.14.35

1211 Geneva 20, Switzerland

J. Zahra

Telephone No.: (41-22) 338.83.38